

25周年記念

# 會報

第 23 号



滋賀県レイカディア大学同窓会



## 滋賀県レイカディア大学校歌

# レイカディア讃歌

(高城修三 作詞)

- 一、近江の最中 青き湖  
ささなみ寄せる軽き音  
いつまでも尽きることなき  
その思い ともに学ばん  
さわやかに レイカディア  
レイカディア  
わがレイカディア
- 二、青垣つらね 鈴鹿比良  
峰にたわむる白鳥の  
いつまでも果つることなき  
歓びを ともに遊ばん  
うるわしく レイカディア  
レイカディア  
わがレイカディア
- 三、淡海映す蒼き空  
宇宙が見せる深き貌  
いつまでも消ゆることなき  
その真実 ともに生きなん  
かぎりなく レイカディア  
レイカディア  
わがレイカディア

## 滋賀県レイカディア大学同窓会憲章

- 一、互いに助け合い、高齢者社会を生きる資質と実践力を高めよう。
- 一、心身の健康を保って、社会活動に積極的に参加し、高齢社会の支柱となって働こう。
- 一、古き良きものを伝承し、新しきを生み出して、郷土社会の健全な発展に尽くそう。
- 一、会員の研修及び母校の発展に寄与する活動を積極的、持続的に推進しよう。
- 一、社会の発展に即応する高齢者像の具現のため  
に励みあい、提携し合う輪を内外に広めよう。

平成六年七月十一日制定

滋賀県レイカディア大学同窓会

# 同窓会活動の活性化の努力目標

1. 地域ボランティア活動および  
魅力的な幅広い事業活動を積極的に行う。
2. 支部間の交流をより一層活発に行う。
3. 組織のより一層の活性化をはかる。
4. 学校との連携および交流の強化をはかる。
5. レイカディア大学卒業生としての  
誇りと自覚を持って行動する。

## 目 次

同窓会創立25周年を迎えて 同窓会長 奥村常治郎 .....	2
「會報」第23号の発刊によせて 滋賀県レイカディア大学 学長 山田 新二 .....	3
同窓会25年のあゆみ .....	4
平成18年度 同窓会本部のうごき .....	6
功労者表彰・受賞の喜び .....	12
長寿者の日々・私の一日 .....	18
各支部の活動 .....	27
<b>&lt;25周年記念特集&gt;</b>	
全員登場『私の一言』.....	36
平成18年度新入会員の紹介 .....	152
平成18年度本部役員の紹介 .....	154
物故者を悼む .....	155
編集後記 .....	156



## 魅力ある支部活動を…

滋賀県レイカディア大学同窓会 会長 奥村 常治郎

昭和55年に結成したわがレイカディア大学同窓会が、今年25周年を迎えましたこと誠にご同慶に存じます。

### ◇ベクトル合わせの辻説法

この間、学舎を同じくする者の一体感と同窓会をいつくしみ、育もうとする皆さんの暖かいご支援に感謝し、この誇り高き伝統をしっかりと後輩に継承することこそ、私たちの責務と思っています。そして、全会員のベクトルを合わせ、更なる発展を目指すことこそ舵取り役の使命と、機会あるごとに次の点を辻説法しています。

### ◇「自分を褒めてやりたい」人の集団

世間では、よく少子・高齢化をセットにして言いますが、これでは高齢者もよくないように聞こえます。高齢化は長寿の証で目出度いことです。とりわけ、わが会員は、現役を全うし、これからは好きなことを気ままに過ごそうとする人が多いなかで、あえて晩学に挑戦し、経験を活かし、あるいは、趣味を通じて地域でのふれあいや活動の担い手として頑張ろうと、熱い思いでがんばっている誇り高き高齢者たちです。

マラソンの有森祐子選手が言ったように、「自分をほめてやりたい」人たちばかりです。大いに自分を褒めてやり、「さすがレイカディア大学卒業生」と言われるように、時には、「きらっ」と光る存在感のある人になりたいものです。

### ◇数は活力の泉で、人気のバロメーター

25周年には「会員2,000名」の願いは、果たせなかったものの、わずか100名足らずで発足したわが同窓会が、今年は過去最高の1,937名になりました。誠に喜ばしい次第です。人気のバロメーター、活力の源泉と言う点では、確かに多いことはありがたいことです。しかし、同窓会としては、支部の活動に魅せられた会員さんが脱会を思い留まり、後輩や未加入の人に入会を勧めてくれることがありがたく、それが会の活力になるのです。

### ◇福祉活動団体として認可

最新情報として、わが同窓会は、単に同窓の親睦団体にとどまらず、社会福祉活動の団体として9月22日、知事の許可を得ました。このことは、地域活動を積極的に行っている会員さんの日頃の成果が認められたもので、25周年にふさわしい慶事で、誠に喜ばしいことです。

「びわこシニアネット」、何のこと？といぶかる会員さんもいることと思います。しかし、時の流れに取り残されない魅力ある同窓会づくりの一環として、25周年を契機に『びわこシニアネット』に「レイカディア大学同窓会ニュース」を掲載することにしました。このコーナーの充実は、パソコンの得意な会員さんの手助けが大きな鍵です。是非ご協力をお願いします。また、新しい支部活動としてパソコン研修を行うのも普及に繋がるので検討したいと思います。

会員皆様の健やかな日々と、本会の更なる発展の年月を積み重ねることを祈念しつつ、発行の挨拶といたします。



## “豊熟シニア”の活躍を期待

滋賀県レイカディア大学 学長 山田 新二

滋賀県レイカディア大学同窓会が25周年を迎えられたことを、心からお祝い申し上げます。25年というのは言葉にするのは簡単ですが、続けるためには相当の努力が伴い、改めて皆様のご労苦に敬意を表するところです。

レイカディア大学は昭和53年から「老人大学校」としてスタートし、県の「レイカディア10か年プラン」のもと、平成5年にレイカディア構想の中核施設である県立長寿社会福祉センター（レイカディアセンター）が設立されて以来、校名も「レイカディア大学」と改名し、高齢者が新しい知識、教養と技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援するための大学として今日に至っています。

開校以来、約4千人の方が卒業され、県下各地で地域活動やボランティア活動に活躍されていることに、大学を運営している者として大変心強く思っているところです。

現在、我が国の高齢者は、昭和一桁生まれの世代が中心であります。2015年（平成27年）には「団塊の世代」と呼ばれる世代が65歳となり、少子化と相まって、高齢者が人口構成に占める比重がますます高まっていくことが予想されています。また地域には、核家族における子育てや、一人暮らし高齢者の介護、さらに、価値観が多様化する中での環境保全活動やまちづくりなど様々な課題が山積しています。

このような中、県では、平成18年3月、新たに総合的な高齢者福祉を推進するための計画として「レイカディア滋賀プラン」が策定されました。この計画では、その目指す方向として「元気で活動的な85歳」の実現が謳われており、現役を退いても、なお引き続き地域社会の主要な一員として、今日まで積み重ねてこられました知識や経験を生かして積極的に社会に参画し、また自由に生き生きと活動し、健康で生きがいのある人生を謳歌できる滋賀県を創って行くことを目指しています。

そして、年齢によって自らの意識や行動を隔てられることなく、個性や主体性によって豊かで充実した高齢期を過ごしている高齢者の姿を「レイカディア滋賀プラン」では「豊熟シニア」という言葉で表されています。同窓会の皆様は、正にこの「豊熟シニア」そのものを実践されている方々であり、今後もさらに地域でご活躍いただき、その姿を「びわこシニアネット」などを利用して発信していただきたいと思っております。

また、レイカディア大学のあり方も時代の要請に応じ、より実学、実践的な方向を目指して、たゆまぬ改革を進めていく必要があると考えております。レイカディア大学同窓会の皆様にも是非、時代の移ろいととも歩むレイカディア大学のあり方について、大所高所から、ご意見やご提言をいただくとともに、今後も、レイカディア大学の運営のためにご支援ご協力を賜れば幸いです。

最後になりましたが、同窓会運営にご尽力いただいております関係者の皆様に敬意を表しますとともに、同窓会の今後のますますの発展と、会員の皆様がさらにお元気に活躍されますことを祈念いたしまして、発刊に寄せての挨拶といたします。

滋賀県レイカディア大学同窓会



25年のあゆみ



年	月	日	主要なできごと・活動	
昭和53	7	14	<b>滋賀県老人大学校開校</b> 近江八幡市中央公民館内に仮設。	
	9	29	<b>開校式、第1期生の入学式</b> 近江八幡市中央公民館の仮校舎で挙。就学年限1年、4学科（園芸、陶芸、生活、福祉）に各20名定員で、80名が入学。	
	55	9	22	<b>同窓会設立総会</b> 於・草津市社会福祉センター 初代会長 大橋儀平氏（湖東支部）
	10	1	<b>同窓会會報・創刊号発行</b>	
56	10	29	<b>校舎移転</b> 滋賀県厚生会館（大津市京町）へ	
61	10	30	<b>第1回親善ゲートボール大会</b> 於・土山かもしか荘	
平成元	3	11	<b>開校10周年記念式典</b> 於・大津市民会館 学長・稲葉知事の祝辞。 同窓会の「バッジ」制定	
	5	23	<b>開校10周年記念植樹</b> 米原校の中庭に「クロガネモチ」を植樹。	
	10	12	<b>日韓老人大学友好親善交流会</b> 於・大津市膳所公民館。 ソウル老人大学100名、大津校第11期生100名が参加。双方より演技、合唱などの交流と記念品の交換を行い、友好裡に国際親善の成果をあげた。	
	2	4	1	<b>大学の運営が「レイカディア振興財団」に移管</b> 滋賀県老人クラブ連合会からレイカディア振興財団に。
	5	7	30	<b>大津校の移転</b> 長寿社会福祉センター新設に伴い、現在の場所に移転。
		9	3	<b>「新校舎移転記念・成果展」開催</b> 在校生との共催。出点数155点。
		10	1	<b>「滋賀県レイカディア大学」と改称</b> 滋賀県老人大学校を「滋賀県レイカディア大学」と改称。 草津校にスポレク学科を新設
	9	7	22	<b>同窓会の自主運営、確立</b> 全面的に大学に委託していた同窓会業務を自主運営とする。
	10	6	11	<b>自主運営に伴う会則改定</b> 平成10年度総会にて 主な改定点：常任理事、事務局長の新設 自主運営後の初代執行部： 会長・佐々木尚一（近江八幡支部）、副会長・門馬三郎（大津）、 事務局長・奥村常治郎（湖南）、会計・谷本一夫（大津）の各氏が就任。

年	月	日	主要なできごと・活動
平成10	10	13	<b>母校へ校旗寄贈ならびに同窓会旗新調</b> 大学創立20周年記念事業として、大学へ校旗を贈る。 同窓会旗も新調。本部、支部用も作成配布。以後、行事の都度掲揚。
11	10	13	<b>第1回支部対抗グラウンド・ゴルフ大会</b> 於・近江八幡市津田運動公園。優勝：湖東支部。チーム編成：各支部6名。
13	5	1	<b>會報・第18号（同窓会創立20周年記念特集号）発行</b> 1,754名の全会員に呼びかけ『私の一言』を特集。66%の会員が参加。
		21	<b>創立20周年記念総会の開催</b> 於・近江八幡市ホテルニューオウミ。 川端近江八幡市長、嶋川副学長の祝辞をいただく。会員の出席237名。
15	4	1	<b>滋賀県レイカディア振興財団、県社会福祉協議会に統合</b> 大学の運営主体が社協へ統合されたが、同窓会としては実質的に変わらない。
16	8	6	<b>同窓会員の大学必須講座の聴講</b> 地域活動を積極的に推進している会員に、更なる参考として会員に限り、聴講が認められ、草津校25名、米原校15名が聴講した。
12	21		<b>會報・表紙のカラー化</b> 会員から募った滋賀県を象徴する風景写真をカラーで掲載。
17	10	8	<b>同窓会会員1,916名</b> 第26期生の入会者198名を受け入れ、過去最高の会員となる。
18	2	7	<b>「びわこシニアネット」で同窓会活動を発信</b> 創立25周年の意義ある年に因んで、同窓会活動のステップアップとして実施。将来は同窓会独自の「ホームページ」の構築を目指す。
	5	13	<b>平成18年度同窓会本部総会（創立25周年）</b> 於・東近江市能登川公民館。 出席者187名。 来賓：東近江市能登川支所長 居原田善嗣氏、 レイカディア振興部長 大道隆和氏、健康生きがい課長 福田久人氏 平成18年度予算：1,875,733円、平成17年度決算（支出）：1,135,277円。 <b>役員改選：会長・奥村常治郎、副会長・岩井典弘、戸之洞貞夫、</b> <b>会計・戸之洞貞夫（兼務）、事務局長・池田邦治の各氏が選任される。</b> 総会後のアトラクション：「発掘成果から見た信長と安土城」 講師・安土城郭調査研究所長 近藤 滋 先生
	9	7	<b>同窓会会員1,937名。</b> 第27期生の入会者165名を受け入れ、過去最高の会員となる。
	15		<b>合同地域懇談会</b> 於・レイカディア大学草津校。 昨年までの校区別懇談会を統合実施。参加者38名。
	9	22	<b>同窓会は、滋賀県立長寿社会福祉センターの設置および管理に関する県条例に定める団体として県知事の認可を受けた。</b> これにより本会（本部）が、上記施設で行う会合や各種行事の使用料は無料となる。そのこともさることながら、創立25周年にして、建学の精神に則り、会員が社会福祉活動に積極的に関わっている団体であることが認められたことは大変意義深い。
	12	15	<b>會報・第23号（同窓会創立25周年記念特集号）発行。</b> 会員参加の『私の一言』を特集。76%の会員・1,349名が参加。

# 平成18年度 同窓会本部のうごき

## 1 本部定期総会 (創立25周年)

5月13日、東近江市能登川公民館で開催

当日はあいにくの雨模様でしたが、県下各地から187名の出席を得て、年頭に「東近江市」となったばかりの能登川公民館で、25周年の記念すべき総会を開催しました。議事は議案書にもとづき審議・可決され、引き続き役員改選が承認され、奥村会長による第2次執行部がスタートしました。

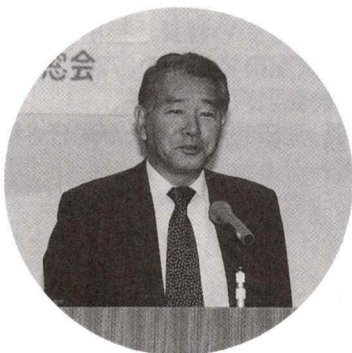
総会後は、湖東の歴史文化に触れようと、安土城郭調査研究所の近藤滋所長を招いて、「発掘成果から見た信長と安土城」の講話に耳を傾けました。



開会あいさつする奥村会長



レイカディア振興部大道次長、居原田能登川支所長ら来賓の方々



安土城跡発掘からの考察を語られた近藤所長



ご長寿おめでとうございます



功労賞受賞の皆さん



各支部から出席された同窓会の仲間たち



1-① 平成18年度 新執行部



会 長 奥村常治郎  
草津・栗東支部  
第17期・文芸学科



副会長 岩井 典弘  
兼総務部長 守山・野洲支部  
第17期・園芸学科



副会長 戸之洞貞夫  
兼会計 湖北支部  
第20期・生活学科



事務局 池田 邦治  
高島支部  
第20期・文芸学科



広報部長 齋藤吉太郎  
中部支部  
第20期・生活学科



研修部長 三上 善弘  
草津・栗東支部  
第20期・陶芸学科



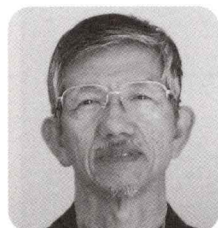
会計補佐 小林 仁司  
守山・野洲支部  
第23期・文芸学科



広報副部長 木村 茂治  
近江八幡支部  
第19期・園芸学科



広報副部長 松本 秀一  
甲賀支部  
第20期・文芸学科



研修副部長 岡崎 一郎  
大津支部  
第21期・スポレク学科



野上 雄三  
湖東支部長  
第15期・文芸学科



## 1-② 平成18年度の事業計画概要

月 日	事業の概要			
5月13日	本部定期総会（東近江市能登川公民館にて）			
8月3日	米原校における同窓会入会説明会			
8月4日	草津校における講座聴講と同窓会入会説明会			
8月31日	米原校における講座聴講			
9月15日	合同地域懇談会（草津校にて）			
10月20日	支部対抗グラウンド・ゴルフ大会（高島市萩の浜G・G場にて）			
12月15日	『曾報』第23号（25周年記念誌）発行			
	「びわこシニアネット・レイカディア大学同窓会ニュース」コーナーで活動情報発信（随時）			
	常任理事会の開催	第1回：4月4日 第4回：7月26日 第7回：12月15日	第2回：5月27日 第5回：9月15日 第8回：3月9日	第3回：6月6日 第6回：11月13日

## 1-③ 平成18年度 予算

### 1. 収入の部

（単位：円）

区 分	予 算 額	摘 要
前年度繰越金	475,733	
会 費 収 入	1,400,000	700円×2,000名
合 計	1,875,733	

### 2. 支出の部

区 分	予 算 額	内 訳
会 議 費	300,000	総 会 費 250,000 その他会議日 50,000
旅 費	180,000	
事 務 費	50,000	事務消耗品費 20,000 通信費・雑費 30,000
慶 弔 費	350,000	
事 業 費	870,000	総 務 部 費 150,000 研 修 部 費 20,000 広 報 部 費 700,000
予 算 費	125,733	
合 計	1,875,733	

## 2 地域活動貢献講座の聴講

草津校・8月4日、米原校・8月31日に各々聴講

今年も両校で63名が、在校生とともに必須講座を聴講することが出来ました。草津校での「町づくりと環境問題」、米原校の「誰もが安心して暮らせる福祉の街づくり」は、いずれも今後の地域活動の参考になる大変有意義な内容でした。

なお、同窓会ではボランティア活動をしている会員の連絡先や活動内容などを、在校生の校外学習の参考資料に供してもらうため大学に情報提供しました。

## 3 合同懇談会の開催

今年は、昨年までの草津校、米原校の各校区別に行っていた懇談会を、県下9支部からの代表者が一堂に会しての合同懇談会に変え、9月15日にレイカディア大学草津校で開催しました。

出席者は、平素、本部との交流が少ない支部役員や比較的若い会員さんが主体のため、本部から、創立25周年の歩みや活動状況など、次の点について説明しました。

1. 会員は、第27期生の入会者165名により過去最高の1,937名となった。
2. わが同窓会は、単に、学び舎を同じにした者の親睦団体だけでなく、卒業後も地域活動の担い手として活動している会員の多い地域福祉活動団体です。ここが地域の老人会と違うところです。大いに自信と誇りを持って頑張りましょう。
3. 同窓会活動の原点は、支部活動。みなのお知恵で魅せられる支部活動にしましょう。これを受けて、各支部での福祉やボランティア、同窓会の支部活動について活発な情報交換が行われました。



◀ 25年の歩みや活動状況を説明する奥村会長

## 4 同窓会入会説明会

8月3日・米原校で、4日には草津校で

今年卒業の第27期生を対象に同窓会の説明会を開催しました。

今年は、例年の説明資料のほかに会報第22号をPR資料の1つに加え、皆さんに配布しました。その効果もあってか、米原校は昨年に続き卒業生全員が入会という快挙でした。草津校は、それに及ばなかったものの両校合わせて165名の新会員を迎え、1,937名と過去最高の会員となり誠に喜ばしい次第です。来年は卒業生全員が入会という嬉しい悲鳴が聞けるよう、全会員でお誘いしましょう。

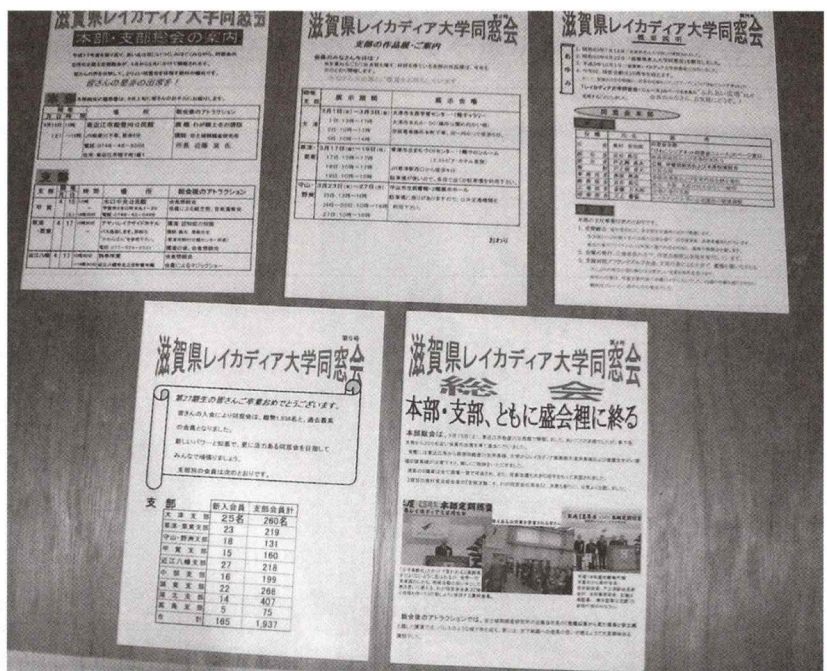
## 5 びわこシニアネット・レイカディア大学同窓会ニュース

昨年の地域懇談会での提言を受け、2月7日に創刊号を発信しました。

その間、ワープロは手馴れていても、パソコンは初めてという支部長に研修を行うなど、あわただしいスケジュールでした。

「びわこシニアネット」のボランティアの皆さんの力強いバックアップを得ながら、第5号を発行するまでになりました。

パソコンの得意な会員さんも多いので、今後はこの人たちの力を借りて、更に充実した内容にし、将来はわがレイカディア大学同窓会のホームページを立ち上げたいものです。



▶シニアネットで発信した情報

支 部	新入会員	定例会員計
大 友 支 部	25名	260名
東 友 支 部	23名	219
守 心 野 洲 支 部	18	121
中 友 支 部	19	160
安 立 支 部	27	218
北 友 支 部	16	199
南 友 支 部	22	268
福 元 支 部	14	407
松 島 支 部	5	75
合 計	165	1,937

## 6 支部対抗グラウンド・ゴルフ大会 優勝 湖東支部

10月20日、絶好のスポーツ日和。今年も湖を背にした素晴らしい高島市の萩の浜グラウンドゴルフ(20ホール)で開催しました。

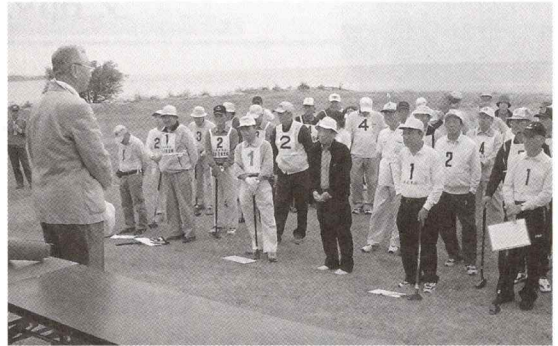
高島支部の皆さんによる事前のコース整備のおかげで終始10チームで楽しいなかにも熱いゲームが展開されました。戦績は下表のとおりです。各チームともレベルアップした見事な試合を制して、湖東支部が、また個人では湖北支部の岸本四郎さんがそれぞれ栄えある栄光を獲得しました。

### 団体賞

順位	支部	総打数	総打数 (昨年)
優勝	湖 東	316	358
準優勝	湖 北(Ⅰ)	318	349
3位	草津・栗東	322	325
4位	守山・野洲	323	331
5位	大 津	327	345
6位	湖 北(Ⅱ)	331	—
7位	中 部	345	371
8位	甲 賀	348	345
9位	近江八幡	352	347
10位	高 島	359	372

### 個人賞

1位	湖 北	岸本四郎	42
2位	湖 東	山城利之	46
3位	草津・栗東	徳井泉二	47
4位	守山・野洲	鳥居義樹	48
5位	草津・栗東	中井栄次	49



▲ 9支部10チーム代表選手に挨拶する奥村会長



▲ 湖上を吹く秋風にひらめく同窓会旗のもとで熱戦中の選手



▲ 難しい打ち下しもナイスショット



▲ リボンをつけた「ホールインワン賞」のホール



# 功労者表彰・受賞の喜び

平成18年度定期総会で、個人9名と1グループに功労賞が贈られました。受賞の皆さんから、喜びのご寄稿をいただきました。

大津支部



## 支部の仲間の支援に感謝

第15期 園芸学科 井上 弘

はからずも私ごときが功労賞にあずかり、身にあまる光栄と深く感謝し恐縮いたしております。今回の受賞はひとえに関係各位の温かいご庇護とご指導、ご鞭撻の賜と重ねて厚くお礼申し上げます。有難うございました。

平成6年に第15期園芸学科を卒業し、同窓会大津支部入会2年目から幹事として支部で企画された諸々の事業に参加し、ひたすら務めてまいりました。

「私たちの体は水でできている」と言われていますが、私は毎日起床から就寝ま

での間に約1ℓ(コップ5杯)の水を飲むことに決めています。効果は未知数ですが、①血液をサラサラにする、②体内の有害物質を尿と一緒に排泄する、③便通をよくするなど役に立つようです。水道水は塩素を含んでいるので一度煮沸させ飲んでいきます。

なお1ヶ月に一度のかかりつけ医師の検診が健康保持の現れで、現在があると思っています。

同窓会の益々の発展と、会員皆様のご健闘を祈願いたします。

草津・栗東支部



## 町づくり活動14年間の自負

第17期 生活学科 吉倉 定一

昨年は米寿のお祝いを頂き、今年は功労賞をと至上の喜びです。今も健康で、レイカディア大学同窓会憲章を常に念頭におき実践しております。

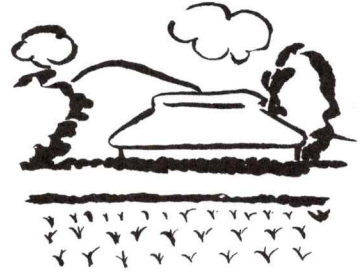
昭和59年度に町内会長に選出されて、

途中レイ大へも通いながら、7期14年間、毎年テーマを替えて町づくりに専念してきました。市県の町づくりコンクールに応募し知事賞6回、市長賞7回いただき、今現在も当時制定した町民憲章が継承実

践されており、草津市のモデル町内会で、私の遺した大きな遺産だと思っております。平成16年10月10日、市制50周年記念式典において感謝状を頂きました。現在も7つの団体に所属して生涯学習に励んでおります。

また私は、ソ連に4年間強制抑留された戦争体験者です。平和の尊さを語り継ぐべく、要請があれば出前講座にも出掛

けております。こういうことは私達の責務ではないでしょうか。これからも健康で心豊かに、なにもかも冥土の土産にする気概で余生を送りたいと思っております。



守山・野洲支部



## 支部作品展盛り上げに努力

第16期 陶芸学科 中村 健二

平成18年度本部総会にて、他にもおいでの功労賞の対象にふさわしい方をさしおき、私ごとき者が功労賞受賞の栄に浴し、誠に身に余る光栄と恐縮し感謝に堪えない次第です。

私は理事に選任されて以来、主として作品展（成果展）の関係をやらせて頂きました。支部長はじめ諸先輩、会員各位のご指導、ご協力により続けて来られた次第で、その間の暖かい人間関係に特に感謝したいと思います。

苦労話と言っても特にはないのですが、参加賞を皆さんの同意を得て作れた事と、展示場所選定（広さ、料金、展示時間、展示機材）に恵まれたため大変助かりました。特に市立図書館にはいろいろお世話になり、ありがとうございました。

今後の抱負としては早く健康を回復し、再び少しでも社会のお役に立てる様、努力する所存ですので、今後とも宜しくご指導のほどお願い申し上げます。

甲賀支部



## スポーツを通して喜びを提唱

第8期 陶芸学科 大北 忠一

この度は、はからずも功労賞を受賞しました。多くの対象の方々がおられるのに私が選ばれましたことを申し訳なく思

いながら、心からお礼を申し上げます。

老人大学卒業後、友愛奉仕に従い、高齢者は常に健康を第一としてそれを保

持・増進することが生きがいであると信じ、機会あるごとにスポーツを楽しみ、友との親睦友愛は勿論のこと、社会への奉仕活動に積極参加できる喜びを提唱しています。心身を養うためにゲートボールにおいて1級審判員の資格を取得、地域の初心者への指導交流でゲートボールの普及啓蒙に資しております。

誰もが、特に寝たきりになればどんなにさびしい思いをすることかと考えれば、1年でも長く参加できる喜びを味わって

もらえたと願っております。受賞の喜びを忘れず、今後も地域で頑張りますので、ご指導のほどよろしく申し上げます。



近江八幡支部



## 観光ガイドの活動が認められて

第11期 園芸学科 佐々木 尚一

昨年は本部総会にて、心温まる素晴らしい米寿の慶祝を拝受しました。更にも錦上花を添えて、受賞を重ねる事になり、果報者の老輩には、二度と無い人生の花道を祝福して頂き、この嬉しい感激を終生の思い出とさせていただく事ができました。

今回授賞の対象は、昨年菊薫る文化の吉日に、観光ボランティアガイド協会の会員達が長年に亘り観光行政に貢献した功績により、長老として市政功労者の個人表彰を、またガイド協会には感謝状の贈呈を受けたことによります。

私達の観光ガイドは市当局始め観光関係の要望を受け、郷土の恵まれた観光資源を誇りとする熱意と地域に奉仕する誠意を趣意とする同好の士が結集して、プロとは一味違った素朴さと各人の持ち味を発揮して、遠来の観光客に温かい心の

もてなしをしております。

「来て良かった、又来てみたい」の嬉しい言葉を楽しみに、同志の皆様の懸命の努力と献身的な研鑽の成果によって、年々観光客は増加し、昨年度の実績では、申込客数32,615名、ガイドの回数1,574回の記録的な成果となりました。

これ偏に、発足以来15年間に亘る、市当局始め関係機関の深いご理解とご支援の賜物です。歴代会長の情熱と、会員達の郷土愛による奉仕活動、弛まぬ努力に対して、深甚なる敬意を表したいと思えます。

今回の授賞を契機に、観光施設の拡充と相俟って、組織の活性化と会員の融和に努めて、市民の協賛を得ながら常に研鑽を深めると共に「八幡好いところ」の郷土愛を深め、観光客の誘致に努力を重ねる事をお誓い致します。



中部支部



## 他人の喜びを喜びとして

第15期 生活学科 山本 慶子

今年度の本部総会で、思いがけなく功労賞をいただきました。これも皆様方のご支援のお陰であると感謝しております。

幸い体調もよく歳なりに元気にしておりますので、その元気を何かお役にたてればと思い20年ほど前から「こだまボランティアグループ」を作り、グループの皆さんと共に、ジャンパーやズボン、エプロン等の縫製をして、町の人達に買っ

てもらい、その収益金は老人ホームや知的障害者等の施設に寄付したり、また視覚障害者の皆さんと毎年みかん狩りに三重県まで行ったりして喜んでもらっています。

人の喜びを自分の喜びにして生きがいを感じ、みんなに支えられて生きているのだなあと痛感しているこの頃です。

湖北支部



## 天季 泉 慕 情 挽 歌

第12期 文芸学科 伊藤 博泉

60代、レイ大入学。老いの身とも言うておれず、佛道比喩の如く絶対絶命の墨絵を画き、念じての精進。幸い学友には多様人情の深さ、多くのことを知るetc。

70代、妻崩亡なれど墨絵の教室多くあり忙がしさにまぎれ、夢もあり筆を持つことのありがたさを痛感する。南は八日市、能登川、稲枝、米原へと待つ人多くて。

75代、疲れて帰る、隠居に入る、人無く無聊、くじけてはならぬ。修業佛を画く、厳しい目、顔、手、全身すべてが無である。それでよい、更に心を強く絵と睨めっこ。

80代、黒松、男松、荒々しいものを空想しつつ、手本は無く、下書きもなく、

太筆に濃墨をつけ思いのままに筆を走らす。太い幹、力強い枝の出方、枝ぶり豪快そのもの。なれど細身の松、相手を抱くやさしい心根。



◀各年代の墨跡



## 功労賞を受賞して

第17期 園芸学科 森野 久章

退職後レイ大に入学を許され、趣味に合致した園芸学科で学ぶことができたことは、私の人生での大きな転機でした。

卒業した頃県で環境問題を重視する一環として、緑の少年団活動の推進があり、町から団長を委嘱されて、以来10年、レイ大で学んだことを生かし奉仕することになりました。

一方卒業と同時にレイ大OB会の湖東支部役員に任ぜられ、その後愛知郡から磯島氏が湖東支部長になられ、私はその補佐役を請けることになりました。しかし磯島氏が任期半ばで体調を崩され代行

の後、不肖私が支部長を引き受けざるを得ない状態となりました。

幸い皆様の暖かいご支援により、勤めることができました。色々多忙な中で、支部の行事を推進することは大変でしたが、また良い勉強にもなりました。この度功労賞を頂くことになり、大変光栄なことで喜んでいきます。

現在管理している盆栽や植物は1,500鉢以上あり大変ですが、緑を育て来年の花を楽しみに手入れすることは、適度の運動と夢があり、元気の基とって取り組んでいます。



## 盆栽クラブをふり返って

第14期 園芸学科 川島 義一

平成18年度レイカディア大学同窓会本部総会において、功労者として表彰下さいましたことは誠に光栄で、これはひとえに皆様のご支援のおかげと、この紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

運悪く入院いたしており、総会に出席することは叶わず残念でした。今日までをふりかえり、感謝の気持ちでいっぱいです。

盆栽クラブに入部していた当時を思い

出しております。京都勧業会館で開催される日本盆栽大観展を見学、新旭町盆栽クラブとして、公民館のラウンジに4月、11月と2回の盆栽展、また盆梅展の開催など、クラブ員が相寄り、ひと時を楽しんで参りました。

今後は趣味を同じくするもの同士が心を合わせ、一層社会を明るくすることを願って頑張りたいと思っております。

## ☆功労賞（団体）受賞

## 感謝し、心引きしめて

今回はからずも、「宅老所おいでやす吉兵衛」に対して、功労賞受賞の榮譽を賜り、スタッフ一同嬉しいやら面映い思いでただただ恐縮するばかりです。

反面受賞の意味の重大さを真摯に受け止め、今後の活動に責任を感じると共に、皆様の期待に添うべく心を新たにしている今日この頃です。レイ大同窓生の皆様、本当に有難く厚くお礼申し上げます。

わが国の高齢化・核家族化が進む中、当自治区も例外でなく、一人暮らしと老夫婦二人暮らしの家庭が年々増えてきました。その老人を見るにつけ、私達に何かお手伝い出来ないものかと思っていたところ、当自治区としても前向きに取り組んで見てはどうかとの話がありました。

しかし、さて私がやると言う人もなく、それならばレイ大の卒業生4人でとの話が決まり、宅老所開設をしましたが、さてとなると自治会との話し合いもうまくゆかず、また資金面の問題、どの様な方法で進めてゆくのか、使用する家屋施設の事、開いても利用者があるのかとの不安もありました。なんとか協力者も出来、先行き不透明、不安をかかえながらスタートをしました。

私達スタッフの願いは、核家族化が進む中、一人暮らしの方、老夫婦二人暮らしの方の孤独な淋しい沈みがちな気持ちを地域で支え合うことです。皆さんで話し合う事により、淋しい心を開放し楽しく

「おいでやす吉兵衛」グループ  
 第22期 文芸学科 田井中 孝一  
 第20期 文芸学科 田井中美智子  
 第22期 スポレク学科 田井中 浪江  
 第23期 生活学科 富江 時子



▲宅老所を運営する4人にメンバー



◀それぞれの思いで楽しむひととき

活力ある余生を送って下さればとの思いで、4人が微力ながらも試行錯誤をくり返し頑張っています。

「おいでやす吉兵衛」は平成16年4月4日に開設しました。開所日は毎週月曜日で、利用者は毎回25～26名です。利用者の一日の過ごし方は、世間話に花を咲かせる人、色紙細工をする人、端布でぬいぐるみや小物を作る人など、当人の自由意思にまかせています。

同窓会の皆様、今後をご指導をお願いすると共に、皆様のご多幸をお祈りいたします。



## 長寿者の日々

# 私の一

大正8年にお生まれの方29名に、ここの定期総会において米寿慶祝の記念品が贈られました。病氣療養中などでご寄稿ねがえなかった方もありますが、24名の方から健康への取り組みなど近況をのべていただきました。

- \*\*\*\*\*
- 設問 ①健康のため実行されていること  
 ②最近、心に残ったことなど  
 ③生活信条とされていること
- \*\*\*\*\*



大津支部

### 第10期 園芸学科 平田 正善

米寿の慶祝を受賞致し、大変光栄に存じております。私は本年4月限りで、大津市年金受給者友の会の会長その他2、3の会の役職を辞退致し、全く自由の身となりました。旧制中学時代の学友や、軍隊生活7年間の戦友も現存者1割弱となり、大変寂しくなりました。

私の今日あるのは仏さまのお陰と固く信じています。深い縁によって命の花を

開かせていただいています。毎日朝・夕の仏前にての勤行は正信偈を、また毎月の父母のご命日には仏説阿弥陀經の拝読をさせていただきます。

そして時間の許す限り、防衛研修所の戦史室発行の戦史叢書、その他戦史を讀書し、老大時代に種を蒔いた石楠花を含め、約20鉢の盆栽の管理を日課としております。



大津支部

### 第12期 園芸学科 中川 文弥

先祖の礼拝から一日が始まり、健康のありがたさに感謝している。大東亜戦争で受傷した足も奇跡的に癒え、国のため命がけで励んだ5年有余……。今でも誇りに思っている。混乱と不安な激動の中でも、家庭を中心とした家族の支えで貧しさを乗り越えられた。

全国から注目を浴びた「幽霊ビル爆破解体」の折りには自治会長として、騒音・振動・粉じん等の安全確認のため、南アフリカまで視察に行ったこともある。

子育て上手であった妻は、僅か4か月の入院中、胆のう癌で終焉を迎え、寿命と諦めざるを得なかった。その後の独居生活も10年の歳月が流れ、住み慣れた家

で暮らし続けられるよう、欲張らずアルミ缶回収を手伝っている。



この度は、米寿のお祝いをいただき、ありがとうございます。老年期から学びました大学からのお祝いは夢のようで、長生きして良かったとしみじみ思いました。

今もあの頃の仲間との思い出がなつかしく、私の生き行く力になっています。お陰さまで体調も良く、三度の食事美味しくいただき、お天気の際は家の近く

「人生とは、なみなみとつながれている盃である」——感謝あるのみ。

大津支部

### 第14期 生活学科 浜崎はな枝

を散歩しています。荒んだ世の中ですが、幼い子ども達と高齢者の方々との「ふれあい」や交流をテレビで見受けますと、ほほえましく心が癒されます。

日々是好日、細かいことにこだわらず、くよくよせずにおおらかに生きて行きたいと念じております。同窓生の皆様の益々のご多幸ご健勝をお祈り申し上げ、お礼のことばとさせていただきます。



私は、若い頃から丈夫ではなく、このように長命に生きて居られますのは、規則正しい生活と趣味を幾つか持って、家族の理解のもとに、楽しく過ごさせてもらっているお陰だと思っております。

「人間は自然の分身」ですから、決して無理をせず、日々の生活にもそのように気をつけたら良いのではないかと思っております。

草津・栗東支部

### 第16期 生活学科 朝倉三千子

「何事にも感動する」ことで、沢山の花苗に水やり、虫取りなどの手入れをしながら、成長を見守ってゆくのが毎日の楽しみです。

「皆と楽しんでスポーツ」をと、ゲートボールやグラウンド・ゴルフを20年あまり続けて若返っており、足腰が強くなっているようです。また「声を出すこと・笑うこと」で、詩吟やカラオケで複式呼吸の健康に心がけています。



健康に生んで頂いた両親に感謝したい。10数年前より友達が教えてくれた長命食（黒胡麻・昆布・玄米・黒大豆を粉末に

草津・栗東支部

### 第13期 文芸学科 堀池 栄一

したもの)を牛乳に入れ、朝食にしている。

また日記を30年続け、大学ノートには新聞の切り抜き、訪れた美術館、神社、

寺の見学参拝券を貼っている。毎日3人以上の他人と会い話をする事も心掛けている。2年前までは毎日6,000歩散歩したが、足腰が弱り少なくなった。

私は大東亜戦争で現役召集2回、比島での苛酷に耐えミンダオ島に。戦友の多くは密林で餓死、戦死。歩けぬ者は捨ておかれた。私は右手に砲弾が貫通し重傷を受けたが、奇跡的に生還した。



この度は米寿のお祝いを戴き、厚くお礼申しあげます。今で言う専業主婦でした私が、全てを頼り切っていた夫の急逝で、これからをどのように生きて行こうかと思っていました時に老人大学を知り、学ばせて頂いたのが皆さんとの出会いです。

生活学科の8期生として、皆様と多くのことを楽しく学びましたことが、今の



予想もしなかった米寿を迎え、ありがたく思っております。今日まで健康に恵まれ長生き出来たことは、まず規則正しい日常生活で、起床・食事・就寝は時間通り履行しており、更に家族一同の協力があつたお陰です。

60年間好きだった酒も止めて10年に、また50年吸っていたタバコも止めて20年になりますが、勇気をもって止めたお陰

あれから61年。多くの人々によって生かされ、米寿を迎えた。人は一人では生きることができない。感謝の心で楽しく生きること。病気はあるが、友達と趣味に生きがいを持ち、草津市観光ボランティアガイドと、郷土の歴史の調査にとりくんでいる。

守山・野洲支部

第8期 生活学科 村田 秀子

私の生き方を大きく変えたことに感謝しております。20年の歳月が過ぎ、28名の同期の方々にお出合いすることも出来なくなりましたが、お陰様で健康に日々を過ごさせて頂いています。

今の世の中、日々、色々な動きが報じられますが、自分なりに関心を持ち、身近なことや世の中のことに耳を傾けたことにより、この歳まで過ごして来られたと実感しております。

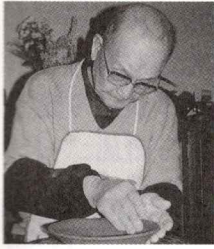
甲賀支部

第18期 園芸学科 大槻 吉男

で、現在は気分爽快の毎日です。

規則正しい日常生活は慣れていますが、特に精神年齢の若さが心配で、自分の年齢を気にせず、多くの方々と語り合い、その機会を得るようにしています。また体力保持のため週3回のゲートボールにも参加し、頭の体操に心掛け、好きな野菜食と野菜作りを日課として、残る尊い命を大切にしながら明るい生活を願っています。

草津・栗東支部



第8期 陶芸学科 伊藤 治初

浦賀に入港する復員船上から見た富士山。夢にまで見た美しい日本の富士。「帰ったぞ」富士に叫んでいる兵士。頬の涙を拭いてもせず、富士を見つめている兵士。思わず胸を熱くした、あの日から60余年。米寿を迎え感無量です。

りたいとの思いから、身体を動かす事や、頭の体操には気をつけています。盆栽、菊作り、庭木の手入れ、太極拳、陶器作り等、努めて身体を動かすことにしています。

しかし幾つになっても、この世に未練があるのか、寝たきり、認知症だけは逃

頭の体操には、民謡の尺八物に声を張り上げ、俳句と冠句にも手を広げ、毎月の締切日に尻をたたかれながら、禿げた頭をひねっています。

中部支部



第6期 園芸学科 木俣 信一

一病息災、40年余糖尿病と付合っておりますが、お陰様で米寿の祝いをいただく事が出来て感謝致しております。

やっています。

毎朝2時間余りのゲートボールから一日が始まります。後は趣味三昧、好きな事を好きな様に過ごしておりますが、結構忙しい毎日です。好奇心か物好きか何でもやって見たいのと、頼まれると断る事が出来ない性分か、出来る事は喜んで

先日、昭和6年小学校卒業生の同窓会と物故者の追弔会を行いました。町内在住者14名になりましたが、皆んな元気で楽しい一日を飲み食い語り合い、来年の米寿祝賀会を楽しみに別れました。

今年もシャボテンの花が次から次と咲いてくれました。見た目の刺に似合わず、可憐な花が咲きます。見掛けではわからない事を考えさせられます。

中部支部



第8期 陶芸学科 徳田 敏郎

皆様、米寿のお祝いありがとうございました。

ね走り回っている。

①私は若い頃から大酒飲みだったが、医師の説得で酒をやめ、朝食に牛乳をコップ1杯飲む事にしてから15年になる。また、ぼけ防止に自動車と、諸用を兼

②私の住む十禅師も、ほ場整備事業で昭和60年に現在の美田に変わった。そして、比都佐神社前国道307号線北側へ記念碑が62年に建立され、表面の歌は応募9首から選ばれ、私の歌が彫り込まれている。

「比都佐野に心ふれあうさと人が土改めで実りゆたかに」。同年7月11日の記念碑除幕式に幕引き役で、除幕の瞬間感動し、感謝の涙があふれて止まらなかった事を、

今でも忘れられない。

③私の生活信条は、「腹を立てない、おこらない」だ。精進しているつもりだが、どうかな。

中部支部

第8期 園芸学科 中田 芳雄



卒業して早くも18年が過ぎました。本年米寿の慶祝を受け、心静かに喜びを感じております。

人それぞれの生き方があります。私は生まれつき物事に拘ることのない性分でしたが、歳と共に「心の持ち処と体の癒し方」に気を使うようになりました。今日まで生かされていることは、幾多のひとからいただいている尊いご恩を忘れ

てはならない、自分一人だけの力で来たのではない、所謂心の持ち処です。

次に、自分の体は自分で管理するように現役時代から言われて来ましたが、この年代では自己管理で大切なのは適宜な癒し方であると思います。

この両方がバランスよく調和することにより長寿の道が開け、誰からも尊敬される老人になれるものと念じている今日この頃です。

近江八幡支部

第10期 生活学科 富田 政尾



①高齢者に合ったきまりのある生活が大切と考え、一日の目標を大きく決めて実行しています。その他三度の食事はきちんと取る、検診は必ず受ける、花作り、読書、手芸、音楽の趣味、よく歩き人に出会いよく話す等で、一日一日を大切に暮らしています。

②地域の「ふれあいサロン」で、戦中戦

前誰もが使用した家庭道具（アイロン、こたつ、足踏みミシン等）を描いた1枚の絵について思い出話をした時。全員が発言し当時の人々の心情に感動し、若い人に伝えたい内容でした。

③「年寄りはおかん」の言葉より気力を出そう。出来ることはまだまだある。周囲の人に支えられていることに感謝しよう。

近江八幡支部

第7期 文芸学科 北尾 正一



大正8年8月に生まれて今年も元気で

米寿を迎え、その間は神仏のお陰と社会皆様のご援助の賜と深く感謝しており



ます。5月の総会の席上、心温まる素晴らしい慶祝を受け、米寿のお祝いを戴き、感激・感謝と共に、古老の果報者にいただいた温情に厚くお礼申しあげます。感激は終生忘れず、楽しい思い出として記憶に残すことにします。

私ごとですが、若い頃は日本専売公社に永年勤務し、退職後レイカディア大学大津校の7期文芸科で勉学に励みました。



お陰様で元気な今日を迎えさせていただき喜んでおります。これ偏に皆々様のご支援の賜ものと感謝致しております。

私の日々の暮らしは、お天気の日には畑仕事（約1kmの処）に、野菜づくりや草取りを約10分、休憩を20分と、マイペースで楽しみながら体を動かしています。

また雨の日は写経を。浄土真宗西本願



私はボルネオから復員して60有余年、あの昭和の歴史と共に苦難の道乗り越え、今日まで生きつ生かされて参りました。これ偏に、天地四方神佛のご加護と喜び、感謝しております。

健康のため適度の歩行と、脳の活性化ボケ予防にと思い、ゲートボールを週3回練習しています。休憩時には世間話に花が咲き、笑顔の絶えない愉快な一時です。趣味としてさつき盆栽を昔から栽培

八幡からの同期生は5人でしたが、他の方は皆死没されたことは淋しく、ご冥福をお祈りする次第です。後輩の方々が沢山出来て、私も元気になりました。

一日一日を大切にして、残り少ない人生を趣味の冠句、菊作りを友としてがんばり、白寿の峰に向かって進みます。レイカディア大学同窓会の発展と、皆々様のご幸福ご壮健をお祈りいたします。

#### 中部支部

### 第10期 陶芸学科 脇 忠蔵

寺派の門信徒であるので、ご文章並びに真宗勤行集を書くことにしており、各々2冊を書き終わり、さらに勤行3冊目に挑戦している処です。このご文章は本願寺第8代蓮如上人が浄土真宗のみ教えを各地の門信徒にお示し下さったものです。私は日々感謝の念を抱きながら、残りの人生を豊かに歩んで行きたいと思っています。

#### 中部支部

### 第13期 園芸学科 布施 義忠

しております。奥深い魅力にとりつかれ、花季爛漫の時期には一年の労苦も忘れ愛らしい花に癒され、生き甲斐を感じております。

食生活は30品目を目標に、朝は温野菜と一緒に梅干・ラッキョ等食しております。これからも身体には充分気をつけて、充実した悔いのない余生を大切に送りたいと思っています。



中部支部

第9期 陶芸学科 前田 佳代

レイ大を卒業して20年。今年と同窓会も25周年というめでたい年に当たり、米寿のお祝いをいただき有難うございました。

若い頃から私は「出たがり、やりたがり」やさんと、いつもいろんな所に出かけ楽しんで来ました。82歳の時ハワイ10日間の旅をして方々を歩き、いろんな事を学び楽しみ、今はその思い出をなつかしんでいます。

60歳後半から足を悪くし膝関節の手術を受け、その後関節の部分入れ替え手術を受ける事4回。今では何とか私なりに一人暮らしをしています。娘が近くに住んでおり、つかず離れず自分の城を守り、出来る範囲の生活の中でそれなりに満足しています。

8月には安土分会の会員研修が陶芸教室だと聞き、久しぶりにレイ大時代を思い楽しみにしています。



中部支部

第15期 生活学科 桜井 静枝

この度、健康でいるお陰で総会に出席させていただき、その上、皆様の前で米寿のお祝いを受け、誠に嬉しゅうございました。厚くお礼申し上げます。

専業主婦の私は、喜びのある日常生活がしたいと思い、趣味である和裁・手芸等の作品作りや、花・野菜の成長や収穫を楽しみつつ忙しい日々を過ごしてきました。この喜びの生活が健康につながったのか、今まで大病もなく元気で過ごさ

せていただき、体力が衰えた今も手芸とゲートボールを楽しみつつ、少々の野菜作りに精進しております。

「人に勝つより自分に勝つ」というお話を聞かせて頂き、意志の弱い私は強く心を打たれました。この年齢ではなかなか難しい事ですが、出来るだけ若い人の重荷にならぬよう日常生活に心がけ、余す人生を趣味と共に楽しみたいと思っています。



中部支部

第17期 文芸学科 竹村 泰治

わが国が世界一の長寿国となり、戦後60年を経て立派に甦った。軽武装と経済重視により、立派に発展を遂げました。

高齢化率も世界一ですが、長寿と共に身体老化があり、病人も多く弱体化とあわせて心の淋しさもあります。心身の病氣とうまく付き合うよう考えるべきです。

花も嵐も乗り越えた私達高齢者も、今では平和の境地に達した善男善女です。それぞれに永い間培った趣味を楽しみ、天寿を全うするまで自身を励まし、夢を失わず二度とない人生を送りたいものです。



①豊郷病院介護老人施設「パストラル豊郷」に平成7年から今年3月まで、10年間ボランティアを続け、入通所者の方々に手芸とお話相手をして来ました。施設10年記念誌には、私がもらった功労賞状と活動の思い出をのせていただき、深く心に刻まれて、これからも脳裏から消きえることはないでしょう。お陰で今の健康があると信じています。

②家に引籠らず人と会話を交わし、今日

湖東支部

### 第14期 生活学科 小林 成子

を喜び明日を楽しみ笑顔を忘れず、基本は人への優しさです。自分には厳しく向き合い、これらの処生訓を身につける姿こそ大切であると思います。

③私の日常生活は、朝目覚めさせていただき神仏、ご先祖様に無事をお祈りし、夕方にはお経を唱えて一日の心の豊かさを得るようにしています。また米寿を迎え多賀大社から延寿祭の御招待をいただき、感謝の日々を送っています。

湖北支部

### 第15期 園芸学科 田中 常男

事は出来ないので、ご勘弁下さい。皆様に宜しくお伝え下さい。

(文責 戸之洞)

湖北支部

### 第12期 スポレク学科 蘭 又三郎

勤めている間は、人間関係が一番難しかった。定年になってそんなに気を遣わなくてすみ、お陰で好きなことが出来て、こんなに嬉しい事はありません。

また年金生活とはありがたいもの。こ

(家族の話)

2年ほど前から体調をくずし、寝たきりであったが、最近になり施設へ入所(米原市坂田青祥苑)したために文章を書く



健康維持には、早寝早起きが一番よいのではないのでしょうか。私も勤めをやめてから規則正しい生活が出来るようになった。

れも健康であるから思えることであります。私の一日は、毎日決まった時間に食事して、歴25年になるゲートボールの練習や試合を楽しみ、おいしい食事をし(焼肉が一番好物)、ひ孫相手に遊び、あっ

という間に過ぎていきます。

お陰様で健康で米寿を迎える喜びをかみしめながら、社会の恩に感謝し、一日一日を楽しく過ごしております。

湖北支部

第18期 文芸学科 松居 敏男

米寿のお祝いをいただき、まことにありがとうございました。お礼文を認めなければなりません、最近、本人の気力が衰えて、書いたりする事が出来ないと

申しますので、お許しいただきますようお願いいたします。(家人のお話より)



去る5月13日能登川公民館でのレイ大同窓会において、奥村会長から米寿の私

達に慶祝のお言葉とお祝いを頂戴し、身に余る幸と、心から厚くお礼申し上げます。

私は日々次の事を心がけて暮らしています。

①まず健康面。早起き(5時起床)、母臨終の時の医師の言葉「人は胃を大切にすれば万全」とか。スポーツを若い人と

共に(ゲートボール、グラウンド・ゴルフをし、大会には進んで参加)。血圧・脈拍測定週1回。朝1時間、夕方1時間畑作業。晩酌は酒7酌、ビール350ml。

②独居老人を、輪投げ、ボウリングに誘い孤独解消を。老ク健康部長さんが力を貸してくださって、遊びと談笑をたのしんでいます。

③町郷土史教室で五個荘を4回案内、「じ自きょうやます彊不息」の言葉に感銘、私のモットーとしています。

高島支部

第11期 園芸学科 大江 利男

高島支部

第15期 文芸学科 角野 豊市

レイ大18年度総会で米寿慶祝していただき、誠にありがとうございます。

妻を10年前に亡くし、私一人で畑仕事をしてきました。そんなことがあってか、今なお元気で楽しい日々を送っています。今後とも元気で日々を送りたく頑張りたいと思っています。家族はみんなで私の

体を大切にしてくれますので、心から喜んでおります。

最近、8年前に胃の手術をした影響か、少し体調をくずし、物忘れも多くなったようですが、元気をとりもどして、まだまだ頑張りたいと思っています。同期の皆さん、お元気でご活躍ください。

# 各支部の活動

## ● 大津支部の活動

### ★大津支部の新体制の動き

大津支部でも、新会則のもと、5部会を中心に新しい事業、運営にも挑戦し始めた年でした。

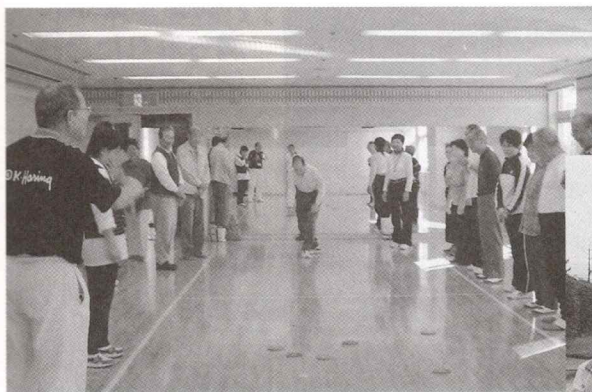
幾つかの事例をあげますと、新設の「ボランティア部」はボランティア活動についてのアンケートをとり、10月2日に「ボランティア交流会」を実施しました。「健康部」も「デスコン」を地域持ち回り方式で、第2回まで実施しました。「研修部」も「公共施設見学バスセミナー」を新たに7月に実施しました。新設された事務局長、増田氏はその力量を存分に発揮して、役員会の案内、総合司会、議事録作りと多方面に渡って、支部長、副支部長を支え、支部運営をよりスムーズにするために活躍しています。

また、恒例になりました、支部新年会も小田氏を中心に、各地域より担当委員を出し、4人で楽しい実施計画を練っており、乞うご期待です。

支部長・副支部長・会計・事務局、さらに2本部理事にて会を構成し、3顧問にも加わっていただき12名で構成する「五役会」も、役員会の前に開く形で実施しました。また、定例の役員会でも、地域ごとの意見集約をより丁寧にするため、机を地域ごとのブロック配置にし、役員会の運営も地域ごとの当番制を採用しました。まだ改善の序の口ですが、半歩前進の感じです。

9月には27期生、25名の多彩な新会員を迎え、10月2日に歓迎会をさせてもらいました。この新会員特集号で、新会員の寄稿をいただきましたので、熟読し相互理解を深められたらと願っています。

以上、駆け足で支部の新しい動きを紹介させていただきました。



▲今年はじめて取り組んだディスコン大会

▼公共施設見学に参加の皆さん



## 草津・栗東支部の活動

### ★秋の美濃・日帰り研修旅行

- 期 日 平成18年11月8日(水)
- 参加人員 奥村会長を含む41名
- 天 候 朝から夕方まで雲のない晴天

奇岩、奇岩で起伏の厳しい郡上八幡「大滝鐘乳洞」を見学の後、若々しく元気な同窓会の皆様。



単線、一車両でよく揺れる「長良川鉄道ローカル線」で至福に満ち溢れたご様子の美男美女。

この後、「横蔵寺」「谷汲寺」に参詣。

## ● 守山・野洲支部の活動

事業、実施日	事業内容	備考
作品展 3月23日 ～27日	会場：守山市立図書館 書・絵画・陶芸・写真・絵手紙・他 ◎出品点数過去最多81点	出品 38名 来場 231名
支部総会 5月22日	会場：ホテル琵琶湖プラザ 事業・決算報告、事業・予算計画、 役員改選 ◎最多参加（出席率48%）	出席 57名
歩こう会 10月24日	坂本門前町～西教寺散策 ◎高齢者が参加しやすい様距離など 特に配慮	参加 19名
絵手紙教室 10月25日、 11月、12月 各1回予定	会場：守山市吉身公民館 ◎行事などに参加でき難い先輩会員 へお伺いの絵手紙発送(12月予定) ◎今回初めて一般の人参加	参加者会員 12名 一般 4名 計16名

## ★支部総会

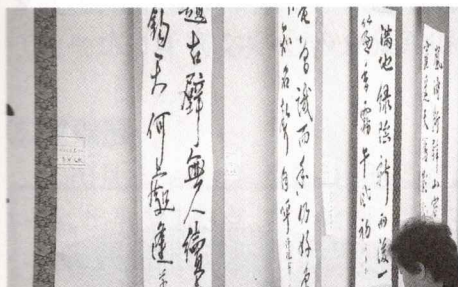


▲支部長あいさつ



▲最後はみんなで……

## ★作品展



▲熱心に鑑賞する来場者

作品展を終えて……お疲れさん▶



## ★絵手紙教室



▲まず、先生のお話を聞いて……



▲出来ばえは?先生の作品講評

## 甲賀支部の活動

### ★甲賀支部グランドゴルフ大会

7月4日(火) 梅雨でお天気を心配しておりましたが、当日は晴天に恵まれ、水口町グランドゴルフ場に於いて、甲賀支部大会を開催しました。28名の参加を得て、日頃の練習の成果を、和気藹々のうちに、6組に分かれて、プレーに熱中しました。

上位より6名の方に本部大会に参加していただきました。



▲ゲームを楽しむ参加者

### ★一日研修旅行

平成18年10月4日 甲賀支部恒例の一日研修旅行を行い、参加者32名で金沢21世紀美術館を見学、学芸員から「新しい文化の創造と新たなまちの賑わいの創出」を目的として設立された建物であるとの説明を受けた。



▲斬新な建物の美術館の前で全員が集合写真



▲新入会員に対する歓迎の挨拶

### ★新入会員歓迎会

11月2日 平成18年度新入会者15名中10名と現会員との懇親会を行い、甲賀支部内の名木鑑賞と、今年民謡日本一位となられた会員の鈴木勲さんの鈴鹿馬子唄が披露された。

最後に全員で「レイカディア讃歌」を合唱し和気藹々のうちに終了した。

### レイ大同窓会甲賀支部会員の 趣味の作品展開催について

去る、平成18年11月2日(木)～3日(金)にかけて、例年開催されている水口中央公民館主催の文化祭に参加することによって、会員の趣味の作品展を実施されました。

今年度は、17人の会員から30余点の出展があり、一般の見学者から感嘆の声が聞かれました。



## 近江八幡支部の活動



## ①第1回グラウンド・ゴルフ大会

6月30日、近江八幡市何合(なんごう) G・G場にて。42名の参加者が熱戦を展開した。



## ②第2回グラウンド・ゴルフ大会

9月22日、近江八幡市日野川G・G場にて。参加者50名。この大会結果から本部大会出場選手6名を選考した。

## ③研修旅行

9月13日、「功名が辻」一豊と千代の史跡を訪ねる。参加者33名。

## ④27期生新入会員歓迎会

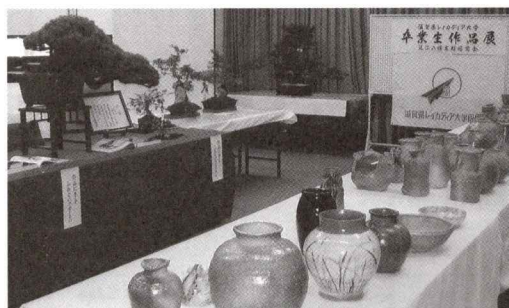
9月19日、ひまわり館で60名参加のもと開催。支部役員の紹介、新入会員の紹介の後和やかに意見交換を行った。



▲新会員を迎えて記念撮影

## ⑤成果展

10月5～7日、ひまわり館にて。出展者55名、出展数123点。書・絵画・手芸・押し絵・写真・陶芸・盆栽・立花等を、訪れた人達178名が熱心に鑑賞された。



▲それぞれ自信作を集めた成果展

## ※今後の行事予定

11月中旬 支部会報第25号記念誌発行  
 11月中旬 手芸教室、12月上旬 料理教室  
 H19年2月 健康講座、  
 3月 ニュースポーツ大会



▶昨年の料理教室



# 中部支部の活動

## ①定期総会と共に『私の一品展』開催

4月24日、支部定期総会の盛り上げを図って、今年はミニ展覧会『私の一品展』を併せて開催。会員の隠れた一面を披露しあって交流を深めました。また、軽スポーツ「スマイルボウリング」も、しばし参加者を熱中させました。



総会に色を添えた「私の一品展」

▶センター見学後、南京街で小休止



## ②「人と防災未来センター」探訪

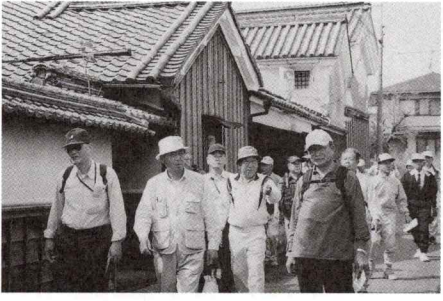
近未来、強度の地震発生も予想される中で、防災学習を企画し、6月22日神戸市の「人と防災未来センター」を訪れました。あいにくの雨天でしたが、南京街も少し散策し、和やかな一日バスツアーをしました。



▶G・G大会上位入賞のメンバー

## ③支部グラウンド・ゴルフ大会

9月14日に東近江市布施公園で開催。参加44名が昼食も共にして、のべ32ホールを楽しくラウンドしました。この大会の上位6名が、10月20日の本部大会に出場して健闘しました。

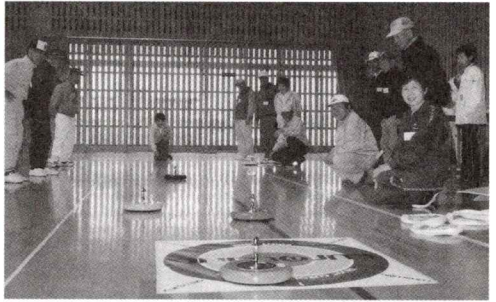


## ④日野の町歴史探訪ウォーク実施

支部恒例の歩こう会を、ことしは「蒲生氏郷と日野商人の歴史をたずねて歩く会」として、10月12日に開催しました。参加者は21名。絶好の秋晴れの中、日野の歴史の深さを堪能しました。

## ⑤「軽スポーツ “三種競技” 大会」

11月14日、32名参加して竜王町の体育館で、ディスコン、ユニカール、輪投げの“三種競技”を行いました。ささやかな賞品めざして、晩秋の半日チョッピリ盛り上がった行事でした。



▲ユニカールは結構、熱が入ります

## 湖東支部の活動

## ①平成18年度定期総会

5月6日、彦根勤労福祉会館にて  
議事：事業報告、事業計画、予・  
決算、役員改選（支部長交代）

講演：「高齢者の生きがい」

講師 滋賀県老朽連会長・

橋本武浩氏(16期園芸学科卒)



▲新会員を歓迎して  
先輩会員が熱演

## ②新会員歓迎会

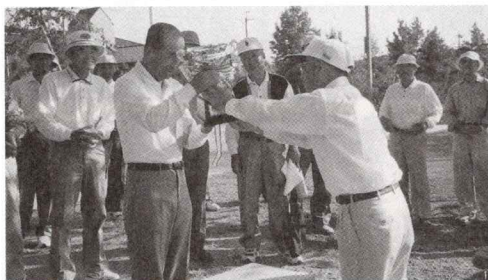
5月22日、甲良町一休庵にて。出席70名。同窓生による「ナンキン玉すだれ」「マジック」等のアトラクションが好評でした。

## ③親睦グラウンド・ゴルフ大会

9月25日、彦根市庄堺公園グラウンドにて。

参加者40名、今回から優勝杯を新調。福原清君（18期スポレク）が第1回の受賞者となりました。この大会の上位者で支部代表チームを編成し、10月20日の支部対抗G・G大会で団体優勝を成し遂げました。

▶ピカピカの  
優勝者福原さんの  
手に



## ④成果展

10月7～9日、愛荘町歴史文化博物館にて。

書・絵画・写真・手工芸・盆栽・陶芸・短歌・俳句等約70点。  
来館者100名。

▶力作がズバリと並んだ成果展



## ⑤歴史探訪ツアー

10月27日、湖東三山秘仏本尊ご開帳拝観。

近江鉄道シャトルバス利用。

三山揃ってのご開帳は史上初で、バスはラッシュアワー並の混雑。その上石段参道に少々へこたれながらも秘仏ご本尊の温顔を拝し、一同生涯忘れられない御利益を受けた思い。参加26名。

好天のもと、湖東三山の秘仏を拝顔しました▶



## 湖北支部の活動

### ★平成18年度支部総会

4月21日(金)、支部員68名が出席。本部からの奥村会長を始め、4名のご来賓をお迎えし、冒頭、支部長から総会に初めて出席した16名の新会員を紹介。今後の活躍を期待の雰囲気が出る中、2カ年に亘り検討されてきた「支部組織活性化対策」の活動推進や、事業計画、予算案、役員選出などの議題もスムーズに進行しつつがなく終了。引き続きご来賓を囲んでの和気藹々とした懇親会が行われた。



▲挨拶する戸之洞支部長と来賓の方々

### ★研修旅行は飛騨高山へ

10月23日(月)、64名の会員が参加し地中ドームで豪華絢爛の祭り屋台、人気沸騰の市内、飛騨の里などの見学・観光を行い、紅葉も間近な飛騨路の自然や風景を満喫することが出来た。



▲会報と創刊の「こほくかわら版」

### ★かわら版創刊

同窓会活動の至近なニュースをいち早く発信し、情報を共有しながら組織の活性化を図る事を目的として、既刊の会報の他に、タブロイド版の機関紙を創刊した。毎年3・9月の2回発刊予定。

## ● 高島支部の活動

★支部総会：5月20日（土）午前11時より新旭町鳥居楼にて。28名参加。奥村会長もご臨席していただく。総会后和やかに懇親会。送迎バスで。会費4,000円。



和やかに!お酒を酌み交わし、互いの健康を喜び合い、大にに対する熱い思いを語りあいました。



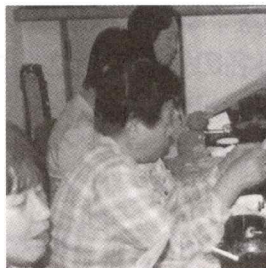
## ★第6回支部グラウンドゴルフ交流大会 ★新会員歓迎会

9月25日、新旭町源氏浜G・ゴルフ場で。参加者19名。秋晴れの好天に恵まれて!和気あいあいと!楽しいひと時でした!



優勝 青谷 修さん (安曇川)  
準優勝 桑原 俊男さん (新旭)  
第三位 磯部 健三さん (新旭)

9月25日、支部のグラウンドゴルフ大会終了後、12時30分より、湖岸の「アクティブプラザびわ」新会員5名を含め、19名参加。ビールも少し飲み、楽しく観談。



## ★一日研修

11月9日、23名参加。キリンビール彦根工場、彦根城博物館見学。会費3,000円。ビール、酒を酌み交わし楽しいひと時。懇親会を重ねる度に互いに親しくなり気安く話し合える。話は尽きませんが、再会を約し帰途につきました。



## — 今後の予定 —

支部初めての作品展を二月中旬に開催したいと思っております。会員のいろいろな分野の力作を楽しみにしています。インターネットのホームページで日時・場所をお知らせしたいと思っておりますので、遠いですが、雪見がてらせひお越し下さい。

# 全員登場 『私の一言』

昭和55年に発足した滋賀県レイカディア大学同窓会（老人大学校）が25周年を迎えました。

この意義ある年にふさわし企画として、会員相互の無事の確認と情報交換をしようと、全員参加の場を設けましたところ、76%に当たる1,349名の多くの皆さんからの投稿をいただきました。

---

お一人70字という限られた字数につき、4つのテーマのうち1つを選んで執筆ねがいました。

- ◎テーマ
- ①最近の私の暮らし
  - ②健康のための日々心掛けていること
  - ③この頃“生きがい”を感じることに
  - ④わが人生最高の思い出
-

# 大津支部

## 第5期生 陶芸学科 田邊 博

私は平成60年10月30日陶芸科第5期生として入学した者ですが、在学中模擬議会が開催された折、議員として質問に起ったことを鮮明に覚えております。

## 第5期生 生活学科 丹保喜佐枝

年齢80歳余、おかげ様で毎日元気！ 健康の秘訣は週2回以上のフォークダンス、社交ダンスのお陰です。心身共にリフレッシュ、若さをキープしています。

## 第7期生 陶芸学科 桑田 二郎

残り少ない余生（只今91才）健康で楽しく送るため先人の教えに従い、なるべく無理しない、急がない、りきまない、ひがまないように心掛けています。

## 第7期生 陶芸学科 林 行雄

脳の老化防止に、新聞紙上日常使われないう熟語、例えば憔悴（しょうすい）慟哭（どうこく）静謐（せいひつ）瑕疵（かし）等を意味と共に記録して居ります。

## 第7期生 生活学科 本郷 武子

新芽の松葉、空に向かって何か話している様です。木々にお水を。一日の暑さがスーッとおさまった喜びを感じます。明日の元気を戴けます様お祈り致します。

## 第8期生 生活学科 菱田 和子

足腰の痛いのは誰でも、米寿も半ば過ぎ杖を頼りに励んでいます。齢を重ねる事は悲しいが、日々終着駅に向って走っています。転ばぬ様あと一息卒寿まで。

## 第8期生 生活学科 松田 敏子

私はいつも自分らしくいることで、これ又他人をも自分も大切にできる。そんな人間に、私はなりたいです。

## 第8期生 文芸学科 吉田 歳末

米寿を越えた今日、好きな大津絵のかかわりをつづけ、気が向けば、自転車でゲートボール・グラウンドゴルフにも出かけるありがたい日々です。

## 第9期生 文芸学科 西村 品造

神佛や多くの方々のお蔭で、本年88歳を元気で迎えさせて頂きました。生涯現役として福祉団体の仕事をさせて頂いております。感謝の日々です。

## 第10期生 陶芸学科 松尾 幸郎

レイカディア大学の陶芸に入れてもらい、しっかり勉強でき、石川県で行われた陶芸の全国大会に出品させてもらえたことは、今でも熱い思い出です。

## 第11期生 園芸学科 小西 久子

ダイヤモンド婚を迎えることができました。夫婦が共に健康で75年間を過ごすことができたのは最高の幸せです。家族と親戚で記念食事会を持ちました。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第11期生 文芸学科 伊藤 実三**

11期生で卒業して早や16年が経ち老路の月日は早く、元気に暮していましたが、八十路を過ぎると体力も弱り医者のお世話になる事の多くなった昨今です。

**第11期生 文芸学科 門馬 三郎**

共学の同級生との人間理解友情は得がたし。同窓会で知った人々との交際を大事にする。今を生きる目的創成の為に社会奉仕に参加。会の組織で社会関連。

**第12期生 園芸学科 中川 文弥**

大東亜戦争で、鴻毛の兵として、受傷した足も奇跡的に癒え、国のため命懸けで任務遂行した5年有余、米寿を迎えたいまでも誇りに思っている。

**第12期生 園芸学科 廣瀬 辰男**

90のハードル越えて足も痛く歩行もしんどいが、命があることを願う寂しい日々が続く。佛と花と野菜を作り長寿でありたい。

**第12期生 生活学科 岩本喜美子**

週に1回大津市の県立体育館で太極拳を習っています。体調も良く多くの人と交流させていただいています。レイ大同窓生との出会いも楽しみです。

**第12期生 園芸学科 呼子 幸代**

近くの諸子川に蛍が出ているとの知らせで見に行った。あの青い光に昔の恋人に出合ったような感激です。この自然を大切にしなければと思った事でした。

**第12期生 生活学科 三津川芳子**

こんな筈でなかった。私だけは最後まで健康でいられるとたかをくくってバチが当たりました。先輩の方々のいわれる通りでして、今とても後悔しています。

**第13期生 文芸学科 栗木 英子**

子供時代の思い出を共有する、年相応に元気な夫婦。世の中のことお互いのこと、憤慨したり笑ったり。明日を思い煩わず、今日の幸せを感謝して暮したい。

**第13期生 文芸学科 増尾 一雄**

81才にもなると全てが様変わり、特に脚力が弱まる。週2回以上交通安全の帽子を被り安全パトロール、学区あげでの活動に参加。日々大切に信条。

**第14期生 園芸学科 田井中宗二**

この頃は野菜と花（シンビとクジャクサボテン）作りが主体の毎日で、手入れ（薬かけ・追肥）収穫、夏越し準備と生き物とのつき合いは気を抜く暇がない。

**第14期生 園芸学科 辻 重男**

好きな盆栽いじり、いまだに続けておりますが、年々むずかしくとても上達しません。一步一步根気よく盆栽と過してきます。育てる楽しみを感じるこの頃です。

**第14期生 文芸学科 松井猪一郎**

毎日学区内の道路を朝夕約40分間歩き廻って、持病の進行抑止に努めている外は趣味の筆墨硯紙を相手に、気侷にのんびりと消日させて貰って居ります。



## 全員登場「私の一言」

## 第15期生 園芸学科 井上 弘

今のまゝで良いのだと、現状維持になりがちです。しかし人生のロマンを求めるなら、勇気を出して、目的にむかって努力しよう。

## 第15期生 園芸学科 小林 郁郎

永年連れ添った妻に先立たれ、喪が明けた。今後の暮らし方について考えたところ、まず健康。子供に心配かけない。地域での交流。これぐらいかなあ？

## 第15期生 園芸学科 谷本 一夫

大津平野学区内でグラウンドゴルフ同好会を結成して10年、会員78名が毎月4回の練習、年2回の遠征大会を実施。会員相互の友好をあたゝめています。

## 第15期生 園芸学科 野々村繁雄

戦後最悪の社会と戦い、労使が共存共栄の基に成せば成るを念頭に、この半世紀を生活向上に努力の結果、今最高の生きがいを感じる。

## 第15期生 園芸学科 藤田 政一

謙虚な人にと心掛けていたが現実は少し異なり先年妻に先立たれてから、報恩感謝の気持ちと思った日より死に急ぎはせず迷惑を掛けずと思う今日この頃です。

## 第15期生 文芸学科 大田 貞三

この種行事につきましては、在学中から個人として推進するぞと考えておりました。その発起は在学中の講師先生（龍谷大学）の課外授業であります。

## 第15期生 文芸学科 木村 喜美

鳥は飛ばねばならぬ・人は生きねばならぬ・暗黒を突破すれば光明の島に着くことを知っている。私もたった一度の人生です。八十路の坂を頑張ります。

## 第15期生 文芸学科 小泉 信恵

平成3年入学でき感謝でいっぱいです。その後大津市俳句連盟の先生方の指導を受け、41回さつき祭に出句。月1回5人の人達と句会を続けております。

## 第15期生 文芸学科 長谷川はつる

「温故知新」懐かしい言葉だ。友は今も英知と感動を届けてくれる。齢80逆らわず頑張らず楽しくと念う。  
「間のびせし柱時計や秋暑し」

## 第16期生 園芸学科 池本 正三

昭和45年に県職を退職してこの9月に93才を迎えます。目下健康維持に1500歩を歩いております。温古知新の精神を忘れず頑張っております。

## 第16期生 園芸学科 酒井 政和

年令と共に体力・気力が衰えてきますので何か趣味をと思ひ、レイ大卒業後、県保険センターで民謡を習ひ、週1回ですが大きな声で唄っております。

## 第16期生 園芸学科 堀井 勝子

最近の私の暮らし。毎日1時間は歩くようにしている。体重をふやさない。野菜を多くとるように。自分の調子のよい時をみて歩く。雨はすべるから休む。

## 全員登場「私の一言」

### 第16期生 陶芸学科 高野 明子

80才を越え齢と共に足腰が気になる。常に運動して筋肉を鍛えないと駄目になる。毎晩両脚を伸ばして起きたり寝たりの屈伸運動、腹筋運動各10回繰返す。

### 第16期生 陶芸学科 橋本 宏一

「80才までは」と陶芸活動と水泳で頑張ってきたが、現在の自分をよく考えた結果、「85才までは」と変更し、頑張る決意を固めています。

### 第16期生 生活学科 横山佐智子

山紫水明真野の郷を終の住み処に25年、「八十路」の坂をこえました。曼陀羅山にかかる虹の日「吉村恭子氏」訃報を受け、ただ冥福を祈る日々をすごす。

### 第16期生 スポレク学科 中村 次郎

健康に感謝し、一日一善、勧んで地域のボランティア活動に参加している。「いかに長く生きたかではなく、いかに良く生きたか」の名句に近づけたら。

### 第17期生 園芸学科 信国 武司

「老して学べば死して朽ちず」熟年大学等に参加したり忙しい日々です。見聴き、体験して脳の老化ストップを。笑いの多い生活ができるよう努力中です。

### 第17期生 陶芸学科 東野 庄一

大津市の陶芸教室で、指導のボランティアをしています。多くの人との出会いも楽しいものです。毎日の散策で季節の移ろいを感じる私の健康法です。

### 第17期生 文芸学科 河本 健司

老妻介助のため日々多忙、日常二輪を駆って、食の調達と保健の二兎を追う。時に山野に触れて句作を楽しむ。「ふたり旅湯治の里は菊日和」

### 第17期生 文芸学科 吉村敬一郎

75歳の手習をしようとレイ大に入学、この時25人の友を得た。学科長の奥村さん、居眠り名人の小山さん・・女性は皆美女才女。「美しき学友の輪」

### 第17期生 スポレク学科 高田 亮子

車の運転歴37年、こわがりでも消極的で行動範囲の少い私の為に夫が免許の取得を勧めてくれた。一人暮らしの今となって、本当によかったと感謝している。

### 第18期生 園芸学科 下沖 哲雄

現役時代疎遠に過した償いを込めて地域社会との共生を心懸けています。老人クラブ役員7年目、心の若さをモットーに生き甲斐づくりにチャレンジ中です。

### 第18期生 生活学科 本郷 満造

レイ大で取得した生涯学習の理念を老人クラブ月々の定例会で継続活用している。前段に関心ある題材を提供、健康保持や認知症防止の話題を語る声が弾む。

### 第18期生 文芸学科 梅田 長次

日課として午前中は自転車、膳所公園内に祀られている英霊塔に平和祈願し、午後は1時間余り琵琶湖畔を散歩する、歌謡教室・GG・公園清掃等参加。

---

 全員登場「私の一言」
 

---

**第18期生 文芸学科 小日向近作**  
私の健康法は、ウォーキングである。年間200日以上、途中の柔軟体操を含め約1時間田舎道を3～4km歩く。かつ継続することを目標にしている。

**第18期生 文芸学科 鈴木恵美子**  
高齢にあわせて気持ちよく元気に過ごすことを大切に考えている。なかなか出来ないけど、できるように気を向けて過ごしたいと思っている。

**第18期生 スポレク学科 山崎 都**  
八十路すぎ歌の先生のボランティアをしている。歌の好きな方若きも老いも20余人月2回楽しんでる。健康によくストレス解消にと頑張っている。

**第19期生 園芸学科 青山 正**  
「最近の私の暮し」今までは自主的にボランティア活動に参加していたが、昨年暮に病氣し、活発な活動が無理となり残念乍らボランティア活動は休止する。

**第19期生 園芸学科 岡本 豊**  
花を愛し生活を豊かに。四季折々の我が家の庭を楽しむ。手を尽くした分、美しく応えてくれるのが花の魅力。花づくりに完成はなく今後も試行錯誤の日々。

**第19期生 園芸学科 兼田 省二**  
足腰の衰えを痛感しながら、なんとか元気を出して家庭菜園、菊作りにはげんでいます。たまに同好会のメンバーとゴルフに興ずるのを楽しみにしています。

**第19期生 園芸学科 田中 三郎**  
気持ちは若い頃と変わらないつもりでも体力(反応神経)は黄信号。ヒヤリハットの多くなった昨今、そろそろドライバーも停年退職かと時々思うこの頃。用心々々。

**第19期生 陶芸学科 齋藤 治子**  
今日、今、この時に語り合える夫のいない寂しさ。しかし心から信頼出来る友人を沢山持っている事は、何ものにも変られない幸であり、私の宝ものです。

**第19期生 陶芸学科 堀池 昭次**  
陶芸のご縁も10年、今も微々たる作陶ですが、先日、織部茶碗銘「わらや」のひねりを試みました。平素私も、藁屋住まい住民税倍額に耐えています。

**第19期生 陶芸学科 三谷 直之**  
陶芸・読書・スケッチ・水彩画・ギター・家庭菜園・グランドゴルフ・散歩・OB会役員など平凡な日常です。そろそろ“お別れ”の準備をしなければ……。

**第19期生 文芸学科 梅村 ハル**  
私の一番の思い出はレイカディア大学へ行かせて貰った事の様な気がします。色々新しい事を習えて、又仲よくさせて戴いた人々との出会いが嬉しいです。

**第19期生 文芸学科 小田 悟男**  
祖父や父の年を越えて、元気で居られる事にまず感謝。庭の草引き等土いじりをしていると、不思議に気分が落ち着きます。人とのふれあいを大切に！

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第19期生 文芸学科 菊岡 廣**

「一期一会」 老いの季節を人生成熟のチャンスとして、あらゆる出会や、不思議な御縁を大切にしたい。現在、県・地球温暖化防止活動推進員。

**第19期生 文芸学科 馬場 花子**

2年間レイ大のお蔭で俳句を習得した事が、私の暮しに潤いを添えてくれます。充実した日々感謝し、人との和を大切に心掛けています。今日この頃です。

**第19期生 文芸学科 山崎 久恵**

レイカディア大学入学。見ず知らずの人との出会い、人生経験豊かな同窓生に心とらぎ2年を卒業。以後二水会と称し今に至る。今を生き出会の不思議に感謝。

**第19期生 生活学科 山元すなを**

三世代の主宰で働いて来たお蔭で今すばらしく幸に暮しています。若者が安心して社会活動が出来ます様と努力し生き甲斐を感じ最高の有難さを喜び天真爛漫。

**第19期生 スポレク学科 成瀬 莞爾**

書道は諸道に通ずるものと晴耕雨書心がけているが、老の手習いで、臨書すら容易ではありません。生涯の楽書心画を目標に健やかに続けられるまで。

**第20期生 陶芸学科 岡本 允夫**

レイ大を卒業して7年。素晴らしい仲間との出会い。その仲間達と今も元気に陶芸活動を進められる事に感謝し、作る、見る、使う喜びを生涯求めて行く。

**第20期生 陶芸学科 白井 万藏**

20期陶芸の有志と相談して、8年前に草津市山寺町に陶芸所を建て、山寺天井窯と名付けました。陶芸を通じて友情を育み地域の人も交流しています。

**第20期生 陶芸学科 脇 史朗**

滋賀大の河川水質検査に参加して自宅周辺の水質良好を知り蛍の増殖を考えた。河貝子や母貝の放流・育成を試みた結果翌年蛍が舞った時は大いに感激した。

**第20期生 生活学科 小川 陽一**

10年に及ぶ両親の介護を終えやれやれと思いきや夫婦交互に病を得、それもやっと乗り越えて、遅蒔きながら少しでも役に立てばと、あれこれ参加しています。

**第20期生 生活学科 大塚 能人**

ボランティア活動として「青少年のための科学の祭典」滋賀大会に1999年第1回大会から7年（2005）出展演説講師として参加しています。

**第20期生 生活学科 佐瀬 久子**

最近の私の暮らし・母の日に孫からのプレゼント「CDアメイジンググレイス」天使になった本田美奈子の澄んだ歌声に、身も心も癒やされています。

**第20期生 文芸学科 梅田 慈弘**

宮津市の見性寺の住職になって以来、当寺が蕪村ゆかりのお寺であることもあり遠方からも多くの人々が来られることや講演依頼等に生きがいを感じている。

## 全員登場「私の一言」

**第20期生 文芸学科 狩野 貞義**  
紫陽花が美しい梅雨期、田植も終り地元の広場でグラウンドゴルフを楽しんでいます。趣味で始めた詩吟は大きな声を出すので健康にも良く老化防止にも。

**第20期生 文芸学科 西村 龍雄**  
年老いて、体力の衰えが気になってきたが、元気な余生を送るため、毎日ウォーキングしています。今では健康維持と思わず、歩くことが日課となっています。

**第20期生 文芸学科 的場 博良**  
昔、いなごやばったを追い、野花を摘み、道草をくいながらの通学路。防犯ブザーを持たされ、スクールガードが見守る今の通学路。ごめんね、子供達よ。

**第20期生 スポレク学科 入山 弘子**  
昨年の怪我で筋力の衰えを痛感し、健康維持、体力向上に運動・栄養・休養に励み、心の健康も願って、いきいきと自分らしく生きる為に努力しています。

**第20期生 スポレク学科 布引 道夫**  
古希は過ぎたが、「七十にして心の欲する所に従って、矩を踰えず」は難しいものだ。これからの人生は、「之を楽しむ者にしかず」で行くことにしよう。

**第21期生 園芸学科 横川 晴一**  
レイ大在学中より、地域の高齢者と共に、毎週2回の午前中、青山中央グラウンドで、仲間と一緒にグラウンドゴルフを楽しみ、親睦を深めています。

**第21期生 生活学科 井上 榮**  
月に4～5回の詩吟指導教室、月に1～2回の老ク連会議、紙芝居ボランティアが3～4回等、空いている日が無いくらい多忙です。社会の為に頑張ります。

**第21期生 生活学科 井上 春雄**  
今年の春、バイクで走行中、事故に遭い4ヶ月もリハビリを余儀なくされました。健康で身体を自由に動かすことのできる有難さを改めて感じました。

**第21期生 生活学科 梅景 宏**  
レイ大に学び多くの友人、仲間巡り会うことができました。一期一会のご縁は同窓会へと続いています。少年期の友人と遊ぶことも私の楽しみです。

**第21期生 生活学科 江見晴比古**  
年をとるに従い肉体的なハンディがそこかしこに現れ、やりたいことも制約をうける結果で、何かいらいらした気持の連続である。

**第21期生 生活学科 谷 玲子**  
玉葱・レタス・胡瓜と季節の野菜がおいしい。農村の暮しを思い出しながら、ささやかな手作り。レイ大の講義で食物の大切さを知り、旬の味がうれしい。

**第21期生 生活学科 中村 アイ**  
最近の私の暮らし、認知症の主人と共に生活。主人は週5日デーサービスを利用、私の時間6時間は自由に過す。介護者の家族の会の会員で色々勉強しています。

## 全員登場「私の一言」

### 第21期生 生活学科 堀江 秀雄

80才を迎え、レイ大卒業後手作り紙芝居を始めた。ボランティアで老人会、病院、幼稚園を月3ヶ所程巡回している。各地で皆それぞれ喜ばれている。

### 第21期生 生活学科 吉本 真躬

この地域のボランティア仲間との和気藹々の内に余生を充分楽しみ、ピンコロでの終幕とレイカディア大学の更なる発展を祈り、日々感謝の念で一杯です。

### 第21期生 スポレク学科 岡崎 一郎

5時起床。体操の継続（ワンネス・リズム体操、ストレッチ、700回腕振り体操）。仕事は午前中。午後は好きなことを。「日々是好日」の感謝心。

### 第21期生 スポレク学科 吉川 信子

日々健康で笑顔が出る様に、夢中になる事と人間を好きになり徳をつむ。心身共にバランスのとれた事をするよう人生の軌道修正の忙しい暮しの毎日です。

### 第22期生 園芸学科 井村 雅胤

晩酌の一杯が旨く、非難されても一服の紫煙に和みを感じる元気な日々。これもレイカディアを起点とした各種の輪の中で活動しているおかげです。感謝！

### 第22期生 園芸学科 北村 明

健康回復のために始めたウォーキング・テニス・ニュースポーツLスポ等々、充実した日々を過しています。儲けものの第三の人生に感謝しています。

### 第22期生 園芸学科 木村喜代子

足は第二の心臓である。健康の為にウォーキングを始めて3年。一日平均8千歩余歩いていますが、最近踵骨棘に悩まされている。足の大切さを再認識。

### 第22期生 園芸学科 松田 大

私はまず歩くことが大切かと思い、万歩計を付けて1日1万歩を目標に近くを防犯を兼ねて歩いています。いつまでも粗大ゴミにならないよう心掛けています。

### 第22期生 陶芸学科 島田 隆司

東西の古代大国、ギリシャとペルシャの遺跡に佇むとき、数千年を経ても変わらない思想や哲学。歴史を超えて受け継がれた文明。時空のうねりを体感。

### 第22期生 陶芸学科 武立 吉明

聖路加国際病院の日野原先生が結成された新老人の会スローガン①愛すること②創ること③耐えることを目標に、今後の人生に取組みたいと考えている。

### 第22期生 陶芸学科 檜原 肇

古稀を迎え心と身体健康維持に努めている。身体と頭を適度に使う、好きな事に熱中、交友（陶芸・歴史・囲碁の同好会）を広げる。バランスの良い食事。

### 第22期生 陶芸学科 平井 淳夫

フランスの港町のパブ。見知らぬ男が器具を使って片言を話す私を気遣って、ビールを一杯おごってくれた。メルシ。小さいな国際交流に乾杯。

## 全員登場「私の一言」

## 第22期生 陶芸学科 福井 幸夫

わが人生最高の思い出は海外勤務の経験を生かし、定年後、日本貿易開発協会の一員としてインドネシアで技術指導に従事し、現地の人達に感謝されたこと。

## 第22期生 生活学科 相田 隆義

卒寿を過ぎた母親のケアと行く行くは我々夫婦の老々介護で想像通りのコースを走りつつ有り。生活科学出身で間違っ  
て居なかった気がしている昨今です。

## 第22期生 生活学科 池村 貞雄

レイ大での基礎と仲間作りのお陰か、今では老人クラブの世話、公園等の環境美化、GG、歩こう会等の健康作り等々、楽しき事のみ多かりき今日です。

## 第22期生 生活学科 鎌田 幸成

レイ大卒業後5年、ボランティア・地域活動をして元気に過しています。これからも人が喜ぶことを、楽しみながら、やっ  
て行けたらと思っています。

## 第22期生 生活学科 登口 茂

健康の為始めた太極拳。今では生活の一部となっております。ねんりんピック静岡2006に出場、楽しんで演じられればと練習に励んでいるこの頃です。

## 第22期生 生活学科 山本 敏昭

大菊作りを始めて4年目、春先3月から開花期の11月まで楽しんでます。昨秋、国華展を見て素晴らしさに圧倒されると共にファイトが沸いてきました。

## 第22期生 文芸学科 高橋 昌資

3ヶ月に亘る闘病生活、病窓より四季の变りを眺め、健康の有難さを十分に体得しました。今後は健康に過信せず、短歌を楽しみ乍ら静かに行こうと思う。

## 第22期生 スポレク学科 植村 典子

第二の人生をレイ大に学び交流を深めた今、健康で永生だけでは侘しく、生かされているこの身をボランティア活動を生  
きがい誇高く生きたいものと思う。

## 第22期生 スポレク学科 門前 重一

年令と共に病気になることが多くなってきました。生活習慣病検診を受けましたら  
血圧、糖尿病、要注意といわれ、散歩を毎日20~30分やっています。

## 第23期生 園芸学科 磯島 文雄

朝のテレビ体操から始まり、簡単な自彊術。家庭菜園。趣味の謡曲は、3つの会  
に席を置き、マイペースで、楽しく元気に過しています。

## 第23期生 園芸学科 伊藤 新吾

食事と睡眠と運動が健康維持の基本と考えている。私の運動は家庭菜園づくりと散歩。途中のコーヒータ  
イムで、友人と語り合いストレスを解消します。

## 第23期生 園芸学科 上原 一次

昨年より足腰が悪く、「腰部脊柱管狭窄症」で歩行困難の状態だった。リハビリを続け、杖をたよりに少し歩ける様  
になった。レイ大の思い出は大きい。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第23期生 園芸学科 杉浦 収**

“楽しく生きる”基本は心・身の健康にある。身体は散歩の継続で維持し、頭脳は囲碁と一層親しみ、人々との交流を増して、維持、活性化に努める。

**第23期生 園芸学科 中川 寛**

高令者はそれなりの運動をしよう。グラウンドゴルフ、庭木の剪定、西国33番札所巡りなど自分の体力とペースに合わせて行う。私の健康モットーです。

**第23期生 園芸学科 増田 泰男**

生涯学習センターを拠点に、科学工作や実験を行い、科学を楽しく理解させたり、住域での子供野菜クラブの運営等子供と接する活動にも力を入れている。

**第23期生 園芸学科 水谷 清治**

野菜の有機栽培を試みたり、学区内の子供安全ボランティア活動や本同窓会の各クラブ活動に参加するなど、お陰様で日々健康で楽しく過しております。

**第23期生 陶芸学科 今井 清信**

歲月人を待たず。八十路を迎え初めて思う日一日の早い事、人とのふれあい、仲間づくりが如何に大切かを今に悟り楽しい日々を過ごしつゝ、ある今日この頃。

**第23期生 陶芸学科 濱辺 一**

1ヶ月のスケジュールは定期的（陶芸月6日・GG月3日）な事の外に、自宅での作陶・交友関係の会合や雑用で、テレビの前に座る事は少ない。

**第23期生 陶芸学科 村上 武男**

「最近の私の暮し」作陶でまだまだ奥深いものを感じ、土と炎の輝きにみせられています。体力の続く限り作陶を続けて行きたいと思っています。

**第23期生 生活学科 鶴見 房子**

人に迷惑をかけず、僅かでも何らかのお役に立ちたい。それにはまず健康でなければならぬと、ウォーキングその他の運動を実践しています。

**第23期生 生活学科 西村 慶一**

体力低下予防として、趣味と実益を兼ねて家庭菜園を、頭の老化防止として、英会話・漢字クロスワードへの挑戦を続けています。

**第23期生 生活学科 古田 頼子**

昨年から月2回、有料老人ホーム（コンソルテ）に伺い、手編サークルのお姉様に接しているんなパワーを頂き、私自身も又学ぶ事多く充実しています。

**第23期生 文芸学科 赤鍋 保**

1分前のことを忘れ70年前のことが蘇る老齡期に入った。寝る前のほろ酔いのひととき、目を閉じると少年の頃の映像が浮かぶ《麦秋や思ひ出さるる遠汽笛》

**第23期生 文芸学科 内田 久代**

ご近所の方や子どもさんに書道を教えています。上達されるのが楽しみです。民生児童委員として、地域福祉に少しでもお役に立てれば幸いです。



## 全員登場「私の一言」

## 第23期生 文芸学科 大倉榮一郎

好きな言葉「楽分」(分を楽しむ)自分の分をわきまえ、自分らしく生きる。幸い、素敵な友に恵まれ、この絆を大切に、まだまだ頑張りたい。

## 第23期生 文芸学科 金子泰三郎

私は好きなことをするのが身体・精神の健康に良いと思い、俳句・囲碁・ゴルフ等をやっています。どれも2級程度ですが、至福の時間です。

## 第23期生 文芸学科 高橋三喜男

月2回の俳句・俳画を通じての集いとゴルフ、更には自治会関係の地域役員など健康にして多忙! 今後も「23期文芸:ふみの会」を愛していきたい。

## 第23期生 文芸学科 西川 昭二

本年4月中央小学校低学年の、下校時の「お届隊」が編成され、地域の子を護り育てる使命を旨とし、ボランティアで時間の許す範囲で参加しています。

## 第23期生 文芸学科 野村 巖

私は4年前、脳出血を発症し、右半身が麻痺しましたが、今では健常者と同じくらいに回復しております。一日一日を大事に生きねばと思っています。

## 第23期生 文芸学科 山下 克巳

「これもやりたい」「あれもやりたい」と焦る日々。しかし物忘れがひどく、まして物覚えなど覚束ない。そんな状態で自分史に挑戦しようと思っている。

## 第24期生 園芸学科 一井 正信

私はレイカディア大学を24期生として2003年9月に卒業しましたが、多くの人達と知りあい色々の事を学び、交流の場が広がり大へん感謝しています。

## 第24期生 園芸学科 奥村 雅男

昔、それまで生きればと思っていた古希を向かえ、まわりの元気な先輩達を、見ていると、あと20年位は元気に楽しく生きようと勇気が湧いてくる。

## 第24期生 園芸学科 島田 薫

余暇を利用して水泳を楽しんでいる。肥満解消の為始めたが、目的の体重まで落とす事ができ、今後も体調を考えながら続けたい。人との出会いも貴重だ。

## 第24期生 園芸学科 田中 久義

病院デイサービスで老人介護業務に5年従事。高齢化社会を毎日身近に実感し、健康で働け趣味の旅行を楽しめる我が人生に、誰よりも幸福を感じております。

## 第24期生 園芸学科 畑山 進

ボランティア活動、自分の趣味等を通じて同年代の人達とのコミュニケーションを計り、そこから生きがいを見つけ、心身共に長く健全である事を望む。

## 第24期生 園芸学科 八田良太郎

レイ大の主旨でもある地元のお役に立てればと、卒業翌年から社会福祉協議会の会計と民生児童委員を拝命し、住民の為のボランティアに頑張っております。

全員登場「私の一言」

**第24期生 園芸学科 前田 公**  
 連れ合いが去って3年目。昼間の一人暮らし生活の中。趣味、仕事(畑作業)、ボランティア、それぞれをこなすにはまず健康。永年續けてきた体力作りに頑張る。

**第24期生 園芸学科 水島 義信**  
 皆さんはレイ大で何を学ばれましたか？老人クラブへ入会して後輩達の指導育成や社会福祉協議会に入会。福祉活動への協力その他ボランティア活動に協力。

**第24期生 陶芸学科 市吉登美一**  
 退職時から【生活以外の時間を①趣味②自己研鑽③社会貢献の時間を各1/3に配分して生活する】という『1/3プラン』を今も邁進しています。

**第24期生 陶芸学科 國松 勝**  
 レイ大を終え早や3年近く、当時を色々懐しく思い出す。必須で学んだ作陶活動は継続中。2年程前より心身と健康維持も兼ね軽い仕事に就き頑張っている。

**第24期生 陶芸学科 中野 清**  
 同期の仲間を中心に陶芸をやっています。腕前は一向に上がりませんが、続けることに意義があるかなと感じています。少しは運動にとゴルフを再開。

**第24期生 生活学科 長谷川洋治**  
 地域の福祉活動に携って数年になる。学区内の皆さんとは気軽に話し相談にも乗っている。防災防犯・老人の暮らしに役立つならばと、近頃実践している。

**第24期生 文芸学科 御池 吉道**  
 第一線からリタイアされる団塊世代の方々が、社会での活動の場を求める市民のために、市民活動センターが4月29日明日都の1階にオープンできた。

**第24期生 文芸学科 並木吉三郎**  
 趣味の人生を歩んでいます。油絵ゴルフ囲碁カラオケ、そしてレイ大で学んだ短歌書道等何れもレベルは低いが、友人も増え気楽に楽しむようにしています。

**第24期生 文芸学科 村尾 茂**  
 レイ大を卒業して3年、健康維持のため習った自彊術を毎日実行して居り、男子孫と遊びながらパワーをもらい、これからも健康で楽しく過ごしたいと思う。

**第24期生 スポレク学科 岩田 淑子**  
 レイ大での学びが、私自身の生き方と地域での健康づくりの基礎になっています。多くの人々と関って「健康作り」を考え少しずつ実行しているこの頃です。

**第24期生 スポレク学科 木村 武司**  
 地元の老人会の会長、老ク連の各種行事への参画、そして同期の仲間とも集うレクダンスの会への参加など、ご縁を大切に精一杯走りまわっています。

**第24期生 スポレク学科 平尾英美子**  
 私達スポレク24期生は入学以来とても仲良しグループです。2ヶ月毎に例会旅行観劇ゴルフハイキング等いろいろと親睦を楽しみ生き甲斐にしています。

## 全員登場「私の一言」

第25期生 園芸学科 谷脇 盛美  
 齢老いても、心身共に健康で自分の足で歩いている事の幸せと、喜びを一日でも永く続けようと心掛けて、元気で日々を過している今日この頃です。

第25期生 園芸学科 本郷 清助  
 季節毎の野菜の栽培、生育中の肥料施肥草取り等、収穫を楽しみながら畑仕事を行い、趣味と健康の為ゴルフやグラウンドゴルフ等、楽しんでいる毎日です。

第25期生 園芸学科 山本 和男  
 晴れた日は里山歩き・タウンウォーキング・ゴルフ等体力維持に努め、雨の日は屋内で陶芸・木彫り・篆刻等で気ままな日々を送っております。

第25期生 陶芸学科 大塚 庸行  
 好きな陶芸に勤しみながら、同じ趣味の仲間と付き合うのが楽しい。一方家では庭の手入と季節の野菜を収穫して賞味することである。

第25期生 陶芸学科 杉江 博明  
 「健康第一、遊び心優先で」第25期陶芸学科を卒業させていたゞき、卒業後も仲間に恵まれ、焼き物造りを“適度”に楽しんでおります。

第25期生 陶芸学科 谷口 徳男  
 自治会長が抽せんで当り、多忙で轆轤も回せない日々。今日は公園の放置自転車に交番に、市に電話。バレーボール大会の負傷者の保険請求の書類作成。

第25期生 陶芸学科 中山 孝男  
 永生きのために我慢する生活はしたくないが、この情報化社会を大いに、賢く利用し、体に悪そうな事は出来るだけ止めておこうと思っている。

第25期生 陶芸学科 平井 和子  
 24名の個性あふれた人達と楽しい大学生生活が送れ、卒業後も新しい人間関係が築け、第二の人生、第二の青春に乾杯。

第25期生 陶芸学科 牧 宏久  
 今年3月で会社勤務を終る。健康維持・趣味・ボランティア等に日々多忙。趣味の陶芸は独自の釉薬作りと、某科学機器会社に自作の磁器製品を納入開始。

第25期生 生活学科 佐瀬 章男  
 「生きる事は学ぶこと」レイカ大の必修講座で滋賀大の住岡先生から学んだ事を、NPOの活動や滋賀大の「環境学習支援士コース」の実講で実践中です。

第25期生 生活学科 増田 昌弘  
 健康維持の為、規則正しい生活を日々目標に毎日のスケジュールを体調に合わせてやっている。特にウォーキングや水泳で体力を付け病気をしない事第一。

第25期生 文芸学科 磯田 慶藏  
 年寄の処世訓として、ある冊子で読んだが「歳をとったら出しゃばるな、若い者には花もたせ云々」とあり、共感し時折思い返している。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第25期生 文芸学科 島村 政治**

若い頃にはレコードが非常に高価でしたが、今は取扱い容易なCDが安く入手できます。日々、すばらしいモーツァルトの音楽を満喫しております。

**第25期生 文芸学科 高田美都子**

まだまだやりたいと、やり残したことが一杯ある中で、レイ大卒業生どおしのつながりが、紙面を通して息づいていることの幸を、つよく感じる昨今です。

**第25期生 文芸学科 中川 源吾**

豊かな自然と歴史文化の香る近江の古跡を訪ねて、残された文化財を見たり、機会があれば専門家の話を聞いて、先人のことを学びたいと思っています。

**第25期生 文芸学科 花染 貢**

現役時代にイメージしていた自分のライフサイクルと、少し違った分の不満をレイカ大の仲間たちがカバーしてくれますので、助かっています。

**第25期生 文芸学科 藤井周三郎**

先日8日間の長い旅行に行きました。朝は早く夜はおそく迄観光など、体力維持がせいーぱい。しかし楽しい旅でした。健康のありがたさを痛感しました。

**第25期生 文芸学科 藤岡 貞夫**

私は「今を大切に」をモットーに趣味を通じて「時」を大事に使うよう心掛け、時には、ウォーキングやサイクリング・俳句づくりなどにとりこんでいます。

**第25期生 文芸学科 山本 正一**

古稀をすぎ、残る人生を楽しく元気で有意義に過ごす為に、地域福祉に関りながら、絵や書を楽しみ時にはゴルフにと、結構忙しい毎日を送っている。

**第25期生 スポレク学科 河合 義廣**

レイ大での出会とふれあいの楽しい体験から、現在はより多くのボランティア・サークル活動等に参加し、充実した毎日をすごさせてもらっている。

**第25期生 スポレク学科 中西 幸子**

忙がしい毎日をすごしています。空いた日を友達と合わせて、山登りなど楽しんでいきます。あと何年続けられるかわかりませんが、今のうちですよ。

**第25期生 スポレク学科 松田 文男**

わがよき友に誘われ毎年北アルプスを訪れる。自然が創り上げる花や鳥、気象がもてなすいたずら顔。自然との出逢いと征服感、登れる幸はわが人生最高。

**第25期生 スポレク学科 横田喜美枝**

年を重ねた自分を大切にせねばと健康に気をつけています。毎日外に出て人との出会いを大切にしながら、1時間程のウォーキングを続け汗を流しています。

**第26期生 園芸学科 片岡 輝雄**

民生委員児童委員としての活動、園芸学科の仲間との剪定ボランティア、下手な囲碁、ニュースポーツ同好会、ゴルフなどボランティアと趣味の毎日です。

## 全員登場「私の一言」

**第26期生 園芸学科 下司 治夫**  
趣味の旅行で、いつも感じるのですが現地へ来て見なければ、現実は何も解らないと言うことです。これからも現地現地物主義で暮らしたいと思います。

**第26期生 園芸学科 小橋 博二**  
現在ボランティアに月3回参加。他にシルバーセンターで植木剪定と自分で野菜作りをしています。全てがレイ大で学んだことを生かし楽しい人生です。

**第26期生 園芸学科 佐瀬 敏郎**  
私は健康と趣味を兼ね山登りをやっています。山登りは自分の足で一步一步登らなければならず、その足で山頂に着いた時の感激は素晴らしいものです。

**第26期生 園芸学科 原田 勲**  
第二の人生をスタートして、今まで経験出来なかった緑との出会いにより、多くの仲間と共に毎日楽しく、忙しく生きがいを感じながら過しております。

**第26期生 園芸学科 松田 勇**  
レイ大同期の仲間と結成した「グリーンスターズ26」の活動のほか、子供の見守り、危険場所の点検、敬老会の準備など社協の仕事にも忙がしい毎日です。

**第26期生 陶芸学科 安藤 元博**  
卒業後も陶芸の仲間との活動、陶芸学科の助手として28期生との新しい出会いを楽しんでいます。日々出来る限り『外に出る』よう心掛け実行しています。

**第26期生 陶芸学科 岸岡 雅道**  
持病と折り合い出来るだけ体を動かしている。力まず無理せず、それでも出来る範囲で精一杯、残る人生を大切にしたい。人の為にも何かで役立ちたい。

**第26期生 陶芸学科 佃 鈴子**  
日々忙しくボランティアに励み、その為の練習で1週間は早く過ぎ、健康のため自彊術にも、活動できる事に感謝しつつ、もっと生き生きできる明日の為。

**第26期生 陶芸学科 堀江 弘昭**  
レイ大で知った陶芸の魅力にとりつかれ、駄作の制作に暇がない。人様に喜んで使ってもらえるような焼き物をと研鑽を積み、楽しみたいと思っている。

**第26期生 陶芸学科 宮崎 利彦**  
レイ大で、陶芸の楽しみを知りました。暮らしに潤いが増すと喜んでいきます。然し、昨年来の税制改革で、年金生活世代の暮らしも、生きがいも赤信号。

**第26期生 陶芸学科 吉見 精二**  
私は、地域の人がもてなす魅力的な、「滋賀」ならではの旅づくりに取り組んでいます。夢を追いかけ多忙です。

**第26期生 生活学科 今井 卓**  
「継続は力なり」と言われるように、毎週テニス2回（晴れの日）ダンス3回。特に金曜日は朝から、昼は2つの会場を梯子し、充実した日々を送る。

## 全員登場「私の一言」

**第26期生 生活学科 片山 なつ子**  
息子夫婦や孫と同居で、夫は3年前に他界し、私は台所を嫁に任し、自分の為の時間はタツプりあり、健康の幸を感じ、前向きに日々感謝のこの頃です。

**第26期生 生活学科 西川 博子**  
かねがねボランティアを始めたいと思いつつも後回しになっておりましたが、沖野先生のホーム「桜」の開園を機に、少しずつ始めたところです。

**第26期生 生活学科 堀口 唯子**  
古い支度、私もしとかなあかんことが一杯あるがなあ。それもそうじゃが、美しく老いるということも忘れんようにせんとあかんなあと思うこの頃です。

**第26期生 文芸学科 深田 恒太郎**  
私の好きな言葉。「一日再び晨なり難し歳月は人を待たず」。もう少しで70才に手が届きます。残り少ない年月を悔いなく大切に過したいと思います。

**第26期生 文芸学科 松田 泰豊**  
新芽萌ゆ庭、草伸びる畑の手入れそこそこに決った日の習い事。節々の宮奉仕と地域活動。たまに本を読みたくて読み始めて欠伸と睡魔。一年の早いこと。

**第26期生 スポレク学科 木村 慶子**  
スポーツ苦手の私が、元気に老いたい一念でスポレクを選び、体を動かす喜びを知った。命を全うするまで動き回り、お転婆ばあさんと呼ばれたい。

**第26期生 スポレク学科 谷 伊八**  
不平不満の毎日は疲れる。地域活動でストレス解消に努め一日を振り返り、頂いた恵みを心で培えば大きく生長し、果てを結ぶと念じ感謝の心で一日を終わる。

**第26期生 スポレク学科 間宮 とし子**  
「ボランティア」時間に余裕が出来たら、今まで支えられた事にお返しする。そんな参加が、「独りをつつしむ」多くの方達との出逢いで生甲斐になっている。

**第12期生 園芸学科 平尾 勘一郎**  
青年期に病弱のために始めた、ウォーキングと山歩きを続けて来ましたが、山歩きは年齢的に無理で、今は木観音参りを週3回のペースで頑張っています。



## 草津・栗東支部

第1期生 陶芸学科 小松 正  
先哲至理の教えこそ、智に働けば角が立つ情に棹させば流される。されど人生一幅の画と見る時詩生まるるの心境こそ乱世を生き抜く處生信条97才、日々好日。

第7期生 文芸学科 森野 三郎  
印緬戦野の死闘は、何だったのかを自問しつつ語り部行脚は偶にあり。一日一回は何かの汗を出す事。心を耕す読み書きは日課、終着駅間近の老仕度に忙殺。

第7期生 文芸学科 大原なつ子  
今年は春が来ないのかと思っていたら、何時の間に梅雨もすぎて夏を思わせる時期になりました。僅か3000歩でも脚を弱らせないために散歩をします。

第11期生 陶芸学科 池田 正重  
陶器作りを教わり今は有意義な余生が送られ大変喜んで居ります。大袈裟な言い方をすれば陶芸は我が命？下手は下手なりに毎日楽しく作陶に励んで居ります。

第11期生 陶芸学科 中川 圭子  
レイカディアの誕生。多数の応募者の中から校名、校歌を選ぶ選考委員、運営委員としての10年間、色々の事業に参画した20年前の事を語り継ぎたい。

第11期生 陶芸学科 中島美也子  
一有難し今日の一日もわが命、めぐみ給えり天と地と人と一信綱遺詠 私は夜寝る前に、その日の出来事を反省して日誌をつけることにしています。

第11期生 生活学科 板村 照子  
今は紫陽花が華やかに咲きみだれ目をたのしませてくれます。趣味を持つこと、話し合える友達がいるということは生甲斐につながる大切な事と考えます。

第11期生 生活学科 古川千鶴子  
公民館等で和紙ちぎり絵の講師の傍ら「水墨画とろうの花」のサークルに参加。趣味を楽しみよき友に恵まれ幸福!!健康で友人との交流を大切に生きたい。

第12期生 園芸学科 杉江 愛子  
年を重ねると足腰が弱って思う様に生活が出来ません。テレビ又は本を見て花の美しさに感動するのが精いっぱいです。

第12期生 園芸学科 川副順一郎  
今夏傘寿を迎えた私。余生を健やかで、心豊かにと願って自治会のコーラスグループに参加し、長く続けている太極拳等に精を出している。

第12期生 陶芸学科 亀田 貢  
趣味を活かし生甲斐のある生活が最大の幸せ。園児の親子陶芸教室、可愛い手で作ったキャラクター人形をみて、頑固頭脳の若返りを感じさせられた。

## 全員登場「私の一言」

**第12期生 生活学科 澤井 民枝**  
自然観察のグループで、四季を楽しみながら散歩しています。又、スポーツクラブに通い年を重ねて喜寿を迎えました。

**第15期生 陶芸学科 遠藤 岩一**  
生かされて来た人生に感謝し、残されたもったいない日々を何時も見守って下さる友達や地域の方達に報恩の気持ちと、晩節をけがさずの心を大切に送りたい。

**第15期生 陶芸学科 鷹野 弘**  
80歳になってもボランティアができることに感謝し、適度の運動と趣味を楽しみ周りに迷惑をかけないように一日を大切に生きる。明日天気になあれ！

**第16期生 園芸学科 加藤 昭三**  
同期の仲間と親密な交流を計り年に一度の旅を行い習ったこと校外学習の思い出を話題に楽しい交流を深め、健康管理をしながら元気に頑張っております。

**第16期生 陶芸学科 伊吹 精郎**  
同窓会会報「かわらばん」の編集を担当し、長寿高齢者の様々な生き様を投稿願い詮索。多趣味で身体を動かし、多くの人と会話して頭を使うことが秘訣。

**第16期生 生活学科 朝倉三千子**  
「病は気から」ということわざがあるが私もその通りだと思う。笑って楽しく暮すのが薬かも分りません。今庭にサツキの花が命いっぱい咲いて命を癒してる。

**第16期生 生活学科 杉村 嘉子**  
2ヶ月前から話し方教室へ通っている。偶々人前で話す破目となり、門を叩いた。始めてみると意外に楽しい。新しい世界が拓ける80歳のこの頃である。

**第16期生 文芸学科 長崎 正夫**  
一頭ちくるにあらねど心にすみつける妻が霊負いて生きゆく一以前上棹した歌集の巻末詠です。その思いは変わっていません。謡をして閑居を慰めております。

**第16期生 スポレク学科 竹村 秀雄**  
健康増進するレクダンスはよい運動になり、脳も活性化する。老いも若きもふれあうことができ、いろんな方々とパートナーになれるところが魅力です。

**第16期生 スポレク学科 田村 平次**  
16年8月、胃癌の摘出手術を受け退院後年末までには食事等ほぼ平常の生活に戻り年明けからはGBや月1回のゴルフも楽しんでおり元気で過しております。

**第17期生 園芸学科 各務 榮一**  
老年の人口比率が世界一に。それとともに膨張する高齢者の医療費が問われている。残りの限りある命、余生は何よりも健康で楽しく過すこと。

**第17期生 園芸学科 西川 次雄**  
私も男の平均寿命を過ぎたが、幸い健康に恵れ「生かされている命」を感謝し不自由なく暮しています。今後も健康に留意し余生を楽しく過したいと思えます。



## 全員登場「私の一言」

## 第17期生 園芸学科 花田 賢司

若い頃先生稼業もした。昨今の世情を傍観しながら、知徳体の教育法がこれで良いのかと。これを白紙に還元して考えると夜も寝られない。これもまた楽し!!

## 第17期生 園芸学科 木村 正夫

2年程前から玄米食に切替えました。玄米に少量の大豆、あづき、糯米を混合して水は稍多目で炊飯しております。御陰様で現在の体調は極めて良好です。

## 第17期生 陶芸学科 梅田 三郎

「日日是好日」をモットーに、水泳教室で健康を、陶芸教室でボケ防止をねらい、求めたりして、うごめいております。

## 第17期生 陶芸学科 大西純一郎

毎朝目覚めて命あることを確認、5時半起床立木神社迄ウォーキングする。余命短い一日を大切に、健康で楽しく暮すことを心がけ、感謝で暮します。

## 第17期生 生活学科 吉倉 定一

納豆には生活習慣病を予防する効果があり、健康食品の王様と言われております。私はその納豆を手作りで毎日頂いております。

## 第17期生 文芸学科 奥村常治郎

年を重ねても常に何かを創める気持ちが、老いを遠ざけると聞き、齢72にしてパソコンを始めた。送信の文字が青白く点くと安堵と感動を感じるひと時です。

## 第17期生 文芸学科 宇野 愛子

今どき「自分にとって一番幸せなことって」と問いかけています。素謡に大声を出し、一句をひねり、人との談話を楽しみ、身の丈のボランティア活動。

## 第17期生 文芸学科 上籾千代子

健康で過ごせるよう、雨にも風にもめげず、毎日歩行を続けつつ、レイ大の教え「精神の貴族」を心に、明るく前向きに人生を謳歌できれば幸せです。

## 第17期生 文芸学科 児玉 薫

ISO運動や、資源消費を減らす、再利用する、再生する、3R作戦の主旨を元に環境の運動に参加して、少しでも地球にやさしい暮らしを心掛けています。

## 第17期生 文芸学科 小山 芳男

レイ大の薫陶を授かり就中15年の自治会長ご奉仕は余生の財産と謝します。犯罪防止に学童の登下校を見守る時、愛児達に国の再建を拓かん事を切願する。

## 第17期生 文芸学科 柘本 光雄

サラリーマンで飯を食い世間知らずの私が一番の安心感を持てるのは、尊い同期生諸先輩新しい知恵を授かる後輩の方々が、そばに居られると云う事です。

## 第17期生 スポレク学科 小宮山武治

古稀を節目に「私の百名山=超低山・里山歩き」のタイトルで“一人の山歩き”をしている。近畿一円の240余りをクリア。74歳の今、楽しみは続く。

## 全員登場「私の一言」

**第17期生 スポレク学科 中村 良三**  
草津に生れ草津に育ち地域へ還元。家族の信頼は地域国への信頼となり。学区自治会学区老人会公民館で各長として活躍中。ボランティア奉仕に生きる感謝。

**第18期生 園芸学科 佐野 岩男**  
戦後60年を過ぎた今日も健康で生かされている自分、振武隊員として散華した友との握手の温もりが消えず、今日の快適生活に感謝の日を送って居ます。

**第18期生 陶芸学科 江龍 卓**  
昨年末一過性脳虚血発作におそわれましたが幸運にも麻痺もなく今日に至っています。やっぱり木葉天目一筋です。最近やっと80点くらいが出てきます。

**第18期生 陶芸学科 川村幸次郎**  
06年私たち夫婦は金婚、喜寿の記念すべき年でした。夫婦健康で助け合い、明るい人生を送ってこそ長寿であり“生きがい”と考えています。

**第18期生 生活学科 加藤 吉男**  
「お元気ですね」（有難うおかげさまで）と答えて。多くの方に支えられて、歩いて動ける事が最高の幸せ。ひとり暮らしの12年間。86才感謝の日日。

**第18期生 文芸学科 服部 光枝**  
自分自身の健康が第一と心がけ毎日出かける様にしています。10日に一度の老人会「あぢさいの会」に参加し話に花を咲せ歌ったり笑ったりで、毎日が楽しいです。

**第18期生 スポレク学科 池田 正**  
卒業して十年、年齢を感じていますが、それなりに稼動しており、持続させるため、五体を使う各種サークルに加入し、週4～6回出勤している昨今です。

**第18期生 スポレク学科 中野 行雄**  
昨年11月に脳出血で倒れ、リハビリを受ける中で素直な心が一番の薬だと実感しリハビリも終わったけれど日々素直な心でいたいと心掛けております。

**第18期生 スポレク学科 西田太治郎**  
念願の郷土史の編集発行を終え、老ク会長を引退し、生じた余裕を絵でもと絵具を補充。好奇心を忘れず健康第一を心掛けて生きる幸せに感謝する毎日です。

**第19期生 園芸学科 伊東 住男**  
現代の車社会における『老化は脚、腰から』はじまる。まず規則正しい生活と、兎に角、歩くことです。頑張りましょう。健やかに老いを積み重ねたい。

**第19期生 園芸学科 遠藤 勇**  
私の健康法は身体を動かす事です。その為に少しの時間も惜しまず地域のボランティア活動に参加して居ります。現在も医者知らずで毎日頑張ってます。

**第19期生 園芸学科 長岡 幸雄**  
心ならずも腰痛になってからはや1年半以上。手術日迄の過し方、コルセットの正しい着用、食事制限（適正な体重）、柔軟体操、患部の負担軽減その他。

## 全員登場「私の一言」

第19期生 園芸学科 西浦 富雄  
 「健楽和親」(自作) 人生は常に健康にして快樂を生み、人は和を以って親しく、人との出会いを大切にを、モットーにして、努めて人の喜びに精進したい。

第19期生 生活学科 大居 一男  
 民謡歴10年、初めは発声も思うにまかせず、ようやくこの頃周りからも成長の声を聞く。自分なりに少しは人前で歌える楽しみも出来生甲斐の日々でもある。

第19期生 文芸学科 飯井三代子  
 グループ展開催の度々ある絵の教室でふうふう言いつつダントツ高令者の私のガンバリが皆さんの目標とかで、若い方との交流を楽しみつつ頑張っています。

第19期生 文芸学科 木下 忠夫  
 レイ大を卒業して早やくも8年、一日一日を大切に、体、歩、読、俳、書、車、湯、旅、ボランティア等他適飲と、リズムを保ち楽しんでいる昨今です。

第19期生 スポレク学科 田中千代子  
 地元の会館や診療所に集まり、血圧や尿検査をしたり、時には皆で、手話で歌ったりおどつたりの日々を頑張っています。健康ってありがたいです。

第20期生 園芸学科 桑原 明  
 健康増進を兼ね小学生の下校時見守りを続けています。子供達とは帰路がマンネリにならないように頭の体操を兼ね、計算問題を出し楽しんでます。

第20期生 陶芸学科 川那辺 宏  
 小生、レイ大卒業後、山寿陶芸同好会に入会させていただき、週3回人工透析をしながら作陶を生きがいに毎日楽しく暮らしています。楽しいかなわが人生。

第20期生 陶芸学科 根来 敏郎  
 先日両眼白内障の手術をした。痛さを我慢し眼帯を外してもらおうと、パッと明るい景色が飛び込んで来た。眼と同時に私の人生も、再出発だ。頑張るぞ。

第20期生 陶芸学科 三上 善弘  
 1人で階段の昇り降り、1人でトイレ使用、両手足の動くことに毎日感謝しております。ただ、いろいろとやっておりますので1年が4ヶ月に感じます。

第20期生 陶芸学科 二見 操  
 今思うこと。私を産んでくれた両親に感謝、大東亜戦争で生き延びてきたことに感謝。愛する夫に感謝感謝。これからの人生有意義に生きたいと思えます。

第20期生 陶芸学科 二見 章  
 病に悩まされ、今は少し元気になり、なごみの郷で陶芸の手伝いをしています。来年は世界旅行に行く希望を持ち、健康に留意し、頑張って行こうと思えます。

第20期生 生活学科 白木 正子  
 最近よくお誘いを受けます。職場のOB会や講演会、ウォーキング等、元気に参加出来る幸せを感謝しつつ、一病息災で毎日が過ごせればと思っています。

## 全員登場「私の一言」

### 第20期生 文芸学科 池内才八郎

織維総合辞典の刊行目標を達成。さらに改訂版刊行チャレンジ中に、妻の病気と自身にガタが出始めたので引退。健康第一、リカバリーに向け転身中。

### 第20期生 文芸学科 植村 忠雄

人生80を越えると何時お迎えが来ても不思議でない。悔を残さぬ為にも何を日々為す可きか、摸索の今日此の頃ではある。笑う事勿れ、吾は凡人に徹す。

### 第20期生 文芸学科 國松禎瑠子

4年前に左、又昨年暮に右大腿骨を骨折しましたが、現代医学と多くの人々のお陰をいたゞき、毎日感謝の日々を元気で過ごさせていたゞいております。

### 第20期生 スポレク学科 原 邦夫

スポーツ好きの私は、右肩を痛め多少運動不足により体重が増え、目下健康維持のため妙案考慮中。2008年全国スポレク祭の成功を期しています。

### 第20期生 スポレク学科 八木 正勝

地域づくりの担い手として学習成果を、地元公民館で教室を開き3年を迎えましたが、脳梗塞で倒れ中断し再発足に向け、体力づくりに励んでおります。

### 第21期生 園芸学科 折元 幸孝

悪戦苦闘の末、禁煙に成功。現在週4回我家より片道30分の済生会病院までウォーキングをし、少し休憩、必ず設置の血圧計で測定するのを日課としている。

### 第21期生 園芸学科 西田 信一

自分の心を清め、心の静まりを、求めたい発想で大宝神社の清掃を毎月2回早朝時に、今は14名で半月毎の心の清掃を楽しみに、幸せを感謝しているところです。

### 第21期生 陶芸学科 神野 俊一

75年の人生何んとか病気に悩む事なく暮しております。1人暮らしの不安はつきまとうが持前の気楽な性格を持続し人との交流を大事に余す生涯に挑戦する。

### 第21期生 陶芸学科 永美 弘文

健康のためアルプラ、ブックオフ等に、天気の日には、歩いて15~20分ぐらいの距離ですが、目標を決め、健康増進に、日々気をつけています。

### 第21期生 陶芸学科 林 正吾

第二の故郷に来て多くの友達に出合い陶芸とも出会い毎日土と暮らしています。滋賀県に来られてほんとうによかったと感謝しております。

### 第21期生 陶芸学科 三好 信也

趣味の陶芸に生き甲斐を見出しています。無心になれる器作り、6年間の作品に囲まれ眺める喜び、使う感動など、陶芸の魅力にはまっております。

### 第21期生 生活学科 西川 博三

膝と腰の痛みで通院、だが歳だからと諦めないで、この長寿社会をいかに生きるかだ。日頃の健康管理が大事、無理せず日々感謝の気持で、我が道を行く。

## 全員登場「私の一言」

**第21期生 生活学科 秋山 謙二**  
レイ大で「高齢者のための社会活動創造講座（手作り紙芝居講座）を受講した後現在13名のメンバーで作品作りや公演に忙しい毎日を送っています。

**第21期生 生活学科 勝西泰三朗**  
最近のま、ならない世情、身の周辺に落ち込まず、自分なりに楽しみながら参加できることに積極的に関わって、余生を過ごしていきたいと思います。

**第21期生 生活学科 澤井 秀雄**  
平均寿命を超えることができ、余生を悔のない人生に「かんしゃく」の「く」の字を取って、毎日感謝しています。

**第21期生 生活学科 横江 幸江**  
若い時からの私の趣味であるパッチワークキルトを楽しんでいます。タペストリーの大作も出来ました。一針一針ちくちくと毎日楽しいです。

**第21期生 文芸学科 大塩 博哉**  
玄米・黒米・麦のご飯、三度の食事、早寝早起と、可能なかぎり歩くことを心掛けている。普通の事が出来て、生活のリズムも順調と思っている。

**第21期生 スポレク科 池元 美利**  
今年は喜寿を迎え健康にも恵まれて感謝。「無理をせず、自然に、楽しく」をモットーに仲間と地域活動にコミセン等を通じて、頑張っています。

**第21期生 スポレク学科 矢野 俊治**  
世界一長寿国の、日本に住み良い町栗東で今年満80歳。幸せに活動できる感謝をこめ8月8日8時8分四国88ヶ寺第80番札所へお礼詣りする予定。

**第22期生 園芸学科 内堀 貢**  
70才の定期健診で血圧が高いと診断され、以後、食事を中心とした生活改善を行いつつ日々約1万歩の緩走に努め、健康増進に心掛けています。

**第22期生 園芸学科 辻 清英**  
素晴らしい人生は、決して他から与えられるものではない。自からの努力によって楽しい人生はつくられる。夢を追って『今を最高に生きる』ことだ。

**第22期生 園芸学科 中井 榮次**  
今年で喜寿の年である。絵画に、グランドゴルフに、園芸に励んでいる。老いぼれず何時迄も光り輝いていたいものである。「コッコツと自分らしく光りたい」

**第22期生 園芸学科 中野與平治**  
自分が取組んでいる人生とは—①趣味を多く持ち楽しむ。②仕事はチャレンジ精神で。③新しい事に興味を持ち学ぶこと。④生きがいを楽しむ仲間作りを。

**第22期生 園芸学科 野瀬 清雄**  
泳ぎを継続するために目標を「琵琶湖一周235km」に設定して、遂に11年間で泳ぎきりました。バンザイ！ 現在二周目に挑戦中であります。

## 全員登場「私の一言」

### 第22期生 園芸学科 吉田 進

今年の5月連休に豪・ゴールドコーストへ孫と一緒に三世代で家族旅行をしたこと。雄大な景観、南十字星、コアラや土ほたる等珍しい体験でした。

### 第22期生 陶芸学科 山村 睦子

山寺天井窯で土と格闘しつつ楽しんでいく。作品を見た人は個性だと言う。？と思うが気にしない。随分強くなったものだと思います。

### 第22期生 生活学科 中園 光子

レイ大卒業と同時に「手作り紙芝居」講座を受講し、老人ホーム等で出前講演しています。下手な絵と語りですが、笑顔と拍手を頂いて私の方が感謝感激です。

### 第22期生 生活学科 中村 武敏

歩行は自立で可能だが何か心もとない。足腰の衰えは深刻だ。これ以上の進行は御免と、日々、散歩・水中歩行など軽度の運動に懸命に取り組んでいる。

### 第22期生 生活学科 福岡 秀夫

相手の立場になって行動したことが私の喜びに変わる。人の喜ぶことを行いその結果私の喜びになる。感謝しますとありがとうの心と行動が最重要である。

### 第22期生 文芸学科 岸本 辰弥

今年古希を迎えました。現在の長寿社会に於いて「人生70古来稀なり」とは申せ文芸22期の仲間達に負けずに頑張りたいと思っています。

### 第22期生 文芸学科 中尾 恭夫

喜寿を来年に控え私の生き甲斐は健康、収入、仲間、趣味、家族に恵まれる事に努力し、進んでボランティア行事に参加。地域に役立つ日々を暮しています。

### 第22期生 スポレク学科 和賀 吉雄

高齢期を健やかに若々しく輝いて生きてゆく為に、レイ大の同期生、先輩後輩、現役の仲間達と社交ダンスを通じて、生きいき人生90年に挑戦中です。

### 第23期生 園芸学科 石田 弘

よき学友とめぐり会え琵琶湖一周完歩の企画に同行し、名所・名産に触れながらの道中は、生涯の楽しい思い出となりました。

### 第23期生 園芸学科 今井 洋

人生最終のステージを迎え悠々自適の日々、これからは得意なことから好きなこと、更に楽しいことへ進化させ、他人や社会に役立つことを目指したい。

### 第23期生 園芸学科 川瀬 吉明

野菜作り・花作りを楽しみ、色々な仲間と、ゴルフ・山歩き・グランドゴルフ等に参加。又幾つものボランティア活動で、生甲斐を感じている毎日です。

### 第23期生 園芸学科 辻 宏朗

レイ大園芸学科で、巡り合った「滋賀の巨木」が、私のライフワークとなった。巨木の写真展を開催し、県民に環境の大切さを訴える活動を行っている。

---

 全員登場「私の一言」
 

---

**第23期生 園芸学科 三浦 忠男**  
梅雨の晴れ間のある朝、庭に植えておいた朝顔が一輪咲いた。それから毎日涼しげに二輪、三輪と赤や青の花が咲いた。季節感を味わっているこの頃である。

**第23期生 園芸学科 米本 哲男**  
語りと余韻が特徴の筑前琵琶、音色にひかれて始めた60の手習い。竹生島の弁天さんへの奉納演奏など、楽しみながら老化防止にがんばっています。

**第23期生 陶芸学科 竹村 治**  
レイ大卒業後4年近く過ぎ月日の経つ早さに惑わされるこの頃で、日頃は健康の喜びに合せ常に感謝を忘れず今後も体力気力の充実に努め社会奉仕を心掛けたい。

**第23期生 陶芸学科 山内厚太郎**  
快飲・快食・快眠・快動。快動とは自分の意志で自由に動ける事を言う。自分の足で行きたい処に行けて、食事時は快飲快食が出来る毎日を心掛けている。

**第23期生 生活学科 中島 忠和**  
74才になりました。天から与えられたこのオンリーワンの命。もっと大切に、しっかりと生きなければならないと思っています。

**第23期生 文芸学科 高田伍一郎**  
老後のほっとした空白の時間を共に学び、共に遊んだレイカディア大学こそ、正に充実した憩いの場でした。年2回の同窓の集いを楽しみにしている昨今です。

**第23期生 文芸学科 高田二三男**  
何もしなければ衰える。使い過ぎると駄目になる。適度に使えば向上する。健康の秘訣は身体を動かすこと。

**第23期生 文芸学科 田中 健一**  
健康が唯一の取柄で元気に暮らしていますが、近頃もの忘れが増え困っている。月5回程のグラウンドゴルフを通じ多くの友人ができ喜んでおります。

**第23期生 文芸学科 田中 孝**  
私が健康維持について日々心掛けていることは、食事は三食きちんと食べ、毎日を忙しく趣味やスポーツに打込み、ストレス解消に努めよく眠るからです。

**第23期生 文芸学科 行岡 勇**  
「修羅を舞ひ静かに閉ぢる秋扇」県文学祭大賞作品である。あらゆる苦難を乗り越え豊かな最後を迎えられるよう、日々精進したいと思っている。

**第23期生 スポレク学科 小泉 一夫**  
満69才。私の生きがいは終生ゴルフを楽しむ、ベストスコア更新が目標です。もう一つ地域社会に貢献しつつ、感動のある人生を送りたいと願っています。

**第23期生 スポレク学科 行岡喜美子**  
白馬鎗の急斜面を下ってほっとした時、周辺は見事な花畑大出原、自然の神秘に目を奪われ身も心も癒された幸を今も鮮明に思い出される、最高の感激でした。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第24期生 園芸学科 高野 信男**  
テレビ新聞等で暗い話ばかりの昨今、私は健康で何一つ不自由のない楽しい毎日に感謝しながら暮しております。今?にない幸な日々だと思っております。

**第24期生 園芸学科 山元 久子**  
喜寿をすぎると自分の先の体のことが心配です。若い人に迷惑をかけない様を考えて毎日朝晩足の体操をしています。膝の痛みが少し楽になりました。

**第24期生 園芸学科 杉本 文司**  
早寝早起き、ストレッチで体を解しコップ一杯の水を飲み、老犬お供に1時間の散歩に一汗、朝食後校門で登校の児童を迎え一日が始る。健康に感謝の日々。

**第24期生 陶芸学科 川北 憲剛**  
会社の相談役、町内の老人クラブの会長、自治会役員と多忙な合間、同期陶芸グループから落伍しないよう作陶も続け、楽しく明るく生きる事に努めている。

**第24期生 陶芸学科 柴田 茂壽**  
定年退職後に暇つぶしに始めた週1回の気功体操も5年経ち、体も心も柔軟になり会社員時代より若返れて、今では健康維持に不可欠なものになりました。

**第24期生 生活学科 小林 芳和**  
地域社会でいろいろな役柄を仰せつかり、忙しい日々を過ごす一方、常に健康に留意し、人との繋がりに「生きがい」を感じ充実した日を過ごしています。

**第24期生 生活学科 加藤 光也**  
いつまでも健康でありたい。望みとして、大きなグラウンドゴルフ大会で好成績を。地域サロンスタッフとして、新旧住民、老若男女交流の輪を広げたい。

**第24期生 生活学科 河原 靖夫**  
ボケは自分も社会にとっても避けたいので、元気な同窓を鏡に智と体の健康維持につとめ、今日一日を自分が楽しみ、そのためにも多くの方とのふれあいの輪を広めている。

**第24期生 生活学科 中川 寅吉**  
地域の活動に追われて同窓会行事への参加が思うようにできませんが、積極的に参加するよう心掛け、脳と体の活性化に努めていきたいと思っています。

**第24期生 生活学科 中島 孝子**  
在学中不安ながら受講に努めたが一人暮らしの今、同窓会クラス会と視野が広がり、この執筆についても脳の活性化やいずれにしても健康に繋り、感謝の一言です。

**第24期生 生活学科 早瀬 博**  
フィットネスクラブでのトレーニングと、クラブ内での若い人や同世代の人達と世間話をしたり、汗をかいたあとのサウナも健康の一つと考えています。

**第24期生 生活学科 前田 照夫**  
緑豊かなレイカディアの学舎が今でも目に浮かびます。共に学んだ同年代、人生の先輩諸氏との交遊が我が人生最高の思い出となりました。



---



---

 全員登場「私の一言」

**第24期生 文芸学科 明山 昭善**  
読む。同一作者の作品を連続して読む。グランドゴルフ週2回程度、写真、月例に必ず作品を出す。短歌を少々。

**第24期生 文芸学科 岡川 章彦**  
現在の仕事の一つは学校薬剤師です。幼稚園、小・中学校の子供・生徒達に取り囲まれて、プール、ダニ、教室の空気等々の検査に励んでいます。

**第24期生 文芸学科 松村 隆英**  
レイ大を卒業して3年近くになります。入学まで全く関心の無かった、短歌・書道を現在までクラスメイトと共に、月1回集って、勉強を続けています。

**第24期生 スポレク学科 小西 昇**  
4月韓国の姉妹都市を訪問し高齢者の施設を見学し交流をはかった。8月にはアメリカのホストファミリー宅に御世話になり地域住民と交流を計画中。

**第24期生 スポレク学科 柴原 敏子**  
「70才になっても60代のように走り続け、80才になったら速度を落とし90才になったら少し老人らしい生活を」ある人のこんな言葉を目標に生きたい。

**第24期生 スポレク学科 中嶋 理文**  
HP「びわこシニアネット」の運用ボランティアの一員として活動しております。また健康づくりの一環としてゴルフにも熱中しております。

**第25期生 園芸学科 木嶋 七藏**  
いつも気持ちを若く持ち、感謝と奉仕の気持ちで、地域に役立つ様に働き、急がず焦らず、のんびりゆったり、幸せな一年一年であります様に暮らします。

**第25期生 園芸学科 國松 功**  
日々の暮らしに心掛けていること。「なまけるな」「いばるな」「あせるな」「くさるな」「おこるな」「おごるな」。

**第25期生 園芸学科 近藤 功一**  
園芸学科で学んだ知識を生かして、野菜作りと庭木、花等を育て、その出来映えに一喜一憂しています。還暦野球も続け体力の老化防止に努めています。

**第25期生 陶芸学科 石黒 丈雄**  
卒業してからも、陶芸、仏像彫刻、盆栽などいろいろな創作活動に努めている毎日です。指を動かすことによって脳の活性化に役立てれば！と思っている。

**第25期生 陶芸学科 大津 由幸**  
大きな声を出して、背筋を伸ばして、好奇心をもって、一日一回は笑って、なんでも美味しく食べて、そんな平凡な日常の積み重ねが元気な私の源です。

**第25期生 陶芸学科 片岡 廣子**  
多くの友とたのしい思い出をいっぱいのかした大学、このご縁を大切にみんなで感動できる小旅行を重ね、わが人生の生きがいにできたらいいなあ。

## 全員登場「私の一言」

**第25期生 生活学科 高橋 貞歳**  
町内でシニアソフトボール同好会を発足させて、ちょうど1年目を迎えました。月3回の練習ですが、「無理をせず、ぼちぼち」と、いい汗かいています。

**第25期生 生活学科 辻 和男**  
70年3人の娘に恵まれ過ごしてきた日々。本年1月嫁いだ末娘夫婦・婿の案内で「伊勢志摩・伊勢神宮・夫婦岩」一泊二日の旅行ができた思い出が人生最高。

**第25期生 生活学科 徳井 泉二**  
老人会渋川学区の保健体育部長を仰せつかり2年目となり、ウォーキングやグラウンドゴルフの企画、実施をして地域の方々とお付き合いをしています。

**第25期生 文芸学科 佐田 芳生**  
今日、貴方と自然の中で会えるのは、たった一度のことなのよ！明日、貴方と街角で会えるのも、たった一度のことなのよ！一日の出合いを大切にしたい。

**第25期生 文芸学科 嶋口弥一郎**  
草津宿本陣を始め我が街の名所史跡を観光ボラガイド、又、ハイクも企画しては街の素晴らしさをPR。終了時拍手して頂ける瞬間が最高です。

**第25期生 スポレク学科 青地 勲**  
車椅子レクダンスを始めました。いつの日か車椅子のみなさんと、楽しいダンスが出来ることを夢見ながら頑張っている今日この頃です。

**第25期生 スポレク学科 千代 幸子**  
ある女性団体の舵取り役を受け、日々奮闘しています。活動方針の立案から実施に至る迄。実年女性として今、私はいきいき輝いて活動出来る健康に感謝。

**第26期生 園芸学科 井上 博之**  
レイカディアを卒業後、仲間24名で公園やお寺の樹木管理ボランティアを行っています。レイカディアで結ばれたこの仲間は、何時までも仲良くして続けたいものです。

**第26期生 園芸学科 徳岡 義数**  
近江花緑公園で樹木管理のボランティアを行い、レイ大で学んだ事を地域に活かすとともに同期の仲間との交流を続け、楽しい日々を送っています。

**第26期生 園芸学科 中後 充**  
京都北部若狭湾に注ぐ由良川の源流点に立った。延長164kmの源は芦生演習林の中であった。幼少期を流域で過した私には富士山登頂と並ぶ快挙だった。

**第26期生 陶芸学科 田中 景行**  
レイ大卒業後、先輩達と共に陶芸のボランティア活動をしなが、私自身も陶芸に取り組んでいるが、納得のいく作品が出来ず苦悩しているこの頃です。

**第26期生 陶芸学科 平井 秀男**  
長いサラリーマン生活の中で特に趣味もなかった私に第二の人生の糧になる陶作を学んだレイ大での2年間、そして、同じ志の仲間との出合いである。

---

**全員登場「私の一言」**

**第26期生 生活学科 安河内幸雄**  
現在は、家事を家内と分担し、書道の趣味に、病院のボランティアに、そしてソフトボールにと励んでおり、結構充実した生活をしています。

**第26期生 生活学科 重永 千晶**  
レイ大では、今迄と違った楽しい学生生活を送られ、仲間も出来、卒業後も月2度程顔を合わせ、週2～3回のボランティア活動に参加しています。

**第26期生 生活学科 谷口 岩人**  
デイサービスにて利用者の送迎と話し相手、町内会活動、生涯カレッジでの学習、ウォーキング、レイ大仲間と妻とでグラウンドゴルフ毎日楽しくを心掛け。

**第26期生 生活学科 西尾 嘉隆**  
医療制度と介護保険制度の改悪により今年介護保険が改正されて再スタートしました。認知症になる前に脳を若く健康に保つ目的で毎日単純計算に挑戦中。

**第26期生 生活学科 山田 實**  
健康管理は気楽が一番。検診項目の数値は全て正常、糖尿の気なし。大腸・前立腺ガンも心配なしと健診の結果がでた。古稀も過ぎてあと何年維持できる？

**第26期生 生活学科 山本 豊彦**  
体力維持を基本に、ニュースポーツ、太極拳、ソフトボール等、一日中運動の日もある。実益を兼ねて野菜作り、しかし、収穫は鳥と半分ずつ。

**第26期生 文芸学科 今村百合子**  
一期一会です。素晴らしい友と先生に出会えた二年間は最高でした。今も新たな出会いと発見に、ワクワクドキドキ楽しい毎日をすごしています。

**第26期生 文芸学科 奥井満由美**  
60代半ばを過ぎてから多くの友人知人に恵まれたことが最高の幸せであると思う。健康に留意し、レイ大で学んだ短歌を続けられるよう努力を重ねたい。

**第26期生 文芸学科 角川 亨**  
夏はウォーキング(街道歩き)冬はスキーで体力維持に努めています。レイカディア大での人の和が広がって行く事を、とても楽しみにしています。

**第26期生 文芸学科 中後佐知子**  
老いるとは、齢を重ねることではない。好奇心を失うことであるという。いつまでも瑞々しい感性を持ち続けた日々を、送っていきたいと思っている。

**第26期生 文芸学科 矢田 明**  
若き世代の67歳、只今メタボリックシンドロームに神経を尖らせつつ生きております。克服せん!! 水中歩行、脚腰強化、これもまたわが楽しき日課なり。

**第26期生 文芸学科 矢野 昭造**  
頭で短歌、口で詩吟、手でマジック、足でウォーキング。始めて2、3年。どれもこれも中途半端。のんびり行こう。頭と体の老化防止と思えばよい。

## 全員登場「私の一言」

### 第26期生 文芸学科 前田 真彦

一日のスタートは読者投稿欄の「気流」(読売新聞)に目を通し、若者から老年までの言葉に触れながら、気にいったものは切り抜いています。

### 第26期生 文芸学科 宮本 照男

“失意泰然 得意淡然  
有事斬然 無事澄然”

### 第26期生 文芸学科 目崎顯弼朗

何とか体力のある間に、高齢者で、書道と短歌に、どこまでやれるか、挑戦しています。これからも、存在感のある人生を送れる様に努力していきたい。

### 第26期生 スポレク学科 奥田 豊秋

大学で学んだ事や素晴らしい学友と学び語り合うなかで、終生心に残る貴重な財産を得たと自負しております。今後も尚一層頑張っていくと思っています。

### 第26期生 スポレク学科 斉藤 功

「生きがい」は、何事にも「上手くなりたい、知識を深めたい」の渦中にあるとき。人生の総括は、少なくとも「そこそこ面白かった」であるべき。

### 第26期生 スポレク学科 齋藤 和彦

最近私が思っていることは、中江藤樹先生の教えである「致良知」、「知行合一」、「五事(貌・言・視・聴・思)を正す」を実行していくことである。

### 第26期生 スポレク学科 杉本 弘子

認知症という言葉に敏感な年代、日常の努力次第とか。使わない道具の錆び付きは私達の頭脳や身体も同様、食管理と心地良い汗を流す動き方の工夫が大切。

### 第26期生 スポレク学科 山田 典子

還暦を過ぎて先の見えた人生、天命に身を任せ、心安らかにつまらぬことに動ぜず、どんな時でも迷わず心を落ち着かせる「安心立命」の生活を望んでいます。



## 守山・野洲支部

**第8期生 生活学科 村田 秀子**  
早寝早起きを励行。早朝コップ2杯の冷水を飲む。腰が曲がっているので椅子に掛け体操を1時間。食事は毎食腹八分目。1日1回手押車で歩く。

**第9期生 陶芸学科 中村 勝一**  
有難し 今日の日もわが命 恵み給いし 天と地と人 祓え給え 清め給え 守り給え 幸え給え ありがとうございます。

**第9期生 生活学科 山本 てる**  
充実し感謝の生活です。命ある限り少しの時間でもと思い、施設にお話ボランティアとして訪問。楽しい思い出話や歌を唄ったりして、笑顔に接する現在です。

**第10期生 園芸学科 高田 道造**  
私ある癌の疑いがあると言われて、一泊入院で検査をしてもらった結果「異状無し」と言われた時ほど我が人生で最高の喜び生きがいを感じたことはない。

**第10期生 生活学科 國領 敏子**  
悦びは随処に一銅鐸博物館まで来て行き先を尋ねようと立ち寄り、企画展「竹工芸杉田静山の世界」に出会えた。「潮騒」編目から波の音?悦びはここに。

**第11期生 園芸学科 團野 清一**  
八十路の山は高く、険しい「病と寿命は別、今日の日は二度と無い」という言葉に励まされ登る峠の向うでは、鬼が笑っているか蛇が出るか楽しみです。

**第11期生 生活学科 小林 いち**  
健康に勝る幸せはないと肝に銘じ、お念佛で始まる一日を健やかに自立して、今は亡き伴侶の守護のもと、何事にも感謝し笑顔で過すことにつとめています。

**第11期生 文芸学科 木村 盛美**  
65才で定年退職して、毎日の健康づくりを考え、6時30分からのラジオ体操が最適と続け18年になり、83才の今も健康のためがんばっています。

**第11期生 文芸学科 近藤 愛子**  
皆さま、いかがお過ごしでしょうか。私は孫に連れられ、買い物や散歩に出かける毎日です。

**第12期生 陶芸学科 堀 八重**  
毎日忙しく動いています。豊かに老いを迎え希望をもってゆくには、健康であることの大切さと、感謝の気持ちを忘れずに元気に毎日を送りたいと思います。

**第12期生 生活学科 大坂 綾子**  
庭の花作り、菜園作りが活力源になっています。趣味の油彩又ピアノで演歌、童謡を弾き心和む一時です。残りの人生総仕上げを上手にしたいと思います。

## 全員登場「私の一言」

### 第12期生 文芸学科 池長 英子

滋賀県に住みて50余年。居心地の良い所としみじみ思っている。琵琶湖、比良比叡、彦根城、石山寺など身近に接し、癒され有難い事と感謝しています。

### 第12期生 文芸学科 高田 久枝

主人は寝たきり3年、毎日看病に明け暮れる私の趣味はゲートボール。午後になれば足腰の痛いのも忘れ、好きな事に打ちこみ明日への活力にして居ます。

### 第13期生 園芸学科 平中多巳次

わが屋敷草茫茫。だが松10本をはじめ柿、梅、ミカン、金柑、キウイ等の剪定摘果管理と趣味三昧の毎日。手を入れれば自然は素直に応えてくれるから嬉しい。

### 第14期生 陶芸学科 田中 吉三

レイ大を卒業して早や十余年、健康で感謝の日々を送って居ります。特に健康に留意せしことは、毎朝1万歩のウォーキングを継続しておくことです。

### 第15期生 園芸学科 鷲田 弥

昭和30年9月トルコに紡績工場の電気設備技術者として派遣され、休日利用の観光で町々の日露戦争の勝利で日本人に対し、思わぬ歓待は最高の思い出です。

### 第16期生 生活学科 東出 昌子

レイ大就学の2年間、良きお友達と楽しく勉学出来た事に感謝しております。誇りと自信を持って地域の方々と和の支えとなり、温い笑顔で日々歩んでいます。

### 第16期生 生活学科 山元 和子

「風薫る姫路の総社に孫の婚筈筆筈に古式豊けし」10人目の孫が5月に結婚を致しまして、恵まれた環境と健康に感謝の日々でございます。

### 第16期生 文芸学科 井戸 一恵

9月で81才になります。元気で一人暮らししております。月1回短歌教室、自然観察会を、レイ大の友人達と楽しんでおります。皆さん百才をめざして。

### 第17期生 園芸学科 岩井 典弘

レイ大を卒業して以来男の料理教室、パステル画の習得に努め、健康管理面ではゴルフ、グラウンドゴルフ、そして家庭菜園で健康第一を心掛けている。

### 第17期生 文芸学科 江川 和子

「雨上り蝸牛の歩み我に似て」母の日に娘より貰った色鉛筆で、憧れの『竹久夢二』のぬり絵に挑戦。自分なりの色彩で満足している。色彩は心和む。

### 第17期生 スポレク学科 山本 勇作

卒業して10年、地域の人達に支えられ、4年前に総合型地域スポーツクラブを設立し、世代をこえ汗を！笑顔を！ふれあいを！目標にして頑張っています。

### 第18期生 園芸学科 緒方 亙

読書「今さら、そんなに勉強して、どうします」と知人。閻魔大王から「娑婆で、何してきた」と聞かれた時の言い訳、まだ、みづかりませぬのや」と私。

## 全員登場「私の一言」

**第18期生 陶芸学科 加藤 俊雄**  
陶芸科卒業後、陶芸教室で、作陶の手伝いをしています。多くの仲間達との出会いや、新しい事への挑戦等、失敗も多いが、楽しい事の方が多き毎日です。

**第18期生 陶芸学科 津田 正澄**  
昭和15年紀元2600年に国民の義務で陸軍に入営。インド国インパール作戦に従軍し9人に1人の割で生還した。今は本職の僧侶として平和を愛する。

**第18期生 生活学科 半木 静江**  
毎朝お宮にお参りして元気で参拝出来た事に御礼を申し上げて居ります。歩数5300歩、鴉が出迎え見送ってくれます。いつ迄続けられる事でしょう。

**第18期生 文芸学科 滝藤 幸**  
ある本で、「金持ち」もいいが「人持ち」の有難さに感謝という言葉に出会いました。多くの人の支えで生きて行ける喜びと有難さに、改めて感謝をします。

**第18期生 文芸学科 福澤 正雄**  
父の日に娘より贈ってくれた『えんぴつで奥の細道』を、ひと文字、ひと文字芭蕉のことばをなぞりつつ旅をつづけています。

**第19期生 園芸学科 岩井 豊治**  
今日一日精一杯動きますと言う。自分に言い聞かせ実践し、四季の自家菜園を生きがいの一助として。地域活動で学習した高令者の健康10ヶ条を心掛ける。

**第19期生 園芸学科 河村 利逸**  
今日の健康で幸福な日を感謝し、適度な運動と心通う仲間とのふれ合いを大切に、グラウンドゴルフと本会活動を通して、交流を深める事が生きがいです。

**第19期生 園芸学科 酒井 晴三**  
单身？早や5年目となるが馴れられず、健康には何よりも留意。月に2・3度のゴルフと、雑草と格闘しながら家庭菜園作り、ボケ防止にPCと囲碁少々。

**第19期生 園芸学科 田中 芳江**  
私の健康法。なんといっても規則正しい生活、朝6時に起き夜10時には床につく。食事は同じ時刻に、正しい生活の基本は時間を有効に使う事に通じる。

**第19期生 園芸学科 林 嘉雄**  
老は希望を失った時から始まる。先人の言葉を思い返しレイ大で園芸を習い書道にふけた。そして今、明日咲く花達に望をつないで静かに老を生きている。

**第19期生 園芸学科 森本 平吉**  
私は健康のためには、土に親しむことが何よりもと思い、家庭菜園では季節の野菜作りを、家の周りではプランターを並べ、季節の草花を楽しんでおります。

**第19期生 陶芸学科 荒川 勉**  
レイ大で陶芸を学び卒業して8年になる。6月10日つがやま荘で同窓会を開催。10名の参加・皆元気な姿を見て互に安堵した。今や作品はプロの域とか(?)

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第19期生 スポレク学科 山内三代子**  
「自分は永久に生きられる」かのような期待を持っている愚かな自分を発見。健康に老いるための一つの手段として、太極拳を習い始めて10年になります。

**第20期生 園芸学科 井上 健**  
同期のボランティアグループ「花緑公園ガーディナーズ」の活動も回を重ね、160余回、年数も8年目。200回、10年を目指して全員頑張っています。

**第20期生 園芸学科 角 松二郎**  
月2回、花緑公園での樹木管理ボランティア活動も150回を越えた。今後も仲間たちとの交流を大切に、200回を目指して活動を続けて行きたい。

**第20期生 園芸学科 山中 保雄**  
卒業以来続けている、花緑公園ボランティア「ガーディナーズ」が今月で160回を超えました。これからも体の続く限り活動して行こうと思っています。

**第20期生 文芸学科 大林 幸子**  
私は、僅かでも社会との関わりを持つ爲にボランティア活動をしています。嬉しいのは多くの方々の笑顔が見れると共に多くの友人の輪が広がっている事です。

**第20期生 文芸学科 園 昭男**  
早朝1時間の散歩、年2、3回の山歩き、畑の野菜づくりと週2、3回の囲碁サークルを楽しんでいる。健康維持のために、これからも頑張りたい。

**第20期生 スポレク学科 秋永 季次**  
仲間のボランティアとともに、様々な人々と出逢い、歌って踊って、目いっぱい汗を流して、そして涙の温もりに心から感動をする日々を送っています。

**第21期生 生活学科 田中 輝子**  
疑狭心症診断で、心臓カテーテル検査、冠れん誘発テスト、後合併症脳梗塞発病。幸い17日間で退院後体調優れず療養中です。早く立直よう頑張っています。

**第21期生 生活学科 柳本 政夫**  
高齢者施設でボランティアとして手品を演じていますが、演技が終ったとき、皆さんの不思議そうな顔、満足した顔、この時こそ、私は生きがいを感じます。

**第21期生 文芸学科 橋本 壽子**  
私の人生で決して忘れられない楽しい一頁です。懐かしく楽しい日々。老の坂を下っても心は何時までも青春。同窓会を待ち望んでます。がんばろう!!

**第21期生 文芸学科 船橋 静野**  
自身の健康管理にと市のいきいき体操を受講。よきリーダーのお蔭でOB会に入り、弱った筋力アップの為、週2回福祉センターで仲間と楽しんでいます。

**第21期生 文芸学科 今村 欣子**  
私も早や傘寿、寄る年波には勝てないと自覚しつつ、少しでも若い方との交流を願い、色々なサークルに参加し、残されたおまけ人生を堪能して居ります。



## 全員登場「私の一言」

## 第22期生 陶芸学科 鳥居 義樹

趣味の陶芸2団体の活動を中心に、週間予定表午後の空き時間は運動公園で軽微な運動、市内移動は専ら自転車等、心身に掛る若干の負荷を楽しんでいます。

## 第22期生 生活学科 奥村美智子

レイ大を卒業してから何時も前向に何かに挑戦したいと思ひ、パソコンに続いて太極拳も始めました。どれもまだまだ道半ばですが頑張りたいと思ひます。

## 第22期生 生活学科 川崎 和子

脳梗塞で倒れ、レイ大の友に励まされ、又助けて頂いた。友の元に早く戻る事を“目標”に頑張れた。マヒも残らず多くの方々に感謝の日々を送っている。

## 第22期生 生活学科 津塩 節子

若い時は縁がなくして老年に縁が出来たダンス、レイ大在学中に覚えた社交ダンスのお陰で「車椅子レクダンス」のボランティアで、楽しく頑張っています。

## 第22期生 文芸学科 森田 茂男

理系人間の私が、生まれて初めて短歌づくりを教えてくださいました。爾来6年間に5800首をつくり、毎日楽しんでます。ありがたいことです。

## 第22期生 スポレク学科 黒田 玲子

浮世の雑事から解放され、人生を一番楽しめる現在、少し腰や膝に違和感もあるが、今でなければ出来ない事を後悔なき様に、精一杯、頑張りたいと思う。

## 第23期生 園芸学科 田中 正克

「自治会関係」「老人クラブ」「体育関係」その他、日々大変忙しい中にも、その都度、色々な人達との出合いを大切にしながら過ごす昨今です。

## 第23期生 園芸学科 松井 茂代

私の暮しは押花、色花、ちぎり絵、絵手紙、歌、ゴルフ、名木鑑賞、歩く会、旅行、寿会、孫の子守り等目が回る忙がしさですが、生きがいと元気の源です。

## 第23期生 陶芸学科 小川 康夫

太陽と水と空気の恵みで野菜を作っている。心安らぐ晴耕雨読の日々である。お金がないと生活できない世の中の仕組み、できるだけこの方向に変えたい。

## 第23期生 生活学科 高野 隆男

趣味の写真を生かした環境ボランティアと、子供たちに自然体験を・・・の、「びわ湖自然体験スクール」の代表として、忙しい日々を送っております。

## 第23期生 文芸学科 小林 仁司

レイカディア讃歌の、ともに学ばん、ともに遊ばん、ともに生きなん、をモットーにし、また良き同窓生にも巡り会え喜びと感謝の毎日を送っている。

## 第24期生 園芸学科 杉本 剛敏

平日は、プラスチック再生工場での仕事と琵琶湖環境科学研究センターで琵琶湖水の化学分析を、土日は、ビジネスホテルのフロントで仕事をしています。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第24期生 園芸学科 角 忠直**

詩吟の魅力の虜となった最初は28年前の現役時、ストレス発散がきつ掛けで、爾来年金受給までとは……。今では生涯活動源として吟道の研鑽に精進中。

**第24期生 園芸学科 中西 常男**

第二の健康人生を目指して、レイ大を卒業して早や3年、今は地域で元気を求めてウロウロしています。自己流の園芸と、春よりグラウンドゴルフも開始。

**第24期生 園芸学科 永田 義明**

朝夕柴犬と散歩、週一回グラウンドゴルフ仲間と楽しい練習、庭木盆栽の手入れ、自然農法に近い野菜作り等、「日々是好日」を目標に生活しています。

**第24期生 園芸学科 林 津**

私は体調の変化（退職後胃癌手術）に基づき第一に肉体の健康を重視し日常ウォーキングを実施継続中。第二は心の健康として自己の活性化に努めること。

**第24期生 陶芸学科 菊池 武**

美味しい水は細胞を生きかえらせる。水道水はその水に変える為、粘土と砂と炎で夢の器を作りたいと模索中。陶芸仲間と至福の時を分けあっています。

**第24期生 陶芸学科 福澤 悦子**

地元商店街活性化の一環として銀座ハテいで俳画教室を開き沢山のの人々との出会いを大切に、又趣味の陶芸、俳句等を楽しみ元気に暮らしております。

**第24期生 スポレク学科 精木みつ子**

レイ大入学を通じすてきな人達の出合いに感謝します。スポレクで習得したレクダンスを月に数回集い、踊り楽しみいい汗かいて互に健康を喜んでいます。

**第24期生 スポレク学科 臣 康雄**

定年皆（快）農を掲げ有機野菜栽培に励む。食育が叫ばれ団塊世代の定年後の生きがい作りに打ってつけと、落ち葉会等を立ち上げ同好の士を募っている。

**第24期生 スポレク学科 鈴木 昇治**

「健康のためのアイウエオ」ア. 明るく朗らかに イ. 飲食はほどほどに ウ. 運動はバッチリ エ. 塩分控え目、酢は多目 オ. 怒らず騒がず気は長く。

**第24期生 スポレク学科 野々 和子**

「希望に起き、愉快地に働き、感謝に眠る」という言葉を知り、認知症の母や、地域の人達とも触れ合いながら実行していこうと思っている今日この頃です。

**第25期生 園芸学科 三輪 章**

レイ大に学び、よき友・よき先輩と出合う事が出来た。卒業してからも友・先輩との交流を育み、充実した日々を送っている。学びを忘れず、日々好日成。

**第25期生 陶芸学科 蔦 敏雄**

16年9月に卒業。即同窓会に入会し、そのまま陶芸学科助手として2年目が終わろうとしています。現役の人は上達が早く、いつの間にか抜かれています。

---

 全員登場「私の一言」
 

---

## 第25期生 生活学科 青木 信男

レイ大で学んだ事や様々な人達との出逢いを礎に自治会、ボランティア、統計調査員の活動の傍ら、ミニ菜園等々で汗を流し“生き活き”毎日です。

## 第25期生 生活学科 赤井 繁子

最近の私の暮らし「おはよう」畑にいると孫の声がする。収穫した野菜を食べてくれる孫でもある。身の丈にあった仕事をして居心地の良いこの頃です。

## 第25期生 文芸学科 石田 重三

江州人として、びわ湖の仕事に携わることができ、訴訟を通じて「環境権」を勉強し、定年後これに係る懸賞論文をまとめたことが最高の思い出です。

## 第25期生 文芸学科 堀尾 晴美

生きがい好きな事がしたいと模索のうちに老齢期に突入。惚けると惚れるは同一文字ですが、惚れる方で好きな事に日々楽しく充実出来たらと思います。

## 第26期生 園芸学科 赤井 達雄

健康のため日々心掛けていること◇朝夕1時間程家庭菜園で汗を流し孫達とも収穫の喜びを体験。レイ大26期生が花緑公園と芦浦観音で月3回植木の手入。

## 第26期生 園芸学科 大友 健二

体力維持を目標として、週5日、スポーツ教室で約1時間のエアロビクス運動をしています。又、食事は、1日30品目以上取るように心がけています。

## 第26期生 園芸学科 加藤 英昭

元気に、楽しく、有意義にをモットーに自分としては充実した毎日と考えていますが、もっと上に行く人も多いようでレベルアップを期している昨今です。

## 第26期生 園芸学科 高田 嘉男

人生は常に前向きに生きることが大切である。26期生の月3回のボランティア活動を通し、活力と助言を得て、楽しい人生を求め頑張っています。

## 第26期生 園芸学科 田中 正樹

『充実した一日が良き眠りをもたらすように、充実した人生が幸せな死をもたらす』『人は生きてきたように死ぬ』とある。心して生きようと思う。

## 第26期生 園芸学科 中畑 勝明

レイ大を卒業して間もなく1年、学んだ園芸の知識、技術を何とか自分のものにしたく、野菜、果樹作り、庭木手入れ等に日々楽しく勤しんでおります。

## 第26期生 陶芸学科 田村 輝雄

ヨガの基本体操を25年余り続けています。今年はヨガ教室で再度基礎から習っています。目標は、静香も驚くイナバウアーなのだ！

## 第26期生 生活学科 喜多よし栄

生き生きと楽しく元気で、食事のバランス、過食に注意し、自分に適した運動と仲間とのふれあいを大切に心掛け、毎朝自家製の野菜ジュースを一パイ。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第26期生 文芸学科 田中 一三**

6月に身近な方の逝去が続き悲しかったです。忽然と固体が消え、荘厳な儀式も主が不在で一体誰の為のものか、しばし無常の風が吹きました。

**第26期生 生活学科 森口 有子**

レイ大学の先輩、同期生、下級生に見守られ、良きアドバイスを下され、今では皆様達と色々行事に参加して、楽しく過ごさせていただいております。

**第26期生 文芸学科 石川 宏二**

最近の私の暮らし。運動と文字離れしない様心掛け、大好きなテニスを週2日と文芸科の学習の一部を継続し、素晴らしい仲間と共に楽しんでます。感謝。

**第26期生 文芸学科 國友 邦子**

卒業後一年、最近の私の暮らしは平凡な中にも月一回何首かの短歌を持ち寄り学習しています。何よりもクラスメートに会えることが最高の楽しみです。

**第26期生 文芸学科 鷺田 安彦**

子供達の安全を守る為に、「スクール・ガード」が始まりました。子供達を悲惨な事故から守る為、安全を見届ける為のボランティアです。

**第26期生 文芸学科 村上 邦雄**

私は70歳を前にして、人は健康に生きる事がいかに大切であるか痛感してきた。正直に生きる事、たくさんの友人を得る事、これが私の生きがいである。

**第26期生 生活学科 井上壽恵子**

保育園で元気な声と可愛い笑顔にふれ合える最高に幸せなボランティアをしています。今回は4才児さんと七夕の笹飾りを作りました。私の健康の源です。

**第26期生 スポレク学科 武富 妙子**

スポレクでの16年、17年の体力診断の結果が残っています。今年も滋賀県立大学で受診の予定ですが、体力維持の為常に体を動かす努力を続けている処です。

**第26期生 スポレク学科 宮川 良知**

父の日に娘が任天堂の「脳を鍛える大人のDSトレーニング」をプレゼントしてくれました。このゲーム機を毎日?操作し、私の脳は何歳か判定しております。



# 甲 賀 支 部

## 第2期生 陶芸学科 小嶋 小石

私只今95才1ヶ月、軽い運動と小さな畠、鉢物の手入等が日課です。陶芸・謡曲・染色、お茶や料理等グループの皆様と一緒に楽しい日々を過ごしております。

## 第2期生 生活学科 雀部 つる

白寿近い級友4人安否を確かめ合う昨今。老いては追憶ばかり。主人叙勲で宮中へ。息子と共に西欧諸国や印度中国へ。思いもよらなかった半生に感謝です。合掌。

## 第6期生 陶芸学科 赤瀬川イチエ

人生90余年、健康に過ごせる現在、子供や孫たちに見守られ、旅行や陶芸、GG等にも参加出来、最高の幸福者です。余す日々を大切に送って行きます。

## 第7期生 園芸学科 中沼 宗寿

老大が創設されて以来今年で早くも25周年を迎え、意義ある年に現会員1916名の皆さんに敬意を表し、今後この会が益々発展することをお祈りします。

## 第7期生 園芸学科 橋本清一郎

同期生も僅かとなり体気力も限界だが凡々会合には努めて参加している。亡くなられた方々のご冥福を祈りつつ再会をたのしみに希っている昨今であります。

## 第7期生 陶芸学科 眞鍋 光徳

私は本年米寿を迎えました。平成元年に甲西町に陶芸教室を開講し、現在は各班の作陶の手伝をしています。又自宅で詩吟の教室を開催しています。

## 第8期生 陶芸学科 大北 忠一

第9回全国健康福祉祭宮崎大会ねんりんピック96ゲートボール交流大会に甲西チームとして参加、入場式に常陸宮殿下が臨席しておられ感激した。

## 第11期生 園芸学科 服部 稔

85才になり全機能が弱り生活が不自由になりましたので、シニアカーにて自分で近くの整形外科ヘリハビリに通うのが精一ぱいの日常生活です。

## 第11期生 生活学科 畑中 千代

10年前までは、年を言うのが嫌だったが、この頃は、若い、元氣だと言われてうれしくなる。いつの間にか90才、100才まで頑張ろうと思う。

## 第11期生 文芸学科 山中 勝

晴れた朝紺碧の空に緑したたる飯道山連峯の雄姿、雪の日雪をまだらに薄化粧、宛ら一幅の墨絵のよう。絵は人生のパンにあらずとも、生きていく糧である。

## 第12期生 園芸学科 藤川一二三

老大卒後15年盆栽作りが生きがい。老人ホーム等へ作品展示や環境整備に、昨年暮に老ク連より篤行賞を、記念の時計が続けよと時を刻む。一日も長く頑張る。

## 全員登場「私の一言」

### 第12期生 文芸学科 北村 里

人は感謝された時幸せを感じる。「有難う」を言って貰う為には、喜ばれる事をしているかどうかである。感謝され、感謝する時に生きがいを感じている。

### 第12期生 文芸学科 橋本 トモ

私は曾孫2人と共に7人家族に見守られイキイキと毎日を過しています。でも老人会のクラブ活動に参加して落付いた雰囲気馴染むのも又楽しいものです。

### 第13期生 陶芸学科 北村 政男

今世紀最大の人類を脅やかす癌。亡くなった夕方、落日の光景を眺め、妻の魂が浄土に行ったと感じた。30年余、単純な人生、彼女と結婚してよかった。

### 第14期生 陶芸学科 徳地 幹夫

滋賀県で毎日10万人余の児童生徒が学校給食を食べています。美味・栄養・安全給食に、多くの人達が頑張っています。安全面で少し手伝いをしています。

### 第14期生 陶芸学科 奥村 義雄

暮らしを整理したいが、身近に雑品が溢れる。物さえあれば豊かな心で暮せると思ってきた結果だが、やはり物は物で、心豊かな暮らしなどできなかった。

### 第14期生 文芸学科 浜崎 栄雄

第二の人生、目標及ばずながら達成。齢75にしてリタイア、第三の人生如何に生きべきか。新たな目標模索に無為に時が過ぎ去り、悶悶無聊困う日々。

### 第15期生 陶芸学科 永谷 孝

最近考え方を替え、惚け防止と思い、折紙手芸と五円玉手芸に取り組む。作品は好みに合う方に貰って頂き、我乍ら流石と一人悦に入る。これからも頑張ります。

### 第16期生 スポレク学科 増森 とく

深夜放送のファンで朝の6時半からラジオ体操の第一で首の運動をして毎日教会の朝勤めに行きます。必ず軍手をはめて道中の空缶ごみ吸殻を拾って歩きます。

### 第16期生 スポレク学科 小倉 清子

脳の老化防止に効果があるという事を聞き、72才から書道を学び始めました。お陰様で三段まで習得出来、益々楽しみ乍ら充実した日々を送っております。

### 第16期生 スポレク学科 高田晋太郎

不測の地震災害に備えて。阪神淡路の大震災から11年、今後はびわこ西岸断層帯の活動が高いという。1. 家具を金具で柱に固定。2. 棚前に物を置かない。

### 第17期生 陶芸学科 今井 進

約半世紀前に浄土宗勸戒の僧の法話を紹介。世路風霜吾人練心鏡、世情冷暖吾人忍性地、世事顛倒吾人修養資と読まれている。この言葉、私の生活の支えと。

### 第17期生 生活学科 堀江 昭一

花には水を、人には愛を、花に香りがあるように、人の心にはあたたかさがなくてはならない。これは平成8年老人会々長のときに話したことばです。

## 全員登場「私の一言」

## 第17期生 文芸学科 清水 敏夫

歳を弁えず、歳を気にしないで働けるのは、人救いの道しかない。これにより私は、天理教本部での講習会前期を修了し、引き続き後期を受講致します。

## 第17期生 文芸学科 谷北嘉一郎

卒業以来習った俳句、上達しないが続いています。健康に恵まれ生涯現役を目指し農業に、森林整備、千本桜、蛍の郷等自然環境浄化に頑張っています。

## 第17期生 文芸学科 城 宏衛

私の趣味の一つに新聞の切抜きがある。朝5時半、全頁に目を通す。「くらし」「文化」の頁等、毎日のスクラップを含めると、ブックは60冊を越えた。

## 第17期生 文芸学科 初田 早苗

濠辺の小途は自然に浸れる私の唯一の道です。『隅楼を持ち上ぐ木々の若葉かな』、『夜の濠辺千の虫鳴く交響楽』、『城濠は蜻蛉の浄土雨あがる』。

## 第18期生 園芸学科 松井 彦一

人工透析導入より8年になり、毎朝ラジオ体操後4kmのウォーキング、又就寝前に20回余りの腹筋、お陰で透析中の血圧の低下や貧血も改善されました。

## 第18期生 園芸学科 林 大次郎

午前中は週5日のグランドゴルフで健康維持に努め、午後は筆を取っての書、水墨画、読書、一人碁、盆栽の手入れ等、気のむくままのボケ防止の一日です。

## 第18期生 園芸学科 大槻 吉男

現役兵として5年10ヶ月、太平洋戦争に参加し、多くの友が戦死した。幸い私は今日まで生きたことを喜び、当時を偲び今でも人生最大の思い出である。

## 第18期生 園芸学科 堀井 辰雄

健康維持に、素振り100回と軽い体操を朝の日課とし、ボケ防止にザル碁を楽しんでいる。老後に、人の世話になる期間を出るだけ短くしたいと思う。

## 第18期生 生活学科 三大寺 章

今までを振り返って、私今有るのは、自分の力でなく大勢の人の支えによるとつくづく思う。ある時は悪性の癌になったりしたが、乗り越えられて感謝している。

## 第18期生 文芸学科 歳原 國雄

七夕の邂逅。フルートオーケストラの定期演奏会と自治会館での「おにぎり村」の影絵会、共に20年の腕前。プロ・アマ無関係。感動。皆さん「継続は力」ですぞ。

## 第18期生 スポレク学科 前出 慶子

長寿社会を健康で過ごす為には、スポレクで学んだレクダンスで、地域の高令者や多くの人々と楽しく体を鍛え、ボケ防止の爲に日々楽しく暮らしています。

## 第19期生 園芸学科 松尾 又喜

公務のすべて自治会ボランティア等の役職から解放され自由の身になった昨今である。しかし残る余生も趣味嗜好の多い私には「死の哲学」を考える時間もない。

## 全員登場「私の一言」

### 第19期生 陶芸学科 舩黒 芳子

レイ大卒と一人暮らしが同時で8年余の月日にも馴れ、唯気をつけているのは飽食時代を敢て粗食菜食をモットーに、ガラクタ域の土遊びで過ごしています。

### 第19期生 文芸学科 竹内 哲雄

卒業後、今だに俳句や親睦の会が続いています。小生、近年体調をこわし、皆さんに迷惑をかけていますが気持よく助けてもらい、すばらしき仲間たちです。

### 第19期生 文芸学科 山本ミツ子

別々の人生を歩いて来て、集まったレイ大入学素晴らしい「友達は宝」。卒業後8年、三井寺の芸能会館まで毎月若い方の協力もあって通う。まだまだつゞきそう。

### 第19期生 スポレク学科 小林 君江

喜寿の誕生日を迎える私。健康であることが何よりの宝。二度と同じ日はない。限りある日日であり、無限の日日でもある。命ある限り感謝で暮らしたい。

### 第20期生 園芸学科 芦田 秀明

園芸20の仲間10数人と、ガーデナーズを結成して、月2回、近江富士花緑公園で活動を続けて、今年6月で160回をクリアしました。

### 第20期生 陶芸学科 林 孝恒

私の生きがいの一つは、お互に感動を共有できるボランティア活動にあります。素人マジックトークで脳細胞を活性化し、ボケ防止に役立てています。

### 第20期生 生活学科 佐々木一義

23号発行の中で交流ができうれしい。自分は少年時代海軍飛行予科練生として国に殉ずる決意でした。共に感動して下さる方連絡をお待ち申し上げます。

### 第20期生 文芸学科 奥嶋 寛

レイ大卒業のH11年9月。中国湖南滋賀友好使節団に参加。クラブで知り合ったF氏と合意。懍れの中国9日間の旅。中国人の友情と深い文化に感銘した。

### 第20期生 文芸学科 小山平八郎

捨万求一。齢70を過ぎ求むべき目標を絞り込んで生きたいと念じています。レイ大で山村金三郎先生より学びし短歌の道に励んで居ります。

### 第20期生 文芸学科 松本 秀一

兎に角忙しい。寺の事、戦没者遺族会、そしてレイカディア同窓会活動と重なるもの。「旅行に出る間も無い」と妻は愚痴るが、今それが私の生き甲斐かも。

### 第20期生 スポレク学科 富永 藤吉

5月某日米原校との20期合同クラス会が高月町で開催され、Gゴルフと観音様の拝観など、久しぶりのクラスメートと晴天の湖北での楽しい1日でした。

### 第21期生 園芸学科 川奈部四郎

誕生より約45年、一緒に生活してきた長男夫婦が昨年末突然の辞令により、孫3人と共に関東地区に転居したが、願わくば早く元の生活をと望んでいる。



---

**全員登場「私の一言」**

第21期生 園芸学科 奥山 欽一  
氏子から年長者8名の翁を選び年番で宮守をし、高野天満宮の護持運営に当る。この翁に昨年選ばれた。レイ大で得た技を境内の樹木管理に生かしたい。

第21期生 園芸学科 宇留野可澄  
男の「健康寿命」(元気に活動できる年齢)は74歳だそうだ。私もその年に近づいてきた。やりたいことが一杯あるので健康寿命を延ばしたいものである。

第21期生 生活学科 岸 嘉行  
レイ大での紀要のテーマは確か「びわ湖の水環境」今や流域の各所で各団体や学校での取組み等幅広い活動の展開が・・・その一端でも役立てればと思う。

第21期生 生活学科 鶴飼 力男  
古希を迎え、足腰に気を配りつつ、田畑仕事にゲートボールの日々である。「今聞いてすぐに忘るる身なれど、南無阿弥陀仏の残るうれしさ」でもある。

第21期生 文芸学科 野口 真道  
授業料を払った大学より、授業料を払わなくてもよかったレイ大で、人間学を学び、いろいろな人と出会い、小さい人間ながら少し進歩した様に思う。

第21期生 スポレク学科 久岡 佳代  
レイ大卒業後、健康維持にと泳法教室にて体力作り。なんとか三泳法距離も延び老若男女和やかな仲間の輪と共に、幅広く楽しく学んでいる現在です。

第21期生 スポレク学科 鈴木 勲  
スポレク在学中に日本レクリエーションのインストラクター資格を得て、各地へ出向いて、ボランティア活動を通じて交流の場が広がっております。

第22期生 園芸学科 田中 清一  
我、歳を重ね、周囲の万物に教えられ、自他の人間模様感慨を覚えるこの頃、更にこの後も永らえて、多くを知り終えたい。

第22期生 陶芸学科 小林 和雄  
レイ大で学んだ地域貢献を実践すべく、市老ク連陶芸部の世話役、レイ大支部役員を務めています。今後とも出来る限り地域の皆様のために頑張りたいと思います。

第22期生 生活学科 山中 孝子  
共に学んだ友との出合いを楽しみ、ボランティア活動、趣味の生活に、するでなくさせて頂く有難さをかみしめ、心身共に健やかに暮せる幸を喜んでいきます。

第22期生 スポレク学科 植西 忠雄  
地域に少しでもお役に立てばと念願しています。幸い老人会長になり①に運動②に食事、自分に合った方法で少しずつ、絶えずPRとその輪に入って研鑽しています。

第22期生 スポレク学科 木田 勝彦  
健康であることを喜び、地域社会に「ちょっぴり」お返しをする気持を忘れず、今を楽しく、今出来ること、今やりたいことに結構多忙な今日この頃です。

## 全員登場「私の一言」

**第22期生 スポレク学科 橋本 黄市**  
健康で古希を経て地域の人々との交流が親密になり、本当に日々喜んで暮らしております。特にスポレク学科で学んだレクダンスの会も191回を数えました。

**第23期生 園芸学科 岡田 晴茂**  
わが家の庭木の剪定、手入れをするなかで、何十年、何百年の歳月を経た樹木と、わが家、家族を重ね合わせ、今生きるものの尊さを感じている。

**第23期生 園芸学科 堀 多喜男**  
与えられた二度と無い人生をより充実しより健康に全うする様に、今日迄多忙で果せなかった事を、毎日何か一つ新しく体験し行動する様に心掛けています。

**第23期生 園芸学科 広瀬忠三郎**  
農業を仲間5人で、15ヘクタールの田で米作りを楽しみ、レイ大で習った野菜作りや植木の剪定等で日々を楽しく過ごし、作物の成長を生きがいとしています。

**第23期生 園芸学科 橋本 元夫**  
パソコンの強い方をお願いします。各支部でホームページを立ち上げてみませんか。支部活動の充実強化に役立つと思います。小生、現在取組中。

**第23期生 文芸学科 植西 利雄**  
ペナルティをかかえる県政に無党派の良識に軍配が上り、当面の財政危機は回避出来た事に讃辞をしたい。顔役の号令に従順すると過信した選挙方式は通用しない。

**第23期生 スポレク学科 村上 幸一**  
スポレクの出身だが、川柳を趣味としている。体が動かなくなっても、気持ちがしっかりしていれば救われる。心の支えとなり、杖となって、川柳は私を導く。

**第23期生 スポレク学科 谷底寿鶴恵**  
健康のため笑顔でテニス仲間の交流会に西へ東へ、来年も必ずね、の合言葉で体力に合せてコートを走っている。この幸せが長く続く様にと願いつつ……。

**第24期生 園芸学科 片岡 正一**  
風船の主は丹波の5才の女の児、文通を始めて10年目、彼女の家族6人に滋賀の祖父母と夫婦で一夜有馬に招かれた。H9年3月、大きく新聞で報道されて。

**第24期生 園芸学科 赤瀬川 忠**  
4年前からALT（英語指導助手）と一緒にボランティアで親子英会話教室を開いています。子どもたちは可愛いし、ALTとはギブアンドテイクでOK。

**第24期生 生活学科 片岡 嘉代**  
緑の樹木に囲まれた鳥の囀る家庭菜園で雑草と闘っています。自然の恵みに感謝しながら、採れとれの甘い野菜を味わい、健康第一の生活を送っています。

**第24期生 文芸学科 龍池 直明**  
学びて然る後に足らざるを知る。レイ大卒後の書道。「道」には入門あれど卒業はない。学ぶ事で思い知らされる自分の未熟さ。故に学ぶ事に終局はない。

---

 全員登場「私の一言」
 

---

**第24期生 文芸学科 木村 隆郎**

昨日は庭の花木の剪定、今日はレイカディアのグランドゴルフ、明日は老人会、奉仕作業の日と毎日充実した日々です。健康である事に感謝の毎日です。

**第24期生 スポレク学科 井代 一枝**

昨日を悔まず、明日を恐れず、今日を楽しむレイカディアの友の言葉を、私自身の生き方の糧として、精一杯元気で過しています。夫婦共末長く健康でありたい。

**第25期生 園芸学科 森本 源一**

こつこつと勤めた40数年、解放され好き気まゝに、あれもこれもの青写真になかったレイカディア、学びはもとより新たな仲間の出合に恵まれたことに感謝。

**第25期生 園芸学科 瀬古 松久**

地元レ大OB、老人ク、隣組等の各会計、氏神の宮守、農業と日々多忙。なぜか今年は当り年。傍で家内の一言。「務めさせて頂ける幸と健康に感謝」。

**第25期生 陶芸学科 飯田誠太郎**

生涯現役の方は、生き生きとしておられます。この方々を見習って、退職後も現役と変らない気持を続けることを求めています。

**第25期生 陶芸学科 杉中 覺**

最近勤めを終えて若干の余裕は、レイ大で学んだ野菜づくりに専念し、庭園の松やモミジ楠等の剪定にも手掛けて眺めつつ、日々生き甲斐を感じています。

**第25期生 陶芸学科 谷川 昇**

陶芸と絵画を始めて、数年が過ぎた。共に芸の域には達しないが、結構楽しんでる。どんな名(迷)作が残せるか、残された人生を精一杯生きたい。

**第25期生 文芸学科 山中キヨ子**

昨年8月転勤で息子夫婦は名古屋に行きましたので、高校に通う二人の孫の面倒を母親代りに見えています。その合間に趣味で俳句、俳画を習っています。

**第25期生 文芸学科 山中 章吉**

八幡の水茎の里に『一秒過ぎればそれは過去。今を大切に』と書かれていた。菜園作り、俳句、俳画等趣味に生きがい求め1分1秒を大切に精一杯生きたい。

**第25期生 スポレク学科 安藤 光子**

桜花の下でのグラウンドゴルフ大会。半年に1回、同級生が集う。還暦を過ぎてから出来た学友。お互い健康であることを喜ぶ。老友もまたいいものだ。

**第25期生 スポレク学科 廣井 正司**

ソフトボールを楽しんでいます。毎週土・日は練習、年間で50数試合を消化。健康でソフトボールのできる身体に感謝し、今後も続けていければと願う。

**第25期生 スポレク学科 鈴木 克忠**

健康のため日々心掛けてること、健康を維持するには、何をすればと考えた結果、毎日目的を持って過ごす事に心掛け、楽しい日々を送ってます。

## 全員登場「私の一言」

**第25期生 スポレク学科 奥田 浩一**  
よき友と健康に恵まれ、来年は古希。地域への少々のお手伝いと、下手なゴルフを楽しみ雑事に追われる日々。禅語に「行雲流水」あり、努めて勤めよう。

**第25期生 スポレク学科 山形 範子**  
レイ大に入り大きな収穫は、パソコンが出来るようになった事と、レクリエーションの資格が取れ、子供たちとのボランティアと、日曜日に運動が出来る事。

**第26期生 園芸学科 西村 喜平**  
植木手入れの趣味を楽しんで、なのに喜ばれている私のボランティア。趣味を高め、共に行動できる仲間を与えてくれたレイ大に感謝、感謝。

**第26期生 園芸学科 藤井 忠夫**  
ラジオ体操、ウォーキング、週二日の休肝日を目標に、1ヶ月毎の予定や楽しい計画を決め、ボランティアとシルバーで働ける喜びを感じて暮らしている。

**第26期生 園芸学科 吉田 忠**  
今年7月中国四川省の四姑娘山をめざす。世界最高級のお花畑を抜け遂に立った、5025mの頂上に。68才の人生最高の思い出となる一日でした。

**26期生 陶芸学科 鶴田 章則**  
朝のスクールガードで一日のスタート、テニスで汗を流し、囲碁、陶芸でボケ防止、民生委員、障害者支援活動等の地域活動で充実した日々を過ごしています。

**第26期生 陶芸学科 中村 秀**  
茶の湯の空間の中で、じっくりとやきものとかい合い、現代の茶陶に生きている「侘びの美」を感じたい。趣味悠々と陶芸を楽しんでいます。

**第26期生 陶芸学科 井上 松雄**  
月5日から7日程度の陶芸と、後は少々のボランティア。運動不足が気になる昨今ですが、スポーツクラブも開店休業状態、楽しんで体力増強方法ありませんか。

**第26期生 生活学科 和田 朋子**  
目ざめた時、今日も元気と思えると最高、感謝。趣味にいそしみストレスをためない様にし、バランスの良い食事を心掛け、自然体で水分補給忘れずに。

**第26期生 生活学科 井上 房子**  
「フィットネス」「サークル」「ボランティア」1週間忙がしく、アツという間に終わってしまいます。もう少し時間がほしく思う今日この頃です。

**第26期生 文芸学科 中川喜一郎**  
同窓会発足25周年慶祝申し上げます。所属しております滋賀文学会は年一回県文学祭を実施しております。同窓生諸氏のご応募をお待ちしております。

**第26期生 スポレク学科 赤井 猛児**  
レイ大での学びを生かし、地域の人達と一緒に、スポーツをする事の楽しさや、新しい出会いの機会作りに、参加させて貰える事を喜び、感謝しています。

第26期生 スポレク学科 平山 邦子  
 「天への<sup>みち</sup>途距離が身近かの<sup>ひとび</sup>一日かな」……  
 昨今、韓流ブームに乗っかりDVDの楽しい時を費しています。まだまだ現世捨てたものじゃないとほくそえんで。

第26期生 スポレク学科 友野 幸雄  
 一度はヨーロッパのスキー場で滑ることが夢だった。94年ツェルマット・96年グリンドルヴァルト・01年のコルチナは、わが人生最高の思い出。

## 近江八幡支部

第7期生 園芸学科 中谷 清司  
 内孫二人にそれぞれ土地を買い、家を新築した。兄は10年前近所に、弟は守山市に今年4月完成できた。新築は気分の良いものにて、私にとっても最良である。

第7期生 生活学科 辻 喜久枝  
 思いがけなく長生きして戸惑っています。部屋の整理をしたくても身体が動かず家事の役にもたたず、ただ外の花作りのみ。雨の日はテレビ相手に暮らすのみ。

第8期生 文芸学科 牧田 登茂  
 絵を画くには山や空の色の変化を見る。創作する事の難しさ。人との交流も互の励みにして、年相応の歩みで心豊かにしたいものです。皆様御身大切に。

第9期生 文芸学科 一二三太加  
 年を重ねて心が楽しくなる事を一つでも多くと、植えた花の色自分が習った絵、戴いた絵手紙に添えられた言葉に楽しみながら暮す私の嬉しい心の一部です。

第10期生 園芸学科 鳥居 徳久  
 ①「行雲流水」空を行く雲と流れる水そのような自然のまま行動すること。物事にとられない。②「不撓不屈」撓まず屈せずどんな困難に出会っても心がくじけないこと。



---

**全員登場「私の一言」**


---

**第10期生 生活学科 富田 政尾**

元気です。花作り、音楽、読書が好きで一日一日を大切に楽しく暮らしています。地域の「ふれあいサロン」や公民館の行事にも参加し話し合っています。

**第11期生 園芸学科 佐々木尚一**

「生かされて、生きる命の有難さ」この言葉を生きがいに、悲惨なビルマの戦場で奇跡的な強運に生き長らえ、米寿を迎えた感動を大切に余生を楽しみたい。

**第11期生 園芸学科 岡田 良造**

腎不全で週3日の透析を受けています。薬は正確に飲み、塩分の少ない食事、適切な運動、自己管理に頑張っています。

**第11期生 園芸学科 西野 廣治**

今年私傘寿の齢を迎え、人生の節目の年は、神仏の加護を喜び、健康長寿のために、日々心掛けて、明るく、楽しい事は思い出す、報恩感謝は私の暮らし。

**第11期生 園芸学科 柴田 實**

おかげさまで齢80を迎えることができました。老人会に仲間入りして、グラウンドゴルフの練習に汗を流し参加できる楽しみに、生きがいを感じております。

**第11期生 生活学科 廣田 民子**

体力の衰えは感じ乍らもこの年まで床に就く事も無く元気で老人会やゲートボールを友と楽しむ日々感謝し、余命分らぬが世話になる日の短かき事を祈る。

**第12期生 陶芸学科 西川 甲三**

先日NHK、TVで琵琶湖西岸地震の構造及び被害のシミュレーションを見ました。昔から備えあればうれい無しと云いますが、準備はどうでしょうか？

**第12期生 生活学科 生田かおる**

私は昨年腸の手術をしました。現在は晴天の日は近くの公園でグラウンドゴルフをしたり、町内の女性部の集いには必ず参加して、快復に努力しております。

**第12期生 生活学科 石部八重子**

私の長い人生の過程の中でも、山あり、谷ありの、苦しんだ試練の時期もありましたが、今では明るく前向きの人生をと感謝の日々を送っている状況です。

**第12期生 生活学科 伏西千代子**

平成元年10月18日老人大学米原校に12期生として入学。若いと言う事で委員長になり皆さんの協力のおかげで無事2年間を送る事が出来てよき思い出に。

**第13期生 園芸学科 深尾 源次**

2年前に脳梗塞になり、現在リハビリに励んでいます。日頃から新鮮な野菜を多く食することがいかに大切かを感じました。

**第13期生 生活学科 高柳 治子**

齊藤茂太著のエッセイ。著者の生活経験からの智恵、示唆に富む言葉「人生60%」「一笑一若」「一怒一老」等々。読後健康である爲に昨日と違う今日を生きる。

## 全員登場「私の一言」

## 第13期生 スポレク学科 西野 信子

お早う御座居ます。今日一日宜敷くお願い申します。腰椎変形症の身を庇っての一言ですが今、家中の気配り、温もりに、体も和らいで健康の幸を喜んでいます。

## 第14期生 園芸学科 梅村 清示

先輩に奨められ、園芸に入学しました。植木、苗木、屋外学習といろいろな勉強し、実習しました。今迄にない体験もしました。自分の人生最高の思い出です。

## 第14期生 園芸学科 木村三千郎

新聞さえ細かく読むことが五月蠅くなって来た。物忘れも度重なり83才で認知症も中程か。家族に嫌われない老人生活を今後も続けられるようお願いしている。

## 第14期生 園芸学科 小泉雅二良

医学の進歩は素晴らしい。「癌」と云われれば死刑の宣告と考えていた年代層にとって生残れると云うことは嬉しい。しかしあくまでも初期発見が必要です。

## 第14期生 園芸学科 佐橋 みわ

20年遡る。夫は手の届かぬ旅に。落胆極む事態に直面し、釋尊様の修業された所天竺の旅に出づ。我乍ら予期せぬ苦行を味わう旅で。折にふれ都度感謝。

## 第14期生 文芸学科 高木あつ子

14期入学時に選ばれて下さって爾来15年、卒業後も親睦、見舞、告別等まとめ役を務めていて下さる浜崎学科長の温かい人柄に敬意と感謝を申し上げます。

## 第14期生 文芸学科 前出 博

夫婦で、八十路を超え、支え合いかばい合いながら、その日その日を暮して居ります。健康の第一条件は、足腰を丈夫にする事だと、二人共朝夕30分歩いています。

## 第15期生 陶芸学科 足立 正夫

この間居間で転倒しました。診察の結果肋骨が2本折れているとの事、10日余入院しました。お互に気をつけましょう。

## 第15期生 生活学科 岡田 静枝

生かされて来た自然に感謝しつつ“愛される人間に”それには「はいお蔭様で」と微笑を忘れないことである『長生きの諸手ひろげて風若葉』

## 第15期生 文芸学科 岩崎 進

後6ヶ月で80才。男子の平均余命と健康年令も遥かに過ぎた現在、誰れもが避けて通れない人生、与えられた余命を悔いのない有意義な生き方を考えたい。

## 第15期生 スポレク学科 西川 久子

健康は人生の最大の財産である。健康のバロメーターとして朝のテレビ体操を実践している事は自負できる一つです。これからも筋肉の老化防止に努めたい。

## 第15期生 スポレク学科 馬場 利

息子や娘たちと海外旅行することが最近の私の楽しみです。グアムやバリ、中国、さて次はどこへやら。元気なうちにあちこち旅してみたい今日この頃です。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第16期生 園芸学科 桜井しげお**  
卒業後多くの方々と交流をもち積極的に活動して参りました。平成11年表彰を受けました。盆栽を通し地域の皆様と、活力ある社会づくりに頑張っています。

**第16期生 園芸学科 富田利一郎**  
四季の美しさ。温暖化による春夏秋冬の季節の移り替りが、1世紀足らずでこれだけの変化が生じるのだが、何とか防ぎ次の世代に送りたいもの。

**第16期生 文芸学科 鶴見 實**  
高齢と共に生かされている喜びに感謝し自己管理の万全を期し時の流れに惑う事なく信念をもって事に処す。本部支部の役員事務局の諸兄姉の祥健活躍を祈る。

**第17期生 文芸学科 雪吹 勝**  
75才の新老人。線香1本朝のお経で臨終正念腹式呼吸。外の掃除。納豆、卵、牛乳、味噌汁で一膳朝餉。お陰様で存命なるも、忘己利他一考の日々。

**第17期生 文芸学科 廣田 謙一**  
葎地を焼き芽吹きを促す活動をしているが、今年は水位の急上昇で、作業も3割弱。葎群落を守るのが生き甲斐。出来る限り永く続けて行きたい。

**第17期生 文芸学科 廣田 彦一**  
元気で長生きしたい。そのため、毎日午前中は町内の仲間とゲートボールの練習。午後は俳句の勉強、毎週読売新聞に投句し、ボケないよう頑張ってます。

**第18期生 園芸学科 伊藤 祥彦**  
「無事これ名馬」という言葉がある。「無事」であることの一番大切な条件は、肉体的にも、精神的にも健康であり健全な趣味を持つことが肝要である。

**第18期生 園芸学科 大林 重三**  
遂に高令者と話題にされる年令に達したか。体も不調、お医者通い。病は気から、負けじと農業を合間に仲間と人生最終のスポーツゲートボールを楽しむ。

**第18期生 園芸学科 岡田 誠一**  
良く物忘れをします。だが息をするのは忘れずに何とか生きております。八十路をポツポツ歩いて行きます。そんな私をお粗末な盆栽がじっと見えています。

**第18期生 陶芸学科 園田 賢道**  
物忘れが多くなり、眼もとろくなり、耳もおおくなったり、でも三度の食事はおいしく頂いています。まだまだ生命力はあるようです。頑張ります。

**第18期生 生活学科 杉本美智子**  
毎週、小学校の図書室にボランティアに出かけています。仕事をしながら子供達とのお話や笑顔にふれて、私自身元気をもらって感謝しています。

**第19期生 園芸学科 木村 茂治**  
何かと時間に追われる毎日であるが、健康で立回られる事に感謝している。何事も明かるく楽しく元気を目標に前向き指向で進みたいと念願している。



---

**全員登場「私の一言」**
**第19期生 生活学科 西田 生子**

12月末、体調を崩し入院した。お陰様で全快し健康の有難さが身に滲みた。観光ガイド、ディケアのボランティア、両者共レイ大卒業後から8年の継続である。

**第19期生 生活学科 園田 花子**

今年度は、老人クラブの学区役員を担当する事になり、会合や行事に追われています。最近、物忘れすることがあり、何でもメモを心がけています。

**第19期生 生活学科 中井 智子**

梅雨の時期足腰の痛みを感じる。色々やりたい気持ちがあっても、体力気力も衰え、続けられているのはボランティア月2～3回と、パッチワークだけが生甲斐。

**第19期生 生活学科 馬場 つた**

知事選で嘉田由紀子さんが当選され、南びわ湖駅建設がこれまでの推進方針を転換され、もう一度必要性などを再検討するとのこと。私は本当によかったと思う。

**第19期生 生活学科 奥村 信子**

レイ大卒業早や8年。家族は主人と二人暮し。地域の老人会、グランドゴルフ、手作り工作グループ、病院ボランティア等活動。日々楽しく健康に過しています。

**第19期生 文芸学科 森本 和三**

平成17年秋大手術を経て生命をとりとめて、「流れゆく花の筏は風まかせ」「梅一つ入れて粥炊く花の冷」「山坂は誰にも逢わず春くれる」現在の私の心境です。

**第20期生 園芸学科 目近 賢次**

私達夫婦はお陰様で、健康に恵まれ自分の趣味に頑張っております。私は絵画と園芸とパソコンゲーム。妻は俳句と習字、日々感謝して暮らして居ります。

**第20期生 園芸学科 岩越八郎平**

園芸科の卒業記念に屋久島で紀元屋久杉に出合った時。この木は何度四季をのり越えて来た事かと実に感動した。この気持を幾世代後の子供とも共有したいと…。

**第20期生 園芸学科 深井 圭三**

健康保持には、暴飲暴食を控え、就寝起床の時間を守り、痴呆防止には生活に、リズムとけじめを付ける。何事も、中途半端にしないよう心掛けている。

**第20期生 園芸学科 木村 嘉夫**

体力の衰えを補うため毎日一時間かけて歩いています。四季の移り変わりを楽しみながらいい汗をかき、今日も元気に歩けたことに感謝しています。

**第20期生 園芸学科 大林 實雄**

平成9年7月、願望の父戦死の中国へ戦跡慰霊巡拝に参加。積年の心の安らぎを覚え、又同地で散華された幾多の英霊のご冥福を心より祈念出来た事を幸とする。

**第20期生 生活学科 大西 一**

健康に暮らす秘訣はチェンジ（発想の転換）チャレンジ（新しいことへの挑戦）チャーミング（魅力的な生き方）だとか。私も原点に戻り頑張り人生を楽しみます。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第20期生 生活学科 助政知恵子**  
卒業から7年になります。19期生中井さんの車で週に1～2回ボランティアに行き、逆に元気をもたらしております。今後も健康で続けられるよう願っています。

**第20期生 文芸学科 中江 とみ**  
笑う事は心と体の良薬と聞く。年毎に衰える気力に打勝ち、常に笑顔で朗らかに若い人達とのふれあいを交えて、楽しく精一杯生きて行きたいと願う。

**第20期生 スポレク学科 中井 静雄**  
平成7年に民生児童委員を拝命。現在地域の福祉活動に専念している。自分の健康法は、14年前より水泳のクラブに入り、お陰様で日々健康を感謝している。

**第20期生 スポレク学科 村井美代子**  
人生の余白に「健康で安らかに、美しく老いる」をモットーに、3B体操、パドルテニス、ゲートボールを通して体を動かし、多くの仲間とふれあっています。

**第21期生 園芸学科 土井伊三雄**  
歩行不足は、様々な問題の元凶です。老化は足から、ボケ防止に頭を、毎日運動、健康は自分で守る1日1時間8,500歩続けて5年。死ぬまで歩き続けたい。

**第21期生 園芸学科 岩崎 一雄**  
ボランティアの研修で福祉用具センターを見学、高齢者や障害者の用具の改造、製作等の説明を聞く、出来る事なら用具の世話にならないで暮らしたい。

**第21期生 文芸学科 佐田 光代**  
息子夫婦が、芦刈園と寿長生の郷へ連れていってくれた。あじさいが見頃で美しかった。小雨の中、郷の木や草花が自然の中で心を癒し楽しい一日だった。

**第21期生 文芸学科 久郷 みね**  
農作業他、すべてを自力でこなす。しかし稲作耕起と田植等機械の作業は長男が帰郷して担当する。「来年もするわ」この一言で私の心は和み意欲が湧く。

**第21期生 スポレク学科 田尻 英子**  
先日故郷永源寺に帰りました。青い美しい山波、思わず昔が甦り、楽しかった思い出を連想、感動は私のエネルギー、心の栄養剤となり、故郷は最高でした。

**第22期生 園芸学科 井上兵治郎**  
突然同期の友の訃報、彌生3月我が家に元気に、いつも笑顔で語り楽しませてくれた友、無情の風をうらみ、今の元気に感謝。友の旅立を祈り明日につなげる。

**第22期生 園芸学科 岡谷 龍一**  
人生の選択肢は無限。健康で様々な人との出会いに支えられてこそ明日へのステップがある。考えること。興味を持って行動し、楽しみ、そして生きること。

**第22期生 陶芸学科 福沢 正夫**  
つい最近から、漢詩を読み始めています。古典の名作は、自然、人生、旅情、自適、社会等深い感銘を、そして読む程に新鮮さを与えてくれるものです。

## 全員登場「私の一言」

**第22期生 陶芸学科 辻 清司**  
現在学区の社会福祉協議会長として高  
齢化社会に於ける福祉活動の推進と誰もが  
安心して暮せる町づくり、特にふれあい  
交流の拡充に取り組んで居る毎日です。

**第22期生 生活学科 源吉 忠子**  
夫婦揃って飛行機嫌いの私達。甥子のグ  
アム島での結婚式に招かれて、こわごわ  
列席後娘達孫との4日間のグアム島での  
旅、最初で最後の最高の思い出です。

**第22期生 文芸学科 加藤 通夫**  
病巣を切除して10年目、検診を欠かさず  
医師の指示と家族の支えが何よりであり、  
孫の笑顔にも癒やされ、気楽に過ごせる  
日々に、感謝している私です。

**第22期生 文芸学科 奥井 佑子**  
加齢と共に必然的に考えざるを得ない  
日々の自己励まし①心身共に自分を知る  
②今何をすべきか、そして③精一杯の生  
き方にほんの少し負荷を試みながら。

**第22期生 文芸学科 花田美与子**  
やっとパソコン携帯にさわれると思いき  
や、地デジ、ハイビジョン、HDD、目  
に優しい美しい画面は、頭や懐により厳  
しく、じっと庭のバラを見つめるこの頃。

**第22期生 文芸学科 杉田 豊子**  
卒業して早数年が経ちました。日頃は近  
江八幡市内を観光ボランティアガイドと  
して、市内を訪れて下さるお客様を心か  
らお迎えしています。近況報告です。

**第22期生 スポレク学科 木村 さだ**  
私の年頃になると毎日を元気に楽しく過  
ごしたいと思います。友達と旅行に行っ  
たりスポーツをしたり、話をする事。若  
い人のエネルギーをもらって頑張ります。

**第22期生 スポレク学科 小根田守一**  
古稀越して、地元の種々の役目を終えて  
区切りがつかしました。楽しみな老後がス  
タートします。近江歴史文化を学び訪れ  
ます。又地域福祉に参画します。

**第22期生 スポレク学科 三浦 昭三**  
今日も元気でゲートボールで汗を流し、  
夕方から畑仕事多種の野菜を育て日々収  
穫し、食膳に新鮮野菜料理が並び食する  
喜びと、健康で運動が出来る事に感謝。

**第22期生 スポレク学科 竹田 操**  
在学中にインストラクターの資格をとり、  
今ではOBの集りとして月3回のスポー  
ツに行きいい汗流しています。最近地域  
福祉活動ボランティアに頑張っています。

**第23期生 園芸学科 竹山 芳子**  
グランドゴルフを始めて足かけ3年。月  
例会ではいつも最下位ですが、今度こそ  
は……。今度こそは……。と頑張ってい  
ます。

**第23期生 園芸学科 脇坂 照子**  
新築の自治ハウスを拠点に心機一転、地  
域のつながりを大切に、超高齢社会最後  
の共生の場で、健康で楽しく一生現役を  
願い、感謝を忘れず暮しています。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第23期生 園芸学科 井上 仁**

昨年7月下旬舌癌術後、右側頸部転移により、再手術を受け、後遺症にて右腕上らず、毎日プール等にてリハビリを行っており、回復に向って励んでいます。

**第23期生 園芸学科 佐藤勝治郎**

最近の若い人達の言動をみて、私達のとくと異なることが多く感じると共に、昔の言葉の「子供叱るな、来た道じゃ。年寄り笑うな、行く道ぞ」を想う。

**第23期生 園芸学科 長谷川國男**

自分の自然の剪定を遣っています。すると樹木がおしゃべり揣摩す。御前も私も自然の一つ。農薬やらず仕事に懸命。自分の心に声がする。夜は酒飲み喜ぶ心です。

**第23期生 園芸学科 成田 正一**

10年前アモーレ！イタリア8日の旅。ロンドン経由、ミラノ、ベネチア、ベニス、ピサ、ローマ、バチカン市国、コロッセオ、ナポリ、ボンペイ。連日凄かった。

**第23期生 園芸学科 泉 次郎**

レイカディアで学んだ最大の教訓は地域社会に貢献せよ！脳裏にひとときも離れないこの教えを、今私なりに実践しています。

**第23期生 陶芸学科 赤尾 忠夫**

「文化と繁栄」の融合を期待して画材店を開店。茲来、30年余になるが文化事業の難しさ今更乍ら感ず。水墨画のよい指導者を得て教室を開く。希望者募集中。

**第23期生 生活学科 尾賀 繁子**

一言でいえば「読み書き計算」。簡単ですが文字を書く計算を速く解くと云う事は、記憶力アップ、脳の活性化に必要な事だと思えます。毎日続ける事を目標に。

**第23期生 生活学科 太田 弘子**

レイカディア大学の2年間は、アツという間に過ぎました。卒業後年4回お出合出来るのが喜びであり楽しみにしております。この出合いは人生最高です。

**第23期生 生活学科 岡田なを子**

自分の体力の過信から腰椎捻挫と手首の骨折を起こした。自分の体は自分で守るを痛感。頑張りすぎない。バランス感覚を養うために片足立を練習しています。

**第23期生 生活学科 楠亀 清司**

【びわこシニアネット】の立上げから関り、更新作業や県のIT体験プラザのサポートなど、好きな分野で地域活動を楽しみながら日々を過ごしています。

**第23期生 生活学科 高土 貞子**

今年3度目の中国旅行。今回は西安から敦煌方面を観光して来ました。一行14名の楽しい気ままな旅で、仏像等多くの世界遺産に触れ、深く感動しました。

**第23期生 文芸学科 佐藤晃一郎**

心臓疾患を告げられ3年。体調と相談しながらの毎日です。体に無理な負担さなければ普通に暮らせ、老人会で少しでも役立てばと微力で望んでおります。

## 全員登場「私の一言」

## 第23期生 文芸学科 城下 耕一

おじいちゃんて、おもしろいなア。こんな言葉に生きがいを感じているこの頃です。アクションをつけて絵本を読んだり、ボール遊びを楽しんでおります。

## 第23期生 スポレク学科 山口 正美

日野川GG場にて理事長杯に参加したところ、多くのレイ大の皆さんと出会い、暑い中お互い頑張ろうと声を掛け合い、楽しくゴルフをすることが出来ました。

## 第23期生 スポレク学科 吉澤 脩

今年「古希」を迎えました。今後の人生を元気に楽しく後悔の無い様にすごすには当然健康維持です。その為にニュースポの各サークルに参加し元気に暮らします。

## 第24期生 園芸学科 島田 安二

洋ランや果樹、菊づくりが趣味ですが、相変わらず足腰が痛く、疲れ易いので、血の流れをよくする生体電子療法と飲み薬を欠かせない生活をしています。

## 第24期生 園芸学科 東 富夫

同級会は、毎年2回の割合で続けられています。6月に休暇村で行ないました。グランドゴルフを楽しみ一泊し、ゆっくりと酒を交して健康の大切さを痛感しています。

## 第24期生 園芸学科 河村 昭治

新築の風呂でリモコンの声を聞き少年時代を想う。釣べで水を汲み加減はと何う。今日少年非行や隣人への思い遣りが無い。文明の証かと思考しつつ、湯に浸かる。

## 第24期生 陶芸学科 高橋 榮子

小学2年生の孫と二人、一泊旅行をした。孫は、特急列車に乗りたいが由、私は、孫との思い出作り。目的意識は異なっても、心に温たかく残る旅でした。

## 第24期生 陶芸学科 茂木 利夫

趣味にスポーツにボランティア活動に家庭菜園にと、何かと多忙な一日が過ぎる。何事にも興味を持ち、参加交流、実行することに心がけている。

## 第24期生 生活学科 松村榮三郎

今年は古稀という一つの節目を迎えました。これまでの保育所や老人福祉施設等へのボランティア活動をこれからの生きがいとして頑張ってお組みたいです。

## 第24期生 生活学科 船橋 縫子

昨年、主人が他界し田畑の仕事が二倍になりました。元気な間は気にしませんが、主人の有難味を大きく感じる昨今です。今後無理せず頑張ります。

## 第24期生 生活学科 川端 悦子

環境省の「環境カウンセラー」を試みしました。今年3月、小池百合子環境大臣から合格通知と認証状が届き、生き方の問題として、環境集団の仲間入りです。

## 第24期生 文芸学科 辻 孝

船頭さんのガイドで、カイツムリが巣ごもって居る場所を教えて頂き、自然の生態を間のあたりに見て感動。自然の中の生命の尊さをあらためて知りました。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第24期生 スポレク学科 木村 正子**

卒業後地元でフォークダンスのクラブに入会致しました。スポレクのレクダンスとは違い、平均年齢が若くハードですが、健康維持のため頑張っています。

**第24期生 スポレク学科 黒井 啓子**

レイ大、スポレク科を卒業し仲間との交流はもちろん地域の方達とニュースポーツ、レクダンス、インストラクターとして活躍出来る事をうれしく思っている。

**第24期生 スポレク学科 高橋 一男**

日課の早朝ウォーキング。東の空に真赤な太陽が昇り始め、自然の美を創り出す。水稻の株が日一日と大きさを増す。今日も元気な一日の始まりである。

**第24期生 スポレク学科 深尾富美子**

同期の交流の場で、今の状態であと10年は続いてほしいと言われた。年令の差はあるが毎回全員参加の交流でいかに健康でなくてはと意識するこの頃です。

**第24期生 スポレク学科 深尾宗右エ門**

昨年思わぬ手術、この先を考えさせられた自分。今は元気で農業に専念して忙しい日々を送っております。これも健康であればこそその感謝で一杯です。

**第24期生 スポレク学科 澤田ゆり子**

スポレクで学んだ事を活して、レクダンスの指導に励んでいます。多くの方と、接し仲間作りをして、健康で、楽しい日々で過せる事を感謝しております。

**第25期生 園芸学科 久保 勇**

私達夫婦の70才を記念し、5月に山陰へ温泉旅行をプレゼントしてくれ、子供達夫婦6名と孫7名で賑やかに楽しく、わが人生最高の思い出となりました。

**第25期生 園芸学科 高田 清司**

GGを楽しみながら、野菜づくりをしている。植物の成長していく姿を見ながら仲間達と、毎日を楽しんでいる。仲間づくりこそ、生きがいである。

**第25期生 園芸学科 赤尾 孝**

朝5時起床。まず一杯の水を飲む。新聞を見ながら20分の足湯。次に1時間余りのウォーキング。時々行くグランドゴルフと畑仕事、これが私の健康法です。

**第25期生 生活学科 高田百合子**

福祉施設にボランティアで、グループの人達と廻り、パワーをもらい、リクエストを頂き、勉強出来、日々健康で生かされていることに幸せを感じています。

**第25期生 生活学科 川村 さと**

貰った笑顔に生きがいを感じます。言葉はなくても心は伝わる。落ち込んだ時、ひとりの笑顔で心は豊かになれる。ひとりの笑顔ってすばらしいものですね。

**第25期生 生活学科 西村 敏明**

社協に所属して、高齢者の権利擁護の相談活動をしています。認知症高齢者等をめぐる財産権の侵害や虐待問題など、多くの課題に今後も取組んでいきます。

## 全員登場「私の一言」

## 第25期生 文芸学科 庄田美津子

小さな町内でささやかではあるが、ふれあいサロンを月1回のペースで開催。そのお手伝いをしています。高令の方にふれあいの機会を持ってほしいからです。

## 第25期生 スポレク学科 堀川 達夫

今、生かされている時を感謝しながら、自己の目標をもち、自立心をもって、できることを地道に、前向きに歩みつづけたい。

## 第25期生 スポレク学科 万能 繁子

レクダンス輪と和の会より国立阿蘇青少年交流の家の研修に初参加。雄大な大自然の草原に肥後牛の放牧、ミヤマキリシマの満花にめぐり合い感動、感激。

## 第25期生 スポレク学科 西川 良子

ボランティアにより、人との出会いが私の生きるパワーとなり、心の優しさ、命の大切さと喜びを日々感じ、老いることの美しさが構築できればと思う日々。

## 第25期生 スポレク学科 赤尾美智子

昨秋神奈川県で全老連第三期健康づくり中央セミナーに滋賀で1名受講。全老連健康づくり推進員の資格を得る。現在県老人クラブで出前講座に出動中です。

## 第26期生 園芸学科 西野 庄嗣

卒業後、少しは余裕のある日々がと思っておりましたが、営農組合の役員として慌しく過ぎていく毎日です。心豊かな生活を心がけていきたい。

## 第26期生 生活学科 小西 靖雄

家庭菜園を楽しんでおります。水やりや整枝、除草などの管理が私の仕事です。あまり運動をしない私にとっては、毎日の菜園作業が健康に一番であります。

## 第26期生 生活学科 西澤ひさ子

心の健康を維持するため体、心、脳の健康をバランスよく取り入れ、すこしでも老いを遠ざけ、いつまでも若く老青春を楽しめる様心がけたいと思います。

## 第26期生 生活学科 国領 京子

在学中から近くのデイサービスに勤務しています。利用者の皆さんと共に介護予防の筋力up体操や、時には外出・見学で毎日を有意義にすごしています。

## 第26期生 生活学科 居松悦津子

足し算人生で絵画に挑戦。五感を生かしながら自分が感動したものを、自分らしくアレンジして描く時生きがいを感じる。「楽しく生きる」ことに努力したい。

## 第26期生 生活学科 渡辺 三月

レイ大を卒業してもうすぐ1年になります。健康のためにと始めたグランド・ゴルフ、今一番の楽しみです。いろいろな人との交流を大切にしながらGOGO。

## 第26期生 生活学科 吉田 君雄

民生・町づくり協議・福祉協議各委員・老人会・スクールガードボランティア。趣味の書道・グラウンドゴルフと、健康に気をつけて毎日多忙に過しています。

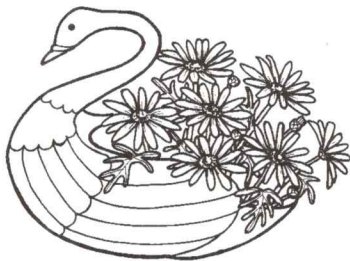
全員登場「私の一言」

**第26期生 文芸学科 岡田 定一**  
滋賀YMCA、これに連なる奉仕クラブの役職。冠句の会、桜守りの会の事務局。短歌、書道、ダンス、ゴルフ、麻雀など忙がしく充実した毎日です。

**第26期生 スポレク学科 辻 正子**  
ストレス解消で始めたウォーキング、知らない土地、景色、温かい人情にふれて仲間と楽しく歩いています。おかげ様で健康で穏やかに過ごせる幸を感謝。

**第26期生 スポレク学科 犬井 道子**  
お陰様でライフワークが大きく広がり目一杯活動しています。その中で学ぶ事多く活力を得、人々との交流も広がっています。日々とても意気に感じています。

**第26期生 スポレク学科 武田 佳子**  
10年来のボランティア活動を続けながら、自分の健康作り、趣味でもあるテニス、カラオケなど、毎日忙しい中にも楽しく充実した日々を送っています。



中 部 支 部

**第5期生 園芸学科 猪田 正臣**  
歳を重ねることを忘れる、趣味は体調の妙薬と思い続ける、食生活は野菜を主にする、毎日軽い全身運動を必ず30分ほど実行しています。

**第6期生 園芸学科 木俣 信一**  
生きがいを感じるのに他人の死を見てとは不埒な事だが、次から次と身近な友達や同期の友の訃報を聞き、自らの生命の大切さを感じる今日この頃です。

**第8期生 陶芸学科 徳田 敏郎**  
わが家は、3世代の3夫婦と、ひ孫（姉弟）の8人家族です。私は毎日畑で、家族の野菜作りに頑張っています。皆が喜んでくれることを楽しんでいます。

**第8期生 生活学科 松瀬 与祢**  
梅本先生にご指導を受けました刺繍で、額、バッグ、テーブルクロス作りに毎日楽しく手を動かしています。文化祭に出展とボケ防止のため頑張っています。

**第8期生 文芸学科 田口 敏之**  
平成3年4月滋賀アララギ山田平一郎先生を招聘し、会員12名にて「あかね短歌会」を創設。歌会を催し歌集も既に「綿向山」第5号を作成している。



---

 全員登場「私の一言」

**第9期生 生活学科 神山 やを**  
「限りなき報恩謝徳のお念仏」を、ご縁を頂き、敬虔な気持ちで掛軸に書かせて頂きました。この倅な余生を喜び、感謝する毎日でございます。合掌

**第9期生 文芸学科 奥井 芳郎**  
戦時中、2回も雷撃で海中へ。しかし一度も死ぬとは思わなかった。この頃は5つの病院の掛けもち。折角頂いた命、あとどれだけか、大切にしたい。82歳。

**第9期生 文芸学科 小泉藤次郎**  
私は、9期文芸学科での学習を老後の糧となし、また、加うるに県下各地に同好の知友を得て、何物にも代え難き思い出と楽しく暮しております。

**第10期生 園芸学科 園田九二男**  
健康に恵まれゲートボール、畑仕事で体を動かし、色々の会合で仲間との交流を楽しんでいます。又冠句の道に入り、各地の句会に出席し研鑽しています。

**第10期生 園芸学科 古株榮三郎**  
健康の源は心です。自分は年寄りであると思わない事です。七掛け人生をモットーとしている84才の私は、心は60才未満です。毎日元気に暮しています。

**第10期生 生活学科 野沢 はつ**  
家族揃って元気に夜の食卓を囲み、一日を感謝し会話出来るのも健康なればこそ。又主人が残してくれた財産と喜んでいます。公民館で編物もしています。

**第10期生 文芸学科 松吉 良清**  
人生80年時代を迎え、生かされていることに感謝しつつ、何事も前向きに考え、チャレンジし、行動しよう。

**第11期生 生活学科 中村 春美**  
平成4年から伊藤博成先生に来て頂き八日市墨絵教室第1号を結成、今日まで地域活動また若返り法として上達を喜び合い、思い出の宝物を書き続ける。

**第11期生 生活学科 浅原ツタエ**  
知らぬ間に高令になり足腰が痛む。歩きづらく押車に頼っている。レイ大で勉強出来た頃楽しかった。退職して息子夫婦が帰り、にぎやかになった。

**第12期生 園芸学科 小杉 佳正**  
H16年、第36回良い歯の健康老人コンクール優良賞。H17年、8020推進財団理事賞。朝晩食後の歯磨と寝る前に歯間ロール。85歳で8030に挑戦する。

**第12期生 園芸学科 山本 隆男**  
私は国より叙勲をいただきましたがこれも光明のお蔭です。最近左手を骨折しましたが、小難ですませてもらったのも光明のお蔭と喜び、頑張っています。

**第12期生 生活学科 野玉 一子**  
日本丸、あすか、ぱしふいっくびいなす号、2万トン級の豪華船のクルージングにはまって10数年。洋上の島々、外国、日本一周もした。健康で続けたい。

## 全員登場「私の一言」

### 第13期生 園芸学科 矢嶋 昇治

今年は白桃の縮葉病も現れず、果実もよく実りました。無農薬を心がけ、殺虫剤の使用を控えたら虫害から守りきれずに、また来年への課題が残りました。

### 第13期生 園芸学科 山中十四雄

病魔に見舞れ、重責を預りながら皆様にご迷惑をお掛けし申し訳なく思っています。お蔭で日々元気を取りもどし、集落の業務等に携る事ができ喜んでおります。

### 第14期生 園芸学科 岡本 幹雄

ある時ラジオで聞いた生活の心得を居間に掲示して、目標達成に努力しています。「一時間読む、十回笑う、百回深呼吸、千字書く、万歩歩く」。「笑う」が難しい。

### 第14期生 園芸学科 大橋 勲

昭和21年6月27日、懐かしの故郷へ中国大陸漢口から1ヶ月の日を重ね復員してきた私をかき抱き、涙を流してくれた母を忘れることは出来ません。

### 第14期生 陶芸学科 岡田 弥彦

小学校で陶工柿右衛門の苦心の様子を教わった私は、その奥の深さを思い知らされた。拙い作品でも丹精こめて作ったものだと時折眺めて楽しんでいる。

### 第14期生 生活学科 西岡 虎男

最近健康に自信を無くしていますが、孫の「じいちゃんが一番大好き」の声にパワーを貰い、保育園の送迎に生きる喜びを感じている今日この頃です。

### 第14期生 文芸学科 西村 泰蔵

私は高齢者介護予防を目的とした趣味活動のカラオケ教室を担当し5年になります。町内四つのふれあいプラザで、総勢約60名がエンジョイしています。

### 第15期生 生活学科 北村フサエ

卒業以来皆々様、ご活躍の事と拝察いたします。2年間学んで卒業したものの、家庭の都合もあって地元の会員様にご迷惑をかけている今日この頃です。

### 第15期生 スポレク学科 平井 博

福祉レクの仲間が多く、講習会では20才代の若者、地域のふれあいサロンでは90才以上の先輩と幅広い人々とふれあうことを喜び、生きがいと感じています。

### 第15期生 スポレク学科 萱原 登

昭和40年頃職場内の四労組との現場協議で、夜を徹して労務管理に努力した体験から得られた人生訓であります。百人の味方がいれば、百人の敵がいる。

### 第16期生 陶芸学科 若井 三治

老ク連クラブ活動として週1回パソコン学習会で勉強しています。頭の体操を兼ねた、80の手習いですが、横文字、カタカナが不得手で頭を捻っています。

### 第16期生 生活学科 近藤 美枝

新しい学舎に生まれ16期生として入学出来た日の喜びと感動は今も忘れられない。著名な講師方と良き友との出会いによって、私は成長し今尚感謝している。

## 全員登場「私の一言」

**第16期生 生活学科 中西 春子**  
レイ大で学んだ事を心の財産とし、一刻を楽しく一瞬を尊く感謝して明るく前向きの余生を送りたいと思います。今後共よろしくご指導をお願いいたします。

**第16期生 文芸学科 杉沢 成子**  
最近おたっしや教室に参加。楽しく体操、脳の活性化、又全身の柔軟と心掛け、ゲームでは笑い転げて、ストレス発散。八十路坂を輝いて越えたいと思う。

**第16期生 文芸学科 村田 四郎**  
食品売場で馴れぬ手つきで袋入れしていると横にいた娘さんが手際よく入れてくれニコッと笑い立ち去った。有難う有難う！後姿に感謝しきり。いい娘だ。

**第16期生 スポレク学科 出路 貞子**  
五個荘観光ボランティアガイドをして10年になります。近江商人のふる里・五個荘の町並みの案内とお客様、友人との再会、出会いは私の生きがいです。

**第16期生 スポレク学科 宮下 美恵**  
卒業して11年、毎月の集いが何よりの楽しみ。施設訪問始めて7年。月13回のハードスケジュールに苦楽あるが私の生きがい。日々皆様の笑顔に支えられて。

**第17期生 陶芸学科 澤 民夫**  
「私の健康法」私自身、次のことに心がけています。①毎日5000歩～6000歩歩くこと。②毎日その日の感想を書くこと(ボケ防止)の2つです。

**第17期生 生活学科 小多 玉乃**  
主人を送り子や孫達に心配をかけた。これからは体を厭い健康でいたい。自分の足で歩け、食事、入浴、排泄も自分のできる、そう願ひ足のために歩いている。

**第17期生 文芸学科 尾原 薫亮**  
今日まで、北海道全道寺院の布教活動に専念。多くの人々のふれ合いを通し、尊いご縁に生かされている幸をよるこび、数々の思いを日々感じて居ります。

**第17期生 スポレク学科 門坂 千江**  
病気で歩く事も出来なかった私が、今は四季の野菜、花を栽培し、又趣味の会、ボランティアと多忙な毎日です。元気になった命を大切に頑張っています。

**第18期生 園芸学科 藤野 重昭**  
10年余り勤めた友の会やSCの役員を辞したのですが、その後も全く余暇がないのに驚いています。もう少し余裕をもって日々過したいと思っています。

**第18期生 園芸学科 藺 昭三**  
この世に生まれ来て80の坂を昇ろうとする今、自分の健康と、幾多の人々から受けている「お陰様と感謝」のころを大切にし、残りの人生を歩みたい。

**第18期生 園芸学科 勝見美知子**  
折角園芸科を出て我が家の畑6畝を如何に管理するか、私に課せられた務めと楽しみが交差する。こんな野性的な私も短歌を唯一の趣味として生きている。

## 全員登場「私の一言」

### 第18期生 園芸学科 北川進一郎

自己の健康保持のため、登山に挑戦。山頂に立った時、景色の荘厳さに感動。日々自分の健康に感謝し、友人と共に食事する時こそ、人生最高のよろこび。

### 第18期生 園芸学科 大前 欽市

朝目覚めて仰臥の姿勢で腹筋運動をする。毎朝寢床を離れる前の運動を日課としていたので、足腰は大丈夫である。これからも是非続けて健康で行きたい。

### 第18期生 園芸学科 溝井 好夫

生き甲斐として第二の余生は老人会、ふれあいサロン、集会などでアトラクション発表。自分ながらの趣味で地域の活性化を広めて行きたいと思っています。

### 第19期生 園芸学科 中井 康夫

健康のため日々心掛けたいこと。衣は薄着、食は流行を貪らず偏食せず。住居は換気よく。諺に、儉約の心を養うことは変に備えんがためなり（二宮尊徳）。

### 第19期生 生活学科 山根 ふき

地区サロンの代表を10年務めたが主人が倒れたので退いた。主人の世話をしながら健康保持の為ゲートボールに励み、方々へ試合に行くのが楽しみの一つです。

### 第19期生 生活学科 西村 英子

1日3食規則正しく、朝昼充分に夕食は控え目に。カルシウム、塩分に気をつける。老化は病気ではない。自然の状態と違って気楽に一日を過しています。

### 第19期生 文芸学科 大久保忠彦

妻と2人の田舎暮らし。春夏秋冬、生活のリズムとして共に実行している事は、朝のラジオ体操、讃佛偈の唱和、朝食後の新聞、就寝前日記を書く事です。

### 第19期生 文芸学科 岡田 光子

80才の今も、県内に多くの友達を得て楽しく交流し、頂いた命を精一ぱいに生かされている喜びは、いつにレイ大卒業のお蔭と心から感謝の毎日です。

### 第19期生 文芸学科 大野 義忠

20年に一度の伊勢神宮式年遷宮御木曳にご奉仕しました。揃いの法被に身を包み「エンヤエンヤ」と声高らかにご奉曳。生涯の思い出になりました。

### 第19期生 スポレク学科 小杉 大雄

朝4時半起床、5時鐘つき、6時半ラジオ体操。これが私の健康のための些細な実践です。何時まで継続できるかが今後の課題です。ことし80才。

### 第20期生 園芸学科 細井満佐子

生かされて75年。多くの人達との出逢いと別れ、そして又新たな出逢い。平凡だけどありがたい人生でした。今の気持を表わせばミレーの晩鐘でしょうか。

### 第20期生 園芸学科 溝井 秀雄

脳梗塞と闘いながら、ボケ防止のため(?)パソコンと江洲音頭の練習に励んでいます。人生75年のお返しに、地域福祉サロン世話役を受け5年目に挑戦中。

## 全員登場「私の一言」

## 第20期生 園芸学科 岡 四郎

自治会、交通安全の役と家事に従事。成人病と付き合いながら、最低でも現状維持の生活が出来るよう、週2回のグランドゴルフの練習に参加しております。

## 第20期生 園芸学科 中村 正和

一般的だが、規則正しい生活と、今までやってきた習いごと、スポーツをこれからも無理せず楽しく続けていきたい。又ニュースポーツにチャレンジしたい。

## 第20期生 園芸学科 奥田 良三

安土町シルバー人材センターの法人化、NPO「安土を育てる会」の創設など、組織作りに精を出す昨今。老後の生きがいを感じています。毎日が楽しい。

## 第20期生 園芸学科 田井中オ一

ハワイ旅行で観光レストランで食事の時、ジャパンと指名されマジックショーのステージに上げられて手伝い、多くの国の人から拍手された最高の思い出。

## 第20期生 生活学科 辰巳 恭子

年をとり働けなくなったので、遠くの田は人に譲り近くの畑に僅かな野菜を作って暮らしています。これは童話の一節です。又、これが私の暮らしです。

## 第20期生 生活学科 齋藤吉太郎

わが集落の元気を呼び覚めようと、笹藪化した草の根広場再開発と3つの小公園づくりをした。5年かけて今春完了。人をその気にさせることは大変だった。

## 第20期生 生活学科 村田 芳雄

PPK（ピン、ピン、コロリ）これが老人の願いとか。ちょっと情けない気がするが、とにかく健康第一、御身大切に生涯現役の気力で頑張る。これが宿命か。

## 第20期生 文芸学科 田井中美智子

『展ごらぬ夢傘さしてもどかしく吾目指す道遠く遙けし』万葉、古文書、歴史講座を学んでいますが、気力のみでは駄目だと限界を感じる今日この頃です。

## 第20期生 文芸学科 中村 新三

お釈迦様は他を頼りとせず己を頼りとせよといわれたそうです。一生懸命生きる姿こそ大自然の神仏が助けてくれる。一日一日を最初の最後で頑張ります。

## 第20期生 文芸学科 中堀 為男

謡曲を習って40年、今でも月2回先生の指導を受けている。人の一生は死ぬまで勉強。誰に教えられたか、そんな思いで余生を愉しんでいます。

## 第20期生 文芸学科 寺川 勝隆

人生74年。余り大病はしなかったが、今、体力の衰えを感じる様になり年相応には抵抗。残り人生を全うするため健康情報と妻に感謝を心掛ける日々である。

## 第20期生 文芸学科 薄田 善次

常に人との交流を心掛け、高齢者にふさわしい活動の中に思いやりの気持を忘れず、毎月の集いにも新しい事を考えて、皆の笑顔を見た時に生甲斐を感じます。

## 全員登場「私の一言」

**第20期生 スポレク学科 奥居喜久子**  
点訳をはじめその他ボランティアを生きがいに、生涯現役として、常に前向きに健康で、輝いていたいと頑張っています。

**第20期生 スポレク学科 田井中達三**  
父の日、孫が贈った素晴らしい贈り物に祖父の私は感激。それは「マッサージ引換券」で手作りの引換券はお父さんのご希望の時に記入されています。

**第21期生 園芸学科 糠 信男**  
免許証の更新が5年ぶりに巡ってきて初めて高齢者講習をうけ、慎重過ぎて交通の流れに従わないのも危険だと教わり、今後も安全運転に努める所存です。

**第21期生 スポレク学科 上林いち子**  
朝起きて、手も足も動く。「うれしいなあ」「たのしいなあ」「ありがたいなあ」「すばらしいなあ」「しあわせだなあ」今日も笑顔で活動、感謝の毎日。

**第22期生 陶芸学科 北川 義男**  
60代は充実した10年であったと思う。遺跡調査、銀行の用務員、公園管理の作業をやりながら、陶芸や古文書にも取り組むことができた。健康ばんざい。

**第22期生 文芸学科 福原 直子**  
住み馴れた地で、今迄どおりの生活を送り続けたいと「しみんふくしの家八日市」を立ちあげました。福祉や医療について考え、話し合い行動しています。

**第22期生 文芸学科 田井中孝一**  
平成13年卒業して早や5年。良き楽しい友だったが早や2人が冥土へ旅立った。吾も逝く身、先に逝った友は浄土の蓮座で待っていてくれているだろう。

**第22期生 文芸学科 菌 義男**  
今年、数え歳で古希を迎えた。健康体に生れ一度の入院もなく、何の薬も服用していない事が唯一の自慢である。心身鍛練出来る時代に育った賜物である。

**第22期生 文芸学科 吉信 利一**  
孫二人は隣町に、でも塾や部活で来ない。もう一人は千葉在住で顔を見せない。『テーブルを二つ繋ぎて孫三人みんなで九人の年越しをする』めでたいか！

**第22期生 文芸学科 安田 郁夫**  
心身の健康を保つ相応の運動。何事もチャレンジ。孤独にならず、何かのスポーツに加わり仲間との交流を深め、励まし助け合いによって日々の充実がある。

**第22期生 文芸学科 寄本美代子**  
ボランティアの紙芝居仲間と生きがいの日々を送っております。ストーリーや絵の塗りに苦勞しますが、皆さまのパワーを頂きながら楽しんでおります。

**第22期生 スポレク学科 華園 孝昭**  
おかげさまで、自彊術という体操や法務、法話を通して、毎日たくさんの方々とお逢いできて、元気に過ごしています。明春2月で79才になります。

---

**全員登場「私の一言」**
**第22期生 スポレク学科 大前 味貴**

出来る限り、毎日のリズムを崩さない様  
心掛けています。例えば朝5時に起きて  
新聞に目を通す、テレビを見る。ストレ  
スを溜めない運動を少しでもする。

**第23期生 園芸学科 大森 英一**

ホームセンターに度々出向き智恵の吸収  
に励む。アイデア器具を考案しヒット  
作品ができた。電磁マッサージ器を応用  
した微粒野菜種蒔器を紹介したい。

**第23期生 園芸学科 矢野 高安**

今年は、趣味の「園芸」を脇において、  
老人クラブに専念しています。

**第23期生 園芸学科 田中 勲**

週に1～2回はプールに泳ぎに行き、何  
とも言えぬ爽快感を頂いたり、家庭菜園  
で野菜の世話をしたり、土いじりをした  
りして、いい汗を頂いております。

**第23期生 園芸学科 紅谷 昌宏**

人生は出会い！23期園芸学科の学びで、  
新しい人と自然との出会いが生まれ、良  
き思い出となり感謝です。友と自然との  
絆を深め楽しみたいと思う。

**第23期生 園芸学科 木下 治**

人生に三つの坂あり。上り坂。下り坂。  
まさか。そして、一怒一老、一笑一若。  
われ日に三度わが身を振り返える。世の  
中は三日見ぬ間の桜かな。

**第23期生 生活学科 冨江 時子**

おいでやす吉兵衛。朝9時「お早ようさ  
ん」と元気な声。第一陣のご来所。一目  
散に佛壇の前へ。常連の顔が揃うのは10  
時過ぎ。月曜日の日が始まる。

**第23期生 生活学科 坪井 冨江**

健康でなかった私が、立派な卒業証書を  
頂いた時の感激は忘れる事が出来ません。  
最近は大正琴等を通じて、お友達とデイ  
サービス等に行きお話をします。

**第23期生 文芸学科 兵庫キミ子**

中川いさを先生にご指導頂いた俳句は大  
きな生きがいになりました。悲しいこと  
に先生は今年他界されましたが、そのご  
指導は今も心の中に生きています。

**第23期生 スポレク学科 小村たみ子**

突然の入院生活を繰り返す主人に連れ添  
う日々を送っています。再び感動の旅が  
出来る日を楽しみに、今日も明日に向っ  
て、頑張っております。

**第23期生 スポレク学科 中村 正子**

スポレク卒ならぜひ車椅子ダンスにと、  
ご縁を頂き、悪戦苦闘の毎日です。障害  
者の方との交流で、分かち合う喜び、感  
動、パワーは、私の元気の源です。

**第23期生 スポレク学科 北村あい子**

「おばあちゃんの作ったのが一番好き」と  
言う孫の笑顔に励まされ、今年も減塩梅  
干し、梅ジャムを作りました。家族の喜  
ぶ姿に幸せを感じているこの頃です。

全員登場「私の一言」

**第23期生 スポレク学科 野瀬 文子**  
 念願のレイ大入学の喜び、充実した2年間。楽しい思い出、卒業後の例会も楽しく体の続く限り参加します。年齢不問の仲間に支えられ助けられました。

**第24期生 園芸学科 山川 徳守**  
 第二の人生を悔いなく謳歌するため、健康を第一の目標にかかげ生涯現役を目指し、いろんなことに挑戦かつトレーニング中です。

**第24期生 園芸学科 鶴川 紘行**  
 健康のために、早寝早起きをしてお邪魔にならない「痴呆と徘徊の自由」で、ボロボロの身心を再構築中。

**第24期生 陶芸学科 嶋村破魔雄**  
 初めて作った壺がおもしろい。稚拙ではあるが教わるままに作った自分の姿がみえてくる。「素人たれ」という岡本太郎の言葉の意味を考えてみた。

**第24期生 生活学科 桑原 千枝**  
 稲田を心地良い風が吹いて来た。畑には果菜が日一日と大きくなる。二人してそっとのぞくこの喜び。何げない日常の暮らしの中、それが幸せというものかと。

**第24期生 スポレク学科 木下 傳**  
 身体的、精神的にも健康を自負して来た私ですが、突然ある病気になり淋しい毎日でした。なんとかこの頃は自分の好きな庭木の手入や絵を楽しんでいます。

**第24期生 スポレク学科 野澤 定友**  
 地域の仲間とNPO「日野ダリア園」を創設して6年目。ダリア花、いちご狩りをはじめ果樹、野菜など観光農園として、郷づくりの活性化に寄与している。

**第25期生 園芸学科 千原 健治**  
 卒業後45坪の市民農園で野菜作りを始めました。福祉自助具製作ボランティア(2回/月)と近江歴史回廊大学・クラブで近江の歴史を勉強しています。

**第25期生 園芸学科 長崎 治**  
 連日、暑い日射しに戸惑いながら、朝早く起き畑作業に精出しています。なす、トマト等すくすく育っています。今年も梅の収穫期に入り笑顔が絶えません。

**第25期生 園芸学科 川原崎貞夫**  
 卒業して2年が過ぎ、現役引退時から「仕事」「趣味」「遊び」の3拍子でと過ごしてきたが、字行政の役員をもった関係でこの3拍子が狂い始めました。

**第25期生 園芸学科 大西 豊巳**  
 卒業後も多忙な毎日です。実践の一環として地区内の荒地を整地して芝桜を植え今春開花した。今はサルビアとマリゴールドの発芽を終えて育成中です。

**第25期生 園芸学科 柚木 幸雄**  
 盆栽菊に出合い立派な樹形と花に感動し、小菊の苗木を取得。筒で育てた菊を、木で作った盆栽鉢に植え、枝の剪定に苦心しながら、木付盆栽菊に挑戦中。



---

**全員登場「私の一言」**
**第25期生 生活学科 平田 明子**

日頃から少しでも無理のない様に、体を動かす事に気をつけて、今まで続けてきたゲートボールを、これからも仲間の方達と楽しくやりたいと思います。

**第25期生 生活学科 藤居 秀子**

月2回のレクダンスと週1回のディスコンに参加、時々ウォーキングを楽しんでいます。食物はなるべく添加物の入っていない物をと心がけています。

**第25期生 文芸学科 中田美智雄**

健康維持のため詩吟、レクダンス、グラウンドゴルフ、ボランティア等を、又頭の体操のため将棋、俳画、書、俳句等を作り予定表を埋めるよう努めている。

**第25期生 文芸学科 小川美津子**

健康でいられる事がどれだけ有難い事かと知り、今は無理をせず趣味を楽しみ、たくさんの人に出会い、話し合い、笑い、日々過ごすことが私の願いです。

**第25期生 スポレク学科 小森 彩子**

朝の目ざめよく元気で活動できそう。午前中車椅子ダンス、午後町づくりについて仲間と話し合う。スケジュール一杯の毎日を元気に楽しく感謝で過したい。

**第25期生 スポレク学科 北川 光子**

「レイ大」で基礎づくり……、そして今最高の仲間と、大きな「夢」をふくらませながら、思い出づくりができています。これからも、ずーっと続けたい。

**第25期生 スポレク学科 杉山 英子**

健康の基本は食事と運動。規則正しい生活、早寝早起き、食事は3食定時に、1日1万歩歩く。趣味を楽しみ疲れをためない——を日々心掛けています。

**第26期生 園芸学科 南 馨**

“この町に生まれ育ってよかった”そんな町にしようと地域を挙げて取組んでいる。今はやりの「まちづくり」だ。一般の理解は低いが前進あるのみだ。

**第26期生 園芸学科 松川宇一郎**

生きがいと健康を目的に、東近江市老人クラブ連合会永源寺ブロックの創造推進員兼事務局をレイ大の先輩から引継ぎ、この4月から頑張っています。

**第26期生 園芸学科 森野 善一**

私の生きがいは、レイ大園芸で学んだ剪定・盆栽・野菜作り。今挑戦して地域の庭の剪定や、イキイキサロン、スポーツをして仲間と楽しい日々を送っています。

**第26期生 園芸学科 山本 耕三**

『夢ドラマわれ郷土史の秘めを追う』住家の近く観音寺城跡。この程全国名城百選の仲間入り。確かな遺産眠る里山をもっと知りたいと欲ばってます。

**第26期生 園芸学科 石岡 昌一**

観世流の謡と仕舞を習っています。難しいのですが、正座して大きな声を出すと体がしゃんとして気持ちがいい。健康法の一つとして続けようと思います。

## 全員登場「私の一言」

### 第26期生 陶芸学科 野中 紘

レイ大の陶芸の先輩達と月に3回程、陶芸を楽しんでいます。穴窯も年2～3回は体験し、まさに焼物中心の悠々人生を送っておりますが腕はサッパリ。

### 第26期生 文芸学科 近藤 和馬

永年の都会での生活から近江に移り住み、二人共々健勝で、少々の菜園と竹林を拓き好みの果樹苗を植え、それらに花と実のつく日を楽しみに暮している。

### 第26期生 文芸学科 青木 忠雄

有言実行あるのみ齢70余歳。最近腰が重くなり折角の機会を逃す事が多くなって来た。今年から思い立ったら即、大声で〇〇温泉へ行くぞ！と宣言する。

### 第26期生 文芸学科 澤 享

伊吹峰の冠雪まで三度を咲き、楽しませて呉れる「デイゴ」が深紅に咲き始めた。不思議に魅せられ、そして勇気づけられる私の好きな花である。

### 第26期生 スポレク学科 平岡フミエ

スポレク科卒業後アロマセラピストの資格を得て、老人ホームやデイサービスの施設でアロマセラピーのボランティア実施中。喜びの顔を見られる事が有難い。

### 第26期生 スポレク学科 林 芳枝

朝一杯の水を飲み一日が始まる。秋季に大輪の花が咲くことを楽しみに菊作りに挑戦しています。夜40分歩きいい汗を流し健康に心がけている昨今です。

### 第26期生 スポレク学科 山川 幸代

卒業から1年、月2回のレクダンス、ストレッチ、グランドゴルフと心地よい汗かいて、自身の健康考えながら、地域の福祉活動のお手伝いの日々を送っています。

### 第26期生 スポレク学科 碓 順子

レイ大を卒業した事で、沢山の知識と友人仲間を得る事が出来、それが私の地域でのボランティア活動に繋り発展して、いま充実した日々を送っています。

### 第26期生 スポレク学科 山本 温子

滋賀県に住んでいて良かった。多くの仲間との出合い、そしてレイ大OBの仲間入りが出来、幸せです。日々健康に気をつけながら、畑や趣味を楽しんでいます。

### 第26期生 スポレク学科 田中 利彦

「健康は、自分が自分に贈る最高のプレゼント」だと言われた。食事は、腹七分目に心がけ、起床時にコップ1杯の水を飲んでほぼ半世紀。目標は百歳万歳。

### 第26期生 スポレク学科 青木 寛

平成18年5月28日、大阪ドーム球場にて大阪ハイシニア対滋賀レークイースト親善交流会を行い、2対3で勝ち親交を深め、わが人生最高の日になった。



## 湖 東 支 部

## 第7期生 文芸学科 廣田麻治郎

レイ大同窓会発足25周年、慶祝至極です。私は大正5年生れの90歳、稀に見る健康で、現在老大で修得した俳句や俳画に余生を炎やし、感謝の日々です。

## 第11期生 園芸学科 福原 範彦

あなたがそこにいるだけでその場の空気があかるくなる。あなたがそこにただいるだけでみんなのこころがやすらぐ、そんなあなたにわたしもなりたい。

## 第11期生 園芸学科 磯貝 澄雄

足腰の故障でリハビリに通院しながらハーモニカ・カラオケ・詩吟などの趣味クラブで、多くの仲間と共に楽しく、充実した日々を送っています。

## 第11期生 園芸学科 寺村 眞藏

丸秘の内に彼の地に渡り、二度と内地へ帰るとは夢にも思っていなかったのが復員致し、早60年。なんと不思議なこと御神仏の御加護の賜と日々感謝の生活です。

## 第11期生 陶芸学科 中沢 はな

11期生の皆様ご無沙汰しております。お変わりございませんか。私も町の陶芸教室に二日いっておりますが、年波で足が悪く転ばない様に気をつけ、頑張っています。

## 第11期生 生活学科 小菅 栄

私は毎週月、木2回の佐和山デースサービスを、何よりのたのしみにして、元気に感謝の生活を送っております。

## 第11期生 文芸学科 宮尾 計

私は朝、顔洗うより一番に冷水を飲み、即便通あり気分爽快、入浴時湯の中で手足、首、肩を揉みほぐし風呂上がり牛乳を飲み、床に入って深呼吸三回、眠る。

## 第12期生 園芸学科 清水 章三

卒業して16年が過ぎ、歳も80才を迎えました。2年間習いました盆栽も手入不十分で半数近くになりました。12期園芸科の会合も無く、寂しい思いです。

## 第12期生 園芸学科 枝村 和次

この度、米寿のお祝いに授かりまして感謝申します。しかしながらバイク事故で足を痛め通院したり、デイサービスを受けての養生の日々を送っています。

## 第13期生 園芸学科 草野一二三

私の思い出、卒業後2年間学んだ教育と出会いを大切に、町教委から老壮学実技講座講師の依頼を受け受講生との交流、出会、学習を楽しくした思い出です。

## 第13期生 園芸学科 北澤 重市

今年は老人会の広報発行25周年（毎月発行し全会員に配布）を迎え、その編集に携わり15年が経過、原稿やイラスト作成などに月々精進しています。

## 全員登場「私の一言」

**第13期生 園芸学科 川口甚一郎**  
脳血栓で入院。退院後サツキの手入をしています。又大人の塗り絵で楽しんでいます。兄夫婦がとてもよくしてくれるので楽しい日々を暮しています。

**第13期生 生活学科 中島 すが**  
98年、県の友好親善使節団の1人としてミシガン州の都市を訪れ、アナーバーでのホームステイの6日間をすごしました。ファミリーとの楽しかった日々の思い出が…。

**第13期生 生活学科 野々目文子**  
高年齢社会、私は82才になりました。日常生活もスローですが感謝の日々を過ごしています。好きな手作り品を楽しんでいます。鐘つきは私の元気の源!!

**第13期生 スポレク学科 北川 弥祐**  
人生80年、最後は10日。レイ大入学時の話。私はこの5月に前半の部を全うすることが出来ました。感謝の気持で一杯です。後半に向けて頑張ります。

**第13期生 スポレク学科 広田やゑの**  
畑へ自転車で行って道に止めておいたら車の風圧で畑の方へ倒れた。車がバックして来て僕の車で倒れたのですか、と言われた。世の中正直な方がいる。

**第13期生 スポレク学科 藤井 尚一**  
私は子供の頃から60年余り剣道をやっている。「剣道は礼に始まり礼に終る」と言われる「人間形成の道」を子供達に教え、立派に成人することを願っている。

**第13期生 スポレク学科 横井 美子**  
平成2年入学させて頂き、卒業後毎月1回長浜サンパレスへ集まっています。殆ど八十路を越えお蔭さまで元気一杯語り合っています。み仏のお蔭と感謝の毎日です。

**第14期生 園芸学科 森谷 勝三**  
心筋梗塞による術後13年、無理をせず適度の運動（散歩）と食事の摂生を心掛け、趣味の囲碁はパソコン相手、温泉旅行等気候な日常生活を楽しんでいる。

**第14期生 園芸学科 岡部 安三**  
私は当年82才で毎日を元気に暮しております。趣味の謡曲で声をだし、又ゲートボールで身体をきたえ乍ら頭も使かい、ボケ防止につとめ頑張っております。

**第14期生 生活学科 岸 和江**  
何時の間にか80才の坂を越した今、お蔭様で、足腰が痛むがゲートボールや趣味の仲間入り出来る事を感謝して、一日一日を大切に暮したいです。

**第14期生 文芸学科 清水 はる**  
終戦後60年たち、戦中を生きて来たひとつの節目として、この春84歳の誕生日に歌集『木挽唄』を上梓しました。拙いながら私の等身大の真実です。

**第14期生 文芸学科 鈴木 昭雄**  
老化現象がジェットコースターの下りの如く物凄いスピードで進んでいます。記憶力もおとろえたので80の手習い、そしてパソコン、碁等入力し楽しんでいます。

## 全員登場「私の一言」

## 第15期生 園芸学科 片山柳治郎

80才を迎える年令になり、体のあちこちに老化現象が出ていますが幸い大きな病気もなく元気にすごしています。家庭菜園で野菜作りや盆栽を楽しんでいます。

## 第15期生 生活学科 辻 みち子

健康のためには、自分の適正体重を知りその体重に近づけるよう食べ物に気をつけ、なるべく自家生産品を使い調理する、畑に出て体や頭を使う事が基本だ。

## 第15期生 生活学科 村西 この

80の坂を越えた今、図書館を利用すると、趣味は謡曲。家族4人、家事一切と野菜作りを、がんばっている。よくやると自分をほめ、健康に感謝。

## 第15期生 生活学科 谷田 充子

私は生涯元気でいたいと願っています。お天気のいい朝は必ず早くから畠に行き、野菜の世話を3時間ばかりして、その後は一日中好きな事をしています。

## 第15期生 生活学科 鈴木 君江

レイ大の同級会時、お元気な方の入院、近親者の御不幸、来年もと約束の方の御逝去と、絶対の出逢いはない。やはり御縁の出逢いだと喜ぶ今日、この頃です。

## 第15期生 生活学科 藤 一重

250年の風雪に堪え、何度かの修復を重ねて来た自坊本堂新築が進む中、あらゆる方々の御協力に感謝し、この御縁に出逢えた幸は人生最高の思い出です。

## 第15期生 文芸学科 野上 雄三

男の平均寿命に達したが、幸い普段は人様の世話にならずに暮している。ただ呆けが進んでいるようで、車の運転やパソコンがいつまで続けられるか不安。

## 第15期生 文芸学科 川並 稔男

湖東支部長の大役を終えて数ヶ月、やっと自分をとり戻した私ですが、振り返ってしみじみ支部長2年間に学んだことの大きさをかみしめている昨今です。

## 第15期生 スポレク学科 小林 龍男

幸せは健康で、健康は善行でを信条にして、地域の奉仕に明け暮れる毎日。レイ大で修得したダンスの指導をしたり、生涯スポーツに熱中するのが生甲斐。

## 第15期生 スポレク学科 田中賀寿子

H3年夫急死。途方に暮れる私を見兼ねて友人の誘いで、老大スポレク学科へ。義息の端的な指導で60才にして普通車免許取得。すべてにお蔭様の日常です。

## 第16期生 園芸学科 橋本 武浩

レイ大で学習中、老人クラブ役員を引受けてより、多くの人に支えられ町・県へと12年間に亘ってお世話をさせて貰い、現在お陰で健康に恵まれ感謝の日々。

## 第16期生 園芸学科 岡部 尚三

運転中、信号の見落とし、ブレーキとアクセルの踏み違い、レバーの入れ違いなど時々やっている。大事に至ってないが、乗る前にもう一度初心に帰って…。

## 全員登場「私の一言」

**第16期生 生活学科 大西美津子**  
毎日1時間散歩しております。街路樹に四季を感じつつ新しく建ち並ぶ家々を眺め、もし私が家を建てたら？と夢をふくらませながら歩いております。

**第16期生 文芸学科 西村 博**  
お陰様でここ数年、病で床につくことなく元気で暮らせることに感謝している。花を愛し、グランドゴルフ、旅行に参加することを楽しみにしている。

**第16期生 文芸学科 高橋賀英子**  
ボランティア活動のかたわら趣味の書に親しみ、更に二胡の練習と逸品「原憲司作」黄瀬戸の茶碗を手にし、醸し出すロマンを感じつつ鑑賞を続けています。

**第16期生 スポレク学科 北川 やゑ**  
有為転変のこの世の中、いかなる時にも素直に謙虚に、おたがいに心通わし、思いを相通じて協力し合ってゆきたいものです。朝のごあいさつより始まる。

**第16期生 スポレク学科 藤田由三郎**  
あっという間に85才の爺さんになってしまった。自分乍ら正直な処信じられない。老人の仕事は孤独と闘って生る事にある。元気でもっともっと楽しみたい。

**第16期生 スポレク学科 青山 和子**  
“近江の最中 蒼い海と”校歌が生れた平成5年、今に時折口ずさみ。心あらたな希望と良き友を持ち今尚月1回の近況を尋ねて、人生最後の通草でした。

**第17期生 園芸学科 森谷 昌雄**  
老いる事は寂しい事でも不安な事でもない。毎日をもっと自分らしく楽しみたい。黄昏という大自然の営みを心の糧にして、毎日感謝と喜びで過したい。

**第17期生 園芸学科 森野 久章**  
盆栽や花の咲く植物も1500鉢以上になると管理が大変ですが夢があります。一方生涯学習や地域とのご縁で多忙なのが、適度の運動と良い刺激で惚け防止に。

**第17期生 園芸学科 北沢彰一郎**  
退職後、大病で3回もの手術をしたが、家族の協力のお蔭で今の自分がある。ウォーキング、グランドゴルフ、食生活に心掛けて日々健康維持に努めている。

**第17期生 陶芸学科 石部 甚三**  
レイ大陶芸科を修了10年。ひたすら作陶に専念。未だに碧水教室にて友と学ぶ。「玄遠」正に道は奥深く遠きを痛感する。土に親しみ習作に挑む。日々是好日。

**第17期生 スポレク学科 北村 きぬ**  
笑顔は人生のもっとも美しい花。この言葉の如く多趣味を持つ昨今。友達同志の笑い。美しい花を眺めては一人微笑み健康の為に笑顔の花を咲かせています。

**第17期生 スポレク学科 寺村 みき**  
笑顔で迎えて下さる施設の方々とのふれあいを楽しみに、卒業以来ボランティアを続けています。健康、友愛、奉仕が出来る身の幸せに感謝しています。

---

 全員登場「私の一言」
 

---

**第17期生 スポレク学科 山下美智子**  
卒業以来、和が広がり、レクダンス、グランドゴルフ、コーラス、旅行にと、お陰で飛び回っています。幸せ感謝。今後出来る限り続けて行きたいです。

**第17期生 スポレク学科 福原八重子**  
境内掃除の時「元気ですネ、よう動いてお呉るな」と散歩の人声「レ大スポレクで学んだお蔭で体が軽く動きます」今朝も幸せを胸に刻んだ挨拶のお返しです。

**第18期生 園芸学科 北川 久**  
晴れた日は屋敷まわり、畠の草取り、折にふれ生垣、樹木の剪定をし、又町内のグランドゴルフ、たまに同窓生とのゴルフ等、野外で過す時間が多い毎日です。

**第18期生 園芸学科 出雲 喬**  
「烈士暮年、壮心已まず」常にチャレンジ精神をなくさず、「毎日1万歩ウォーキング」で体力保持、心身ともに健康長寿に努めています。

**第18期生 園芸学科 西村 政一**  
生きている事を喜び、生きる事の大切さを思い、生かされている事に感謝し乍ら、園芸という植物との出会いを大切に、生きる喜びを味わっています。

**第18期生 園芸学科 中川 勇**  
戦後正月、多賀大社の初詣に黒松、五葉松、白梅等の苗木を買う。盆栽育てとし今年で60年、3種共元気に成長し、我が人生の生がい感謝している今日この頃です。

**第18期生 園芸学科 左近上貞夫**  
卒業して早や9年。我家の孫も今年から大学へ進学、歳月の流れは早いものである。自分も古希を迎えてから、体の自由もなかなかままにならないこの頃である。

**第18期生 生活科学 春田 弘子**  
75才に手のとどく3人が、東京3日間の旅をして来ました。少し冒険もして、いい思い出となりました。健康に感謝の毎日です。

**第18期生 文芸学科 上田八重子**  
先日倉敷と福岡へ行く機会がありましたので美術館、博物館巡りをして来ました。その時のつたない一首です。「久々に美術館に夫と来て高齢の証そっと出したり」

**第18期生 文芸学科 木村 弘子**  
「幸せ？」と聞かれて、さて意識する程の幸せってわからない。日々の過し方もあるだろうが、ただ眠っている時が、きっと幸せだろうと思っている。

**第18期生 スポレク学科 若松 桂子**  
今年も竜潭寺に沙羅の花が咲いた。儂い花の命に無常の人生を想う。今を大切に生きていこう。心も体も健康に気を配りながら、まだまだ若さも忘れずに。

**第18期生 スポレク学科 福原 清**  
7人家族の無事を朝夕佛様に感謝。4年間檀家総代を勤め今年より氏子総代で活動中。健康に留意、地域社会で活動の輪を広げ一日一善の励行を心がけている。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第18期生 スポレク学科 馬場みさを**  
今年で結婚50周年を迎え、多賀大社にて金婚庭寿祭に参加。神前であらためて感謝の気持ちで一杯。健康に恵まれたこの喜び、主人家族共に感激の一日でした。

**第19期生 園芸学科 宿谷 暹**  
「あかあかと夕焼け空の美しさ 我がたそがれもかくにありたし」芭蕉の寸描の講題で、先生が開口一番黒板に大書された詩です。私もまさに願うところです。

**第19期生 園芸学科 吉岡 貞子**  
私は趣味と健康のために毎日のように畑に出て野菜作りをしています。冬が長く寒かったので作物の成育が今一つです。それでも畑仕事は心がなごみます。

**第19期生 園芸学科 吉岡 友一**  
毎日1万歩を歩くと体によいと聞いてから精々歩くことにしている。午前中3km 午後2kmを目安にして健康の為頑張っている。雨の日は屋内廊下を歩きます。

**第19期生 園芸学科 黄地藤太郎**  
1年一度の園芸学科の同窓会に出席して、友と酒を酌み交わし次の会う約束が実行出来るように、健康に気を付けて毎日を送りたいと思っています。

**第19期生 園芸学科 児玉 文男**  
夜行便の音に目を覚まし、朝は、今日も元気にと、午後に30分歩きを目標に、スーパー内でもうろうろ歩きをしています。でも知人にあいませんなあ。

**第19期生 園芸学科 上田 晴彦**  
十薬は古くから薬草として重宝されていた。我家では30数年来杉菜と共に陰干しし煎じて夫婦で毎晩コップ1杯お茶代わりにしている。薬効を信じ続けたい。

**第19期生 生活学科 藤居 和子**  
40分間の歩き、転倒予防教室、大正琴、コーラス、ダンス等命のある限り、健康で惚けない様、朗らかに暮らしています。よき友に恵まれ何より幸です。

**第19期生 生活学科 野口 吉一**  
現在シルバー人材センターで生涯現役として就労しております。第二の人生に於て多くの仲間ができ、シルバーグランドゴルフ同好会で毎週土曜日楽しんでます。

**第19期生 文芸学科 片山 重雄**  
健康のための心掛けとして①食生活を大切に②運動をしてリズムを作る③快食、快便、快眠を目標に健康づくりは自己の責任において毎日努力することだと思ふ。

**第19期生 文芸学科 寺田 源三**  
生まれ難き人間に生まれこの儘終るのは残念。燈台元暗しで、特に停年後の男性、知識能力を試す為の挑戦を、是非やって下さい。あなたを待つ世界がある。

**第19期生 文芸学科 三浦喜代子**  
夫の死により、私の心の支えとして大学での講義は、ボランティア活動にも役立つ事が出来ました。思い出と共に友達との交流を続けたいと思います。



## 全員登場「私の一言」

## 第19期生 文芸学科 林 貞三

五月晴れのよき日、墓地整備の竣工式を迎えた。270区画、1区画平均25万円を要し、今まで忌み嫌った懸案が解決し、皆に喜んでもらうことが出来た。

## 第19期生 文芸学科 川副 郁夫

私の人生も八十路を越えました。一つだけ生きがいを感じていますのは平成4年の県立養護学校の誘致です。以来今日まで学校と地元が一致協力発展している事。

## 第19期生 文芸学科 上野 清藏

高齢になっても可能な限り自立して地域に関わり続け、ボランティア活動に生きがいを感じ健康に感謝している今日此頃です。同志の皆様交流をお願いします。

## 第19期生 スポレク学科 北川 慶子

「光陰矢の如し」古希を迎えました。多くの人達との出会いを大切に、「今日一日を大事に生きる」をモットーに日々感謝で暮らしたいと思っております。

## 第19期生 スポレク学科 野村 悦子

上高地で紅葉を楽しんだ。遠く尾根は雪の白、黄、紅の三色に覆われ三段紅葉と言うそうです。その絶景に圧倒され、一緒に絶句した人は、命の恩人です。

## 第19期生 スポレク学科 疋田 絹枝

“咲いた花みて喜ぶなれば咲かせた根元の恩を知れ”感謝の気持を忘れず健康に留意し、自分らしく悔いのない様ボランティアや趣味のサークルに励んでいます。

## 第19期生 スポレク学科 西堀 栄一

健康に恵まれ満80才を迎えることが出来て感謝をしています。一日でも元気で暮すことに専念し、それが社会に貢献できる唯一の途だと思っています。

## 第19期生 スポレク学科 前川 渡

規則正しい生活をし、体調が悪ければ早期に検診を受け早期治療すれば必ず治る事を信じ、益々元気で世の為、人の為に頑張っ生きていたいと思っています。

## 第19期生 スポレク学科 山本 浩

満80才を迎え、最近友人の訃報を聞くことが多く淋しさを痛感するが、まず健康であることを感謝しながら今日一日が悔いのない人生でありたいと願う。

## 第19期生 スポレク学科 上田千代子

隔月の例会、年一度の旅行を楽しみにしていますが、欠席する事も多くなり出席を心掛けて居ます。毎日30分～40分散歩し、健康管理につとめています。

## 第20期生 園芸学科 北村昭左衛門

酸素吸引の生活も3年余、リハビリや老ク等の行事に積極的に参加、福祉制度に感謝し、もうこれ以上家族や地域に次世代に負担を掛けまいと努めている。

## 第20期生 園芸学科 田中 昭一

除草作業3日、途中急激な腰痛。3日間寝込む。回復に3週間。僅か3日の寝込みで足の弱体を実感。継続的鍛錬不足を露呈。反省大。乞う、他山の石。

## 全員登場「私の一言」

### 第20期生 園芸学科 東田昭一郎

卒業して早や6年、そして親睦の集いは年2回、今も続いている。その都度皆んなから元気をもたらしている。いつまでも続けられればと思っています。

### 第20期生 園芸学科 大菅 二一

私は旅が好き。だが今、腰痛で動けない。そこで部厚い時刻表を買い、紙面で全国を旅行する。観光も宿泊も列車の乗継ぎも全て書き込む。実に楽しい。

### 第20期生 園芸学科 村西 康次

後期高齢期を迎えた。後5年は頑張りた。まず転ばない事、風邪をひかない事、腹は八分にする事、体重はふやさず健康維持に努めています。

### 第20期生 陶芸学科 舛中 博明

水墨画、陶芸を楽しみ本職は現役である。昨年は老人会湖東ブロック理事。町の会長、宮の社守を終え、本年は総寺の堂守。充実した毎日を送っている。感謝。

### 第20期生 生活学科 藤本正太郎

日記を付けている。脚が弱ると、脳や体もボケるので、隔日に4～6キロ歩き汗を流す。週1回太極拳に参加し、月1回低山登り。好奇心、孤独心を養う。

### 第20期生 生活学科 疋田 和子

後期高齢者となり、心身の衰えを感じるこの頃です。朝のウォーキングで自然の移り変りに触れ心豊かに楽しんでいます。「余花ありて水の旅立ち分水嶺」

### 第20期生 生活学科 宮田 栄子

昨年から防犯パトロールをしています。下校時通学路に立ちます。「おかえり」「只今」気持ちの良い返事がかえって来ます。いつも元気を貰っています。

### 第20期生 生活学科 村西 州子

私は短歌に生き甲斐を求めながら健康に注意して畑仕事、ささやかな村のボランティアを続けています。生きて来てよかったと言える人生を送りたいものです。

### 第20期生 文芸学科 宮下 勉

『若き日にわれも唱えし「水師営」庭に枯木のなつめ残さる』二泊三日の大連・旅順への旅に行く。初乗り8元(約120円)のタクシーで大型書店も訪ねる。

### 第20期生 文芸学科 小玉 徳承

我々は今までに学歴別の同窓会でいつも旧友との友情を温めて来たと思う。今しも、概念的には、終生の課題を求めて生きる。相互扶助の精神活動が大切。

### 第20期生 文芸学科 小島 弘子

「淡海歌人クラブ」湖東、湖北より短歌愛好者およそ120名の参加があり、順調に歩を進めております。米原校文芸学科での学びが大きく実を結びました。

### 第20期生 文芸学科 小杉富美子

世事を離れ読書に生甲斐を見付け、今一度徒然草を読み返しています。兼好さんは読み返す度に心の中に切り込んで来る様で、怖い程胸に深く沁み込みます。

## 全員登場「私の一言」

## 第20期生 文芸学科 日下 和子

毎日御門徒のお逮夜詣りが日課です。普段は外にも出られない人には、少々お喋りを重ねています。楽しみに待っていて下され、生き甲斐を感じる日々です。

## 第20期生 スポレク学科 若松 實

グラウンド・ゴルフは生涯スポーツ。近年愛好者が増加。現在市のお世話で忙しいが、皆の笑顔が励みになる。「老人らしくない老人」をめざしてゆきたい。

## 第20期生 スポレク学科 富江 敬子

仏教婦人会にご縁を得て、新たな活動をしています。疲れたと感じたらすぐ横になり、睡眠を充分に取り、体力の回復に心掛けています。

## 第20期生 スポレク学科 野村 利子

昨年から私なりの80年誌に取りくみました。中でも老犬の2年間の思い出は星が一杯輝いています。仲間は私の宝です。健康に気をつけ、90年誌へがんばろう！

## 第20期生 スポレク学科 前川市治郎

すばらしい2年間の学舎、そこにすばらしい友との出会い。年数回のOB会。みんなが私の人生を支えてくれる。今も、これからも、ありがとう。私達のレイ大。

## 第20期生 スポレク学科 山田 孝子

肥料、農薬を一切使用せず、米糠のみで60アールの田を耕作し、自然乾燥した餅米で昔亡き母が作ったアラレ、かき餅を作って遠い日々を偲ぶ昨今です。

## 第20期生 スポレク学科 蒔野 常子

結婚48年、10年で愛情、10年で努力、次の10年で忍耐、次の10年であきらめ、次の10年でやがて感謝の心が訪れる。2年の学び友達に感謝する。

## 第21期生 園芸学科 小川 勇

三世代七人家族で、賑やかな毎日の生活です。地域の皆さんと共に「ふれあいサロン」と、大好きなグランドゴルフに余暇を利用して、仲間づくりの毎日です。

## 第21期生 園芸学科 辻 甚市

趣味の盆栽と菊、野菜等の作物は手を加えただけ応えてくれる。出合いを大切にお付合をすれば色々な事を教えて貰えます。感謝と和顔愛語の気持で頑張ります。

## 第21期生 園芸学科 西沢 義和

レイ大で共に学んだ友との出会いを楽しみにし、健康である事に、日々感謝であります。又更なる健康管理のひとつとして、大声を出し詩吟を習っています。

## 第21期生 陶芸学科 西山 正夫

陶芸学科を学ばして頂いたお蔭で、楽しみが更に増加。土を加工し、窯で焼締めると、美しい姿に形を変えて行く、素晴らしい焼き物作りを楽しんでいる。

## 第21期生 陶芸学科 辻 三光

今年から小学校の「スクールガード」の腕章をもらったが、定時に起床して子供達の元気な声に迎えられて、登校時に送り続けてからあしかけ3年になる。

## 全員登場「私の一言」

### 第21期生 生活学科 寺倉 保男

祖父母の年齢はとっくに超えた。少し食べると体重が増える。週2回を目標にジムに通っている。若いトレーナーは非常に親切だ。生涯現役（農業）目ざして。

### 第21期生 生活科学 宮田 滋

社会では暗いニュースが連日報道されている。10年20年後の社会を考えると、残された人生を社会に貢献できるよう心がけ、活動し実行できる事からはじめる。

### 第21期生 生活学科 陌間万幾代

ボランティアとしてデイサービスを手伝ったり、健康を維持するため早朝に新聞配りをしています。又ゲートボールをして大会に出たり2級審判を取って頑張ります。

### 第21期生 文芸学科 金子 良一

束縛されるのが嫌で、長年携帯電話を持たなかったが、父の日の贈り物に子供から貰う事になった。孫に使い方教わりながら、三世代の絆を感じている。

### 第21期生 文芸学科 辰巳 静子

「ふきのとう」と言う町の朗読会に入って5年。近日ある会に出演の為、今一生懸命若い人に交って練習しています。因みに私の役はおばあさん。適役です。

### 第21期生 文芸学科 大林 淑子

1週間が10日あれば良いと思うこの頃です。書道と俳句の学習の奥深さを痛感、又加齢と共に成人病で通院する予定が、日程表を埋めている。それも又人生!!

### 第21期生 文芸学科 野瀬 昭三

一時期絶滅の危機にあった蛍が最近よく我が家の前の小川で見ることが出来る。心の和む思いだ。自然環境を守る大切さをつくづく感じる今日この頃である。

### 第21期生 文芸学科 宮田 鈴子

梅雨時の草とりも大変です。雨が降る度に草と追っかけっこをしているようです。町の老人会副会長の席をあずかり、ぼちぼちとがんばっています。

### 第21期生 スポレク学科 児島 幸次

春来れば息吹く野山に夢そわせ、夏来ればそよぐ青葉に気をもらい、秋来ればみちる実りに誠見て、冬来れば映える白きに己を正す。春夏秋冬ありがたし。

### 第21期生 スポレク学科 中村 晃温

高齢化社会は深刻だが人の手を煩わせず、目標は白寿まで頑張ること。そして誰からも愛される素敵な老人になれるよう日々自分を磨いていきたいと思う。

### 第21期生 スポレク学科 安澤美佐子

レイ大のお陰で、良きお友達に恵まれました。今では地域の人々と共に、笑顔忘れず、ストレス溜めず、輪と和を大切に、健康に気をつけながら楽しく頑張っております。

### 第21期生 スポレク学科 木村 傳平

レイ大卒後、地域活動に参加できずにはいりましたが、本町で5人のスポレク卒業生がそろい、やっと高齢者の健康づくりのレクダンスの活動がはじめられました。

## 全員登場「私の一言」

## 第22期生 園芸学科 宇野 庄作

今は病気以後健康のため夏野菜の世話を、楽しみながら一生懸命やって居ります。植物の生長は生きがいと希望を与えてくれます。よって自然に感謝の念を。

## 第22期生 園芸学科 岡部 弥一

私はレイカディア大学で習った葉刈りで、少しでも地域社会に生かして皆さんに喜んでもらう様、葉刈りの時期に入って来たので頑張りたいと思っています。

## 第22期生 園芸学科 中嶋 進一

この世に生をうけ70余年。先輩、同僚の中でも先立たれた人もあり思えば非常に侘しい。健康にして快楽を生み、人との出逢いを大切に残された余生を生きたい。

## 第22期生 園芸学科 山本 敬治

最近スクールガードの奉仕をしています。小学生の下校時の安全指導です。下校時間が固定されますので毎日は大変です。

## 第22期生 園芸学科 成宮 栄一

退職後は、地域との関りが多くなる中で、自分なりにお手伝いするようにしています。地域の恵みが、老後には大切なことだと、感謝出来るようになりました。

## 第22期生 園芸学科 北川 勇

心臓手術を受け、後遺症で胸の痛みに悩まされ暗い日々でしたが、今は指圧療法、散歩を心がけ明るい兆が見え、又お会い出来る日を楽しみに頑張っています。

## 第22期生 園芸学科 新谷 清隆

多賀の山村で気楽に暮しています。週2回は城東小学校の下校時パトロールと花壇の手入れ、健康のため水泳、時々ゴルフ、常時は菊作りに精を出しています。

## 第22期生 生活学科 井上 智也

彦根城博物館友の会会員です。彦根城は佐和山から磯山へ、維新後、城郭解体が中止になる等、教えられることが多いので、会報や研修を楽しみにしています。

## 第22期生 生活学科 村上美恵子

最近の私の暮らしは、お陰様で病気もなく健康で日々を送り、県老ク連、町老ク連の活動等のいろいろな行事に追われ、忙しい日々を送っています。

## 第22期生 生活学科 滝川 芳江

メタボリックシンドローム、名称は難しいが運動を習慣づける事で防げる。ウォーキングと朝コップ1杯の水を飲む。唯一私がつづけている健康法です。

## 第22期生 文芸学科 滝 ふみゑ

「川原の流れにしたがい転び来し下流の小石に個性の潜まん」2年間学びし短歌を通し、月一回の同窓の友との交わりは和気藹藹と続いている。心豊かにと願う。

## 第22期生 文芸学科 村岸ちづ子

いくつかの趣味やボランティア、畑仕事と毎日を忙しく過しています。『古い仕度、そろそろなさん手始めに「おおきに」一杯言わんと決めつ』

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第22期生 文芸学科 木村 友子**

私には6歳になる孫がいます。生れた時は、レイ大にいていました。今は昼間1人で留守を守り家事一切をこなしていますが、暇をみて墨絵を楽しんでいます。

**第22期生 スポレク学科 田中ふじゑ**

レイカ大を卒業させて頂き、私の老後の人生は大きく変わりました。沢山の友達を得て楽しいダンスにグランドゴルフ。毎日が生きていると言う実感が喜びです。

**第22期生 スポレク学科 若松 一夫**

この4月より公的な仕事から開放され、やっと自分の時間が持てるようになり、今日まで押しやっていた家事に取り組みましたが、一向に捗らず苛々の毎日。

**第22期生 スポレク学科 尾本 栄子**

目まぐるしく変わる世の中の動きを把握し、人生経験で身につけた生活の知恵を生かし、ちょっぴりお洒落も楽しみ、出逢いを大切にをモットーに心豊かに生きたい。

**第23期生 園芸学科 吉田 廣藏**

卒業時、鬼無町で購入した松は、レイ大の学習成果で活躍中です。一鉢の松は大会を引立て会員の心と目を楽しく癒し、私の力強い存在となっています。

**第23期生 園芸学科 奥川 賢一**

朝コップ1杯の水を飲み体操をして、犬を連れて歩け歩けが始まります。途中ポイ捨てゴミを拾いながら「マナーの悪さ」これでいいのか？自問自答!!

**第23期生 園芸学科 高畑 好一**

園芸は趣味と健康を兼ねた活動であるが、植物を栽培する上で必要な基礎とは事物全体で成り立っている。何事も基礎なくして良い結果の得られようはずがない。

**第23期生 園芸学科 野口 勇**

家族はじめ、みんなのお蔭をもって、大病もなく古稀を過ぎ、「これからは更なる余生を」と夢を持つ反面「人生の総括も」と身近に思う毎日です。

**第23期生 生活学科 貞森 宏通**

私は今生活習慣病が気になっているため、カロリー控え目の食事や、運動不足解消のため散歩や身体を動かすよう心掛け、少しでも改善する様に努めています。

**第23期生 生活学科 片山 龍夫**

生活習慣として食事療法を第一に穀物50%、野菜果物40%、魚8%、肉2%のバランスを基本に腹7分目、良く噛み、浄化水飲み運動して、肥満さけて心と体の健康維持。

**第23期生 文芸学科 橋本 郁子**

四季の移ろいに好奇心を持ち、俳句といふ創作に健康を託して夫の介護をしながら生活しています。介護して日々の健康がいかに大切であるか痛感しています。

**第23期生 文芸学科 青根 正美**

あと何回の晩ごはんがたべられるかと思うといい加減に作れないし、又元気でないといけない。栄養等考えながら日々暮らしています。脳にも良いと思って。

## 全員登場「私の一言」

## 第23期生 文芸学科 上田 道代

1ヶ月に1回、卒業後も短歌を小西先生に教えていただき、上達しない私にでも優しく指導をしていただける。そんな先生にお会い出来た事を感謝しています。

## 第24期生 園芸学科 辻 儀三

年を取るも健康で生活が出来る事が第一です。食べすぎ・飲みすぎ・遊びすぎ、何事も「すぎる」ことによって身体をこわす事になります。ほどほどにを忘れずにしたい。

## 第24期生 園芸学科 中西 民夫

あの長い競合時代があったからこそ今日の自分がある。どんな環境に立たされようとも自分の心掛次第で、何事も決して人生にとってムダにはならないと思う。

## 第24期生 園芸学科 川村 數典

昨年末の喜寿、年初の金婚と良い事が続きましたが、春から、頸骨のずれから頸肩腕神経痛に悩まされている。一病息災、これからを大切に生きて行きたい。

## 第24期生 生活学科 松林まさ子

お陰様で健康に恵まれグランドゴルフ等で汗を流しています。食べ物は好き嫌いせず水分補給は十分に注意し、手先の仕事を進んでし、歩く様心掛けています。

## 第24期生 生活学科 小玉美納子

体は老化しても精神を強く持って日々の健康を保ち、マイペースをくずさないで過ごす。最高の医療に従事して過ごせた思い出が私の宝であります

## 第24期生 生活学科 瀧居 君子

私は、お蔭様で健康で幸せな毎日です。一つは、大学の友達が増えた事、社会奉仕の大切なことを学び、少しですが実践し乍ら、ご先祖様に感謝の毎日です。

## 第24期生 文芸学科 中西 薫

前方の信号が青から黄に変ったら進まない。今のうちと思っても動作の鈍い老人は渡り切れない。急がず慌てず、ゼブラ線の上を通るように心掛けます。

## 第24期生 文芸学科 北川 満代

『あの時も又あの時も従わずとつのもる想いに一周忌終う』主人が逝き1年半、共に通学した頃が懐かしく、今は月日に癒されていくことに感謝しております。

## 第24期生 文芸学科 河分 武士

『東の間の光と影にいのち燃え』残り僅かの人生を、趣味に、ボランティアに自治会活動に、そして市の指定管理者制導入による仕事にと目まぐるしい毎日です。

## 第24期生 文芸学科 大橋 嘉造

地域老人啓発ボランティア活動を3年つとめ、結婚50年と77歳の喜寿を迎えました。早寝早起を規則正しく生活し、健康第一と心得て感謝の日日です。

## 第24期生 文芸学科 上野よし子

レイ大文芸学科で小西先生に短歌のご指導を受け、現在は自分の歌が活字となって「好日」に掲載していただき、継続して来られたことを感謝しています。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第24期生 スポレク学科 青木 秋子**  
 高齢化社会、生き甲斐ある人生、心身共に楽しいレクダンスを生かし、ボランティアに私は活躍、若老共スキンシップで互いに良汗を流し歓喜で一杯です。

**第24期生 スポレク学科 金森 滋**  
 健康にはいろいろなスポーツがあり、明るく楽しくやることで一定の規律をもった日常の人生設計であり、これらをもとに心身の健康に心掛けています。

**第24期生 スポレク学科 清水 文子**  
 16年8月、裏庭でこけて「左の大腿骨複雑骨折」3ヶ月入院し手術を受けました。現在福祉用具に頼る生活で、毎日筋肉トレーニングで頑張っています。

**第25期生 園芸学科 須田 誠一**  
 字の役員という立場でもあり、字史の編さんを立上げ、住民の皆様、私達の住んでいる字の歴史を残しておきたい。私自身の発見にも繋いで行きたい。

**第25期生 園芸学科 平木 善成**  
 H14年、定年退職し、10月にレイ大入学。その年孫誕生し、その後毎年生まれ4人、孫に合うのが楽しみ、レイ大同窓会員に会うのはそれ以上の楽しみです。

**第25期生 園芸学科 大橋 久勝**  
 同窓の皆さんにお目にかかる事を楽しみにしています。健康を一番に気をつけて地域での生き生きサロン等に、充ちたりた活動を楽しみながら頑張っています。

**第25期生 園芸学科 瀧 久次郎**  
 人間、年を重ねると共に「体内時計」が早く回るようだ。これが体調不良を起す原因だ。少しでも体内時計の乱れを防ぐため規則正しい生活を心掛けています。

**第25期生 生活学科 奥川 孝夫**  
 高齢者介護施設に出向き、利用者から諸々相談を受け、より幸せな老後を送っていただく。又、地域支援活動等にも、微力ながらお手伝いをしています。

**第25期生 文芸学科 前川 管子**  
 働き盛りの頃とは異なり、気持ちを大きく替え先ずは健康維持、趣味、先祖の供養と「私らしく真心を持って家族に尽す」を心掛け明るく忙がしい暮らしです。

**第25期生 文芸学科 辻 久義**  
 毎日が忙しく自分なりに充実している。健康のため次の事項に努めている①週2～3回約1時間歩く②食べ過ぎない③野菜を多く摂る④就寝10時まで。

**第25期生 文芸学科 細田 悦子**  
 「余生とは残余の生にあらぬべし天与のプラスアルファの日々」最近の感銘歌です。長年待ち望んでいた趣味のサークル活動の日々を楽しんでいます。

**第25期生 スポレク学科 圓戸 敬子**  
 元気で仲間とともに、レクダンス、ディスプレイ競技を楽しんでいます。自分への時間づくりに精出し、地域で“生き活き”と毎日すごしたく思っています。



## 全員登場「私の一言」

## 第25期生 スポレク学科 橋山 照子

自然を眺めながら歩くことで若さを保つ。老いて学び、いつも明るく健康で脳の活性化のため新しいことを出来る限り前向きに行なう気持を持ち続けたい。

## 第25期生 スポレク学科 円城 繁藏

ひこね元気計画21と彦根市環境保全指導員チームの一員として、ボランティア活動に仲間入りをし、少しでも卒業時の気持ちを忘れずにガンバッテいます。

## 第25期生 スポレク学科 藤谷 啓子

レクダンスでいい汗流したり、ウォーキング、花や野菜作り。やりたい事を、やりたいだけ……という毎日が送れる健康に感謝しています。

## 第25期生 スポレク学科 松宮 捨子

レイ大で知り合った仲間から暮らしや趣味など、高齢化社会を生きぬくための数々のヒントを授かり、出会い、触れ合いの大切さを実感しております。

## 第25期生 スポレク学科 高橋 綾子

毎日元気に暮らしている事に感謝の日々です。レクダンス、ウォーキングにと体を動かして健康で心豊かに老いていけるよう、自分に厳しく努力していきます。

## 第26期生 園芸学科 大橋 和夫

園芸学科10数名の仲間と月1回「淡海の巨木探訪」に参加しています。山の中で人目にふれず生きてきた巨木は、多くのことを想像させてくれます。

## 第26期生 園芸学科 森野 久光

みどりのサポーターとして、養成研修又実技研修に出席しています。滋賀県の巨木巡りも楽しみの一つです。樹木に携り、元気をもらっています。緑を残したい。

## 第26期生 園芸学科 品居 初江

配食サービスを担って4年。目的地へは、過疎の村を幾つも通ります。今年も主のいない庭先に、季節の花が咲きました。ふと、村人の声が聞こえたような。

## 第26期生 園芸学科 大橋 俊一

私は長年、山登り、スキー、マリンスポーツ、自転車など野外での運動を楽しんできた。こうして自然の中に身を置く時、不思議と心身ともに癒される。

## 第26期生 園芸学科 金井 清

米原校で唯一のクラブであったレク・ダン部の部員が卒業後、『米・青春クラブ』を立ち上げ（クラブ員40名）月2回いつまでも青春を保ちつつ踊っています。

## 第26期生 生活学科 高辻 芳美

レイ大学で得た最も大きな収穫は、これからの人生にとって大切な、新たな友人を得たことです。友人と共に地域社会に目を向けて活動して行きたい。

## 第26期生 生活学科 吉岡すみ子

私は、農業に携わっています。田植、野菜の植え付けが終り、ほっとしているところです。92才の母を家族で支え合って暮らしています。

## 全員登場「私の一言」

### 第26期生 生活学科 森野寿美子

念願だった民家を改造して、フリースペース「なごみの郷」を開設。子供から大人まで気がるに立寄れる場所です。介護予防を目的にがんばっています。

### 第26期生 生活学科 阿藤市太郎

字史の編纂に関わることになった。これは大事業である。やり甲斐を感じ乍らも日々暗中模索、己れの無学非才を嘆きつつ、駄馬に鞭打っているこの頃である。

### 第26期生 文芸学科 津野 幹子

絵を描く事の好きな私に、友人が巨匠上村淳之先生との出会いを与えてくれました。私は筆を進めながら師の美的感覚・人柄にふれ、幸せを感じています。

### 第26期生 文芸学科 長谷川紀子

彦根文化連盟創立10周年記念に参加し、短歌の部の展示のレイアウトをさせていただきました。参加下さいました皆様のおかげさまで成功致しました。

### 第26期生 文芸学科 田中 武雄

地元老人会の代表として、ゲートボールの復活と町内花一杯運動、更には短歌のOB初音会員として先生の継続指導を受けるなど、有意義な毎日です。

### 第26期生 文芸学科 山岡 昇

「近江というこのあわあわとした国名を口ずさむだけでもう、私には詩がはじまっている」司馬遼太郎のこの言葉ある故に、私の近江探しは未だ、遼遠です。

### 第26期生 スポレク学科 北川 寿彦

6月4日急性胆嚢炎と診断され即入院。7月に胆嚢摘出の手術の予定。これで体は元通り。退院したら、300gのでっかいビーフステーキを食うぞ!!

### 第26期生 スポレク学科 佐々木豊治

自分にきびしく、人には親切、社会につくすという行是を人生の目標として、自治会活動やグランドゴルフ等で、交流を広めお役に立つようがんばっています。

### 第26期生 スポレク学科 小林多喜雄

レイ大に入学して、今まで体験できなかった少子高齢化の問題にも真剣に取り組む事が出来、又良き先輩に恵まれ、幸せと生甲斐を感じる毎日です。

### 第26期生 スポレク学科 阿藤 文子

7人目の孫の面倒を見ています。初々しい笑顔に若さと元気を貰い、その間にはレクダンス、GGを楽しみ、地域のボランティア活動にも精を出しています。



# 湖 北 支 部

## 第6期生 園芸学科 秋野 昇

私は現在94才ですが、大病もせず元気で老妻と晴耕雨読の暮らしです。50才頃から始めた朝の歩きも雨や雪の日以外は続けてます。これからも元気に頑張ります。

## 第6期生 陶芸学科 北沢 辰夫

毎月市立長浜病院へ検査のため通院。多病息災でも何とか体が動き、義足着けて歩けるだけでも大変有難く、天地神佛のご加護の賜物と毎日感謝の日暮らしです。

## 第6期生 陶芸学科 北村 春江

幾鉢もの植物を育て、各異なる管理。作業が健康を保つと信じ、趣味の手鞠細工の手仕事も結果を楽しみ、充実した日々を送れる生活すべてに感謝しています。

## 第7期生 園芸学科 中村 重之

急に気分が悪くなり救急病院で検査の結果、胃潰瘍と診断され、思わぬ入院生活となった。健康には快食、快眠、快便が第一。これから心がけて生きていく事。

## 第9期生 園芸学科 谷内 一雄

人生に特効薬はない。一つ一つの積み重ねの上にしか花も実もつかない。生き甲斐を知ってこの世に生れた人はいない。生き甲斐は自分の生き方にある。

## 第9期生 文芸学科 押谷 志津

健康とは程遠い日々ですが、自分の身の回りの事、楽しい友達がいて、顔色の何時も変らない嫁に恵まれ、これに勝るものは何もなく、今最高の人生です。

## 第11期生 園芸学科 大比叡留次

福井国体の際、田村駅にお召し列車が着き、警備の私の前に御料車が止まり皇太后の慈悲深く、ふくよかな容姿と、こぼれるような微笑は忘れられない。

## 第11期生 園芸学科 小林 末雄

「人生は長さでない深さである」含蓄ある仏法のこの教えを体し、少しでも有意義な老後余生を日々感謝。社会奉仕にできる限り努めご恩返しを続けたい。

## 第11期生 園芸学科 松本 芳雄

雑音に惑わされることなく、自身を見詰める心の眼を涵養したい。些事は馬耳東風、枚挙に暇なし。天衣無縫であり、酔生夢死を忌む。気盛んであります。

## 第11期生 生活学科 藤森 篤子

先日女学校の同級会に出席した。80才を越えたおばあさん32名。元気で逢えた喜びに、話の花が咲いた。別れを惜みながらの閉会。長生きに感謝しつつ。

## 第11期生 生活学科 保多 貞子

花の咲き誇る母の日、東近江市在住の中村春美様の来訪。10歳お若く携帯電話で長浜駅前にはいます。感動!!感無量のご対面。遠方迄お車の運転、頑張りますよネ。

全員登場「私の一言」

第11期生 生活学科 森 忠子

七つの宝は何かせん、良き友、良き師の身のたすけ。陸海病院を経てナホトカ引揚船高砂丸の思い出、11期生「こだま」良き友、良き師に恵まれて幸せ一杯80才。

第11期生 生活学科 平塚 志保

老大での楽しかった事を懐かしく思い出します。皆様如何お過ごしでしょうか。老大の友達から今でも連絡下さり喜んでます。皆さん大事な友達です。

第11期生 文芸学科 田中 茂

湖北エコミュージアム地域学芸員として、「大河ドラマ 功名が辻」北近江一豊・千代博覧会ガイドとして、長浜城歴史博物館内で元気に案内しています。

第11期生 文芸学科 辻 昭二

退職して20年も経つのに傘寿の祝いが届く。いつの間にそんな齢に？ これからはおまけの人生。健康維持のためグラウンドゴルフを楽しんでやっています。

第11期生 文芸学科 廣部 正和

今日あるのは自分の力だけではない。世間や皆さんのお陰による。レイ大同窓会員の凡ての人が生きがいの一つとして死ぬまで人の為・世の為に尽しましょう。

第11期生 文芸学科 笹原 光子

女学校のクラス会を米寿の年にすると約束していた人が寝た切りで認知症に。発起人もなく淋しい限りである。皆様筋力トレーニングをして頑張ってください。

第11期生 スポレク学科 堀田 肇

昭和19年6月下旬頃、インパール作戦にて負傷した時、インド独立の父、チャンドラボース氏が見舞いに来てくれ、感激した事は終生忘れられない思い出だ。

第12期生 園芸学科 川崎重兵衛

『お早ようございます』朝の挨拶、笑顔で握手から始まる。

第12期生 園芸学科 北村 憲一

若い時は虚弱な体質であったが、軍隊で腹巻が支給され、それを契機に今も年中、晒を腹に巻いている。腹を冷やさないと、これが健康の要諦である。

第12期生 園芸学科 藤島 光則

健康であることは、何よりの宝である。毎朝約30分ウォーキングを行っている。四季の移り変わりや、出来ごとの話題に花が咲く。これが又、楽しみでもある。

第12期生 生活学科 中居 すみ

当地の福祉センターで毎月2回医療・薬剤のお話・歌やゲーム等の催しがあるので、少しでも心の張り合いになればと、体調に合わせて参加し楽しんでます。

第12期生 生活学科 宮沢ます江

健康の原則、日々感謝の生活。食事は腹7分目、玄米食、ジョギング1日1時間し、半年で7kg減量。血糖値も下り薬もいらず毎日楽しく暮らしております。

全員登場「私の一言」

**第12期生 文芸学科 伊藤 博泉**  
 昨年浅井劇団を結成、浅井文化Hで芝居上演。今年はミュージカルとして「福良の森は狸囃」を11月下旬日曜に。目下ダンス、日舞、新舞踊等化け狸が右往左往。

**第12期生 文芸学科 林 光枝**  
 「老人は家の守り神」という看板を見て、若者達に迷惑をかけていないだろうかと、振り返りながら過す毎日です。この上は健康で長生き出来れば幸いです。

**第12期生 スポレク学科 大塚 信行**  
 妻が病に倒れて一年余り不なれな家事雑用を余儀なくされ、日々余裕のない生活を送ってきたが、この間経験した多くのことは今後の人生に役立つものと思う。

**第12期生 スポレク学科 小山 巖**  
 今年、金婚を迎えた記念にと、新潟の瀬波温泉に行く。細波が立ち遠く彼方に茜雲が一直線に輝く日本海を眺め乍ら、共に健康で過せる事の喜びを感じました。

**第12期生 スポレク学科 蘭 又三郎**  
 私も卒業して15年になります。本当に月日の立つのが早く感じられる。同期の人も最近では音信が少なくはっきり判らないが、大分少くなっているのではないかと。

**第12期生 スポレク学科 飯田志加恵**  
 10年来家の裏の米川でホテルの観察をしています。夏は沢山の光が窓のそばまで舞って来るのを楽しみに大切に見守っています。川も前より美しくなりうれしい。

**第12期生 スポレク学科 上橋 静代**  
 昨年8月心筋梗塞肺気腫と診断され1月半入院しました。最近は多くの人のお力添えのお蔭で年齢相応の健康を取り戻す事が出来、感謝の日々を過しています。

**第12期生 スポレク学科 西堀百合子**  
 私は今、生きているのではなく、生かされている。家族を始め、多くの人々の支えがあってこそである。そのお蔭に深く感謝しつつ、毎日を大切に過ごしたい。

**第13期生 生活学科 鈴木 明美**  
 今は身近に携帯パソコン等の便利な時代で、私達の年代は習うのには大変な努力です。私は今若い者と同居して、賑やかに過せるのを感謝しています。

**第13期生 生活学科 田部 梢**  
 跡取りで一人きりの孫が嫁に行きました。明日の事等解らない今日、先の事等心配してもつまりません。運転の出来る主人と外食やドライブを楽しんでいます。

**第13期生 生活学科 百々 久子**  
 膝の関節が少し悪いが、小さな畑作り、グランドゴルフGGにと頑張ってます。それらはリハビリと思い行っており出来るだけ歩き、人と語り、毎日を大切に生きて行きたいです。

**第13期生 生活学科 吉田まさゑ**  
 先日、老人会の研修旅行で、初めて御前崎へ行った。燈台のらせん階段を上るのはとてもえらかったが、そこから見る太平洋の景色の雄大さに感動した。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第13期生 文芸学科 河路 寛**

今年80才の歳を迎え9月で妻も80才になります。これからが本当の老後と思ひ健康第一の生活で、共に助け合いの日々で少しでも役立つように頑張りたいです。

**第13期生 文芸学科 磯崎 道子**

「そばに居ると細胞がゆるむような人がいい」、メモの一枚にこんな言葉があった。私もそんな人になりたいと思う。人生の終りに近くなって考えること。

**第13期生 スポレク学科 青山 敏雄**

週一度のコーラスと、2回のグランドゴルフに参加し、友とのふれ合いを通じて日々是好日に過ごしている。

**第13期生 スポレク学科 田部 芳造**

私は一病息災の人生を楽しんできたが、86歳の今は、八病に苦しみ医者通い薬漬の毎日です。米寿などなにが目出度いものですか。本当ですよ。

**第13期生 スポレク学科 中川志げ子**

福寿大学や趣味講座・各種講演会等心の糧となれば幸いと齢を忘れて受講しています。その間ボランティアも少々。夜は読書。気楽なだけが取柄の日常です。

**第14期生 園芸学科 辻 清治**

レイカディア大学卒業13年になり、年齢も85歳に達し、グラウンドゴルフも週3回健康のため励んでいる今日この頃です。妻と共に何時迄も続けたいと祈る。

**第14期生 園芸学科 土田 秋夫**

生かされた歓び、生きようとしても生かされない人の世の定め。私は昭和20年召集で敦賀に入隊、8月15日出陣予定が急拠中止、知るのは神のみ。

**第14期生 園芸学科 中西 時夫**

お陰様で元気です。在学中の事々を懐かしく思い出しており、山の清風を吸い、畑の草取りをして楽しんで、今は文芸学科の方々に短歌を習っております。

**第14期生 園芸学科 山口 清**

日本人の平均寿命は、男子78才、女子85才です。私は今年で満76才になり、後わずかな人生ですが、何事をするにも前向き志向で、現在元気で健康です。

**第14期生 園芸学科 吉田八十郎**

私はもう80才になり自分の体が息詰って来た。もう皆さんと一緒に活動は出来ない。辞退したいと思います。

**第14期生 生活学科 西堀 薫子**

孫が生まれた時から花嫁姿を…夢が実現し主人の遺影と出席。花嫁の手をとりライトを浴び乍ら拍手の会場を、うれし涙で最高の思い出をくれた孫に感謝！

**第14期生 生活学科 西村てる子**

朝5時起床で空気の澄んだ街中の花の小径を縫って歩いて居ります。眞夏の朝の涼しさの中で美しい自然との出合を喜び、元気で歩ける幸せを感謝しています。

## 全員登場「私の一言」

## 第14期生 生活学科 松村 敏子

花の手入れ、花壇100坪。花大好きな私は四季折々に美しく咲いてくれる花に感謝。孤独感、病気の不安、退屈な時間、多くを癒してくれる優しい時間です。

## 第14期生 文芸学科 川瀬 清

文芸誌「鳩」の俳句作品、地方句会の作品と無聊を託つ事なく。近況は湖北の宗匠連衆と、歌仙百韻をハガキでやり貰い、極むなき築波の道生き甲斐としている。

## 第14期生 文芸学科 室 邦夫

昔の狂歌に、老人は「くどくなる気短かになる愚痴になる心はひがむ身は古うなる」とある。身に思い当たることも多く、苦笑と自戒の日々を過ごしている。

## 第14期生 文芸学科 雨森 多鶴

良き伴侶とめぐり逢い親子5人が暮らした楽しい思い出。25年間であったが、幾度生れ変わっても得られぬであろう夫との出逢いが、鮮明に残る思い出です。

## 第14期生 文芸学科 大久保むる子

昭和が第一の人生なら、平成は第二の人生。「老大」の2年間は感謝と追憶です。最高の思い出は『神戸より九州までの船の旅、第二の青春味わいし老大』

## 第14期生 文芸学科 小川 敏子

5月に、3人の娘に支えられながら、伊豆の熱川へ旅行しました。温泉に、観光と、母娘水入らずの、のんびりとした旅が、最高の思い出になりました。

## 第14期生 文芸学科 木村 諄子

古里を出てひたすら孫らとの20年でした。『長雨と嵐と黄砂に堪え咲きし桜に重ねる孫のサクラサク』に、その歳月は報われました。私の喜びの一首です。

## 第14期生 文芸学科 辻 その

健康は生き甲斐の源。認知症予防に短歌、俳句、かな習字に下手ながら頑張っています。町内で手芸や大勢でグラウンドゴルフなど、寝た切りにならぬよう85歳に。

## 第14期生 文芸学科 松本 君代

賜った生命。大切に生きねばと思いつつも年々気力が劣えてくる。今日はあれこれと考え、行事に追われながら独居には広すぎる屋敷の草に追われています。

## 第14期生 スポレク学科 西田 清納

後20日で85才になります。息子夫婦とも楽しい日を送って居り、ボランティアや趣味の習字、無農薬野菜を作り、娘や近所の方に喜んで頂いております。

## 第15期生 園芸学科 川崎 傳藏

ああ今日も目が覚めた。有難いことだ。いつの間にこんなに年をとったのだろう。子供の頃は体が弱くて生きるのが精一杯、その私が傘寿を迎えられたとは。

## 第15期生 園芸学科 服部日出男

「人」という字は「ノ」と「亻」とが互いに支え合って「人」の字となる。故に「人」はお互いにささえ合い、助け合って行く事を大切にして行きたい。

全員登場「私の一言」

**第15期生 園芸学科 松本 睦美**  
 ミシガン州から生徒12名が来町。我が家にも8日間宿泊し、孫は枕を並べて楽しく交流を深めた。今後良き友として長くつきあってくれれば幸いである。

**第15期生 生活学科 高山かをる**  
 H11年、長浜市親善使節団員として独、伊、ベニチャ、オーストリアを訪問。独市長より時計のプレゼント。ただ感激。肌身離さず愛用。私の大切な宝物です。

**第15期生 生活学科 藤居三重子**  
 幸いなことに、畑がありますので、野菜は一通り自家製です。農薬除草剤は使いません。曲った胡瓜や、いびつなトマトも出来ますが、味は一緒で満足です。

**第15期生 文芸学科 北野 勇作**  
 今から10数年前、県下で未だ少なかった観光ボランティアガイド組織の発足と同時にこれに参加し、地域の紹介や観光客の応待に最善の努力を拂って奉仕中です。

**第15期生 文芸学科 杉山 幹三**  
 復員して故郷へ帰って来てから早や60年の歳月が過ぎました。その間、平和が続き世の中の変りようは著しく発展し、文明についてゆけないでいる私です。

**第15期生 スポレク学科 尾木 輝雄**  
 何時迄も、若々しく健康に。チェンジ(発想の転換)、チャレンジ(新しいことへの挑戦)、チャーミング(魅力的な生き方)が、加齢を華麗にしてくれます。

**第15期生 スポレク学科 栗津 貞子**  
 若い人達の仲間に入れて貰いフォークダンス、ゲートボール、健康体操と健康管理に務めております。残り少ない命、元気で日々を楽しく生きたいと思います。

**第15期生 スポレク学科 川合喜久子**  
 健康には自信を持っていた私ですが、昨年大病をして以来カロリー計算、栄養のバランス、運動を常に心掛け、又趣味を活かして毎日を楽しく頑張っています。

**第15期生 スポレク学科 雲 文子**  
 半世紀前(1955年)お師匠さん米寿の春、即中斎宗匠、久田宗匠、先代堀ノ内宗匠のお祝いを受けられ、千家十職方の道具立のお茶席は、私の最高の思い出。

**第16期生 園芸学科 池田 進**  
 独居も既に8年余り。レイ大同期の方々の姿を思い浮べ、歳月の流れの早さに今日まで生かされて、今更ながら何もなさず悔いの日々です。余生に感謝。

**第16期生 園芸学科 眞壁 清**  
 私は健康に恵れ82才という高齢を迎え感無量であります。幾多の苦樂の道を通り過ぎて来た事夢の又夢です。神佛に感謝し周囲の人々の御恩に感謝しています。

**第16期生 園芸学科 松村 和雄**  
 16名の級友も今は7名が他界し、感無量ですが、病気に悩まされ乍らも、一層の奮起をと思っております。生き甲斐は、謡曲とグラウンドゴルフです。



## 全員登場「私の一言」

## 第16期生 生活学科 岩本 玉子

野菜作りや趣味の手芸、読書に充実した日暮しをしています。無理は出来ない歳となり、家族に心配をかけないよう心がけ、日々を過ごしております。

## 第16期生 生活学科 大村 敏子

クイズでホテルのペアお食事券をもらいました。見晴らしのよいレストランでの会席料理は大変美味で、幸せを感じつつ今後もクイズに挑戦したいと思います。

## 第16期生 生活学科 久米 綾子

70才も半ばを迎え足腰が衰えつつありますが、家庭菜園お花作りに楽しんでおります。夕時には私に2才半の孫が付いて仏様に両手を合す姿が愛しい日々です。

## 第16期生 生活学科 谷口 和子

春は櫻秋は紅葉の古刹の里に生れて86才迄も元気に詩吟、民謡、ゲートと親しい友と楽しく日々を送っています。これも神仏や友人のお蔭と感謝の生活です。

## 第16期生 生活学科 筑田 和子

豪雪に耐えて、やっと夏の陽射しを受けられる様になった。私の小さな菜園にも、胡瓜、茄子、トマト等の実が育ち、収穫の楽しみを毎朝味わっています。

## 第16期生 生活学科 塚村ソトエ

加齢と共に足腰の不自由さを感じます。私は生命の貯蓄体操を続けています。治るという事はありませんが、少しでも老化を防ぐように努力しています。

## 第16期生 生活学科 林 芳子

庭先に植えられているバラの木、10数本に別れた枝先に7～8個ずつピンクの大輪が真盛り。空の青とピンクのコントラストの見事な情景を画き心癒やされる。

## 第16期生 生活学科 増田みち枝

3月の末、家の中で転けてムチ打になり、でも神仏のお陰で大事に至らず助けて頂きました。肩首が痛くて夜のトイレには困りました。以後気をつけて暮します。

## 第16期生 生活学科 山本佐代子

私の健康、朝と夕方腹から声を出してお勤めをし、毎日1回は散歩して紫外線を浴びる。手足の運動を朝晩2回する。食事は何でもおいしくいただく。

## 第16期生 スポレク学科 廣田安太郎

私82才、同窓会名簿を繰れば、戦死者の多い事よ。學生時代侃々諤々の仲、彼は居ない。今安閑と暮せるは、彼等の犠牲の賜物と思う今日この頃です。

## 第16期生 スポレク学科 篠田 敏枝

ずっとボランティアでレクダンスを続け、いつの間にか喜寿を迎えた。よくぞここまで無事にと、感謝の気持ちがいっぱい今日この頃です。

## 第16期生 スポレク学科 鈴木 榮子

主人の三回忌を迎え、現実に立ち直りつつある私。体内時計に合わせて一日の目標をこなすよう留意して暮らしています。皆様に迷惑をかけない様に念じつつ。

## 全員登場「私の一言」

**第16期生 スポレク学科 平居千代子**  
趣味は色々としている。最後まで出来ないものもあるけれど、一つだけ最高の思い出として出来る限り声の続く限り、詩吟の道を進むのが一生の生きがい。

**第16期生 スポレク学科 藤田 貞子**  
先般白内障の手術を受けた。片方だけが眼帯の取れた瞬間周囲が余りにはっきりと明るく見え感動した。当たり前だと思っていた事がそうではないと分った。

**第16期生 スポレク学科 松井 好枝**  
生命の貯蓄体操米原支部長、米原市米原赤十字奉仕団委員長、米原レクリエーション世話役等の役職。無理せず、楽しんで、感動、感謝の日々を送りたい。

**第16期生 スポレク学科 若林 幸子**  
最近は主人と趣味を共にする「折り紙手芸」でボケ防止に励んでいます。作品は友達や知人に差し上げ喜んで貰っています。今後も続けたいと思っています。

**第17期生 園芸学科 大林 忠治**  
水が彩る街道筋、癒しの中山道醒井宿の管理中に、滋賀銀クラブ経文7月号で街ネタに、醒井の歴史、七湧水を写真と共に私も紹介され、さらに切磋琢磨する。

**第17期生 園芸学科 川井 一雄**  
園芸科を卒業したお陰で、我家の庭の葉刈も出来、村の公民館の松の葉刈もボランティアで毎年やっています。後は畑の野菜作りをして健康に感謝しています。

**第17期生 園芸学科 大橋 榮**  
世間のご多分にもれず老々介護、糖尿病と脳梗塞の母の世話に精を出しています。病気の障害も少しずつうすらぎ、話も出来るようになり喜んでいきます。

**第17期生 生活学科 日比美智子**  
毎週月曜日、認知症予防を目的とする知的活動の一環として、パソコンの愛好者が集まり、お互い機能の使い方等を教え合いながら楽しんでおります。

**第17期生 生活学科 藤田つゑ子**  
“まだ80才” 人生の考え方の違いで変る。夫婦が達者で好きな事の出来る今を感謝しています。健康で自分が少しでも地域に貢献出来れば幸せだと思います。

**第17期生 生活学科 眞壁 きぬ**  
先日私の親友が俄に死去されました。ツクツクとこの世の無情を感じました。私も健康で生きている内、働ける内、日の暮れぬ内、感謝の気持ちを忘れずに。

**第17期生 生活学科 室 慶子**  
新聞のコラム欄で全盲の奏者がショパンを弾き「不便だが不幸ではない」と語ったことを読みました。この言葉を心の糧にして日々を生きたいと思います。

**第17期生 生活学科 山岡美和子**  
緑に満ちたわが里。喜寿を迎え、地域の人たちの笑顔に元気をもらって、生かされている幸せを感じるこの頃である。一頁音読で脳の活性を図りたい。

## 全員登場「私の一言」

第17期生 文芸学科 三輪 省一  
 漸く傘寿の峠を越えました。3年前に前立腺がん切除手術を受けて小康状態にあります。ウォーキングを生活の柱として、楽しい余生を保持したいものです。

第17期生 スポレク学科 南部 治男  
 40才にして胃の大手術。以後、無病息災八十路を迎える喜びと感謝の日々であり、人には常に尽すことに尽きる。信頼と期待される余生でありたい。

第17期生 スポレク学科 藤居 繁夫  
 男子の健康年齢72才。平均寿命78才を過ぎた今、1日3リットルの自然回帰水を飲み、風呂は臍までの深さで入浴することを心掛けている。

第17期生 スポレク学科 西川 寛子  
 レクダンス踊りつづけて14年。わが人生最高の日々感謝する。「サンバ」「ルンバ」まだまだこれからだよ。命あるかぎり、これが私の生甲斐です。

第17期生 スポレク学科 古澤富士栄  
 2ヶ月余りの入院もしたが、健康を取り戻し、下手な横好きから今迄続けて来た大正琴、短歌、俳句を勉強させて戴き、明日を夢見つつ楽しく暮したいと思う。

第18期生 園芸学科 川邊 美門  
 早朝のウォーキングを日課としている。鶯の囀りやカッコウの声を聞きながら清澄な大気を体いっぱい浴びて歩く。至福のひと時と言えよう。

第18期生 園芸学科 <sup>ふかくさ</sup>深州 進  
 「自己とは何か」街、群衆の中に生き楽しく賑やかそうに見えても、やはり人生は孤独であり自らの人生に迷悶する。レイ大は安住安慰幸恵を与える燈だった。

第18期生 園芸学科 野瀬 育雄  
 お陰様で元気でいます。健康維持のために特別な事はしていませんが、食生活では旬の食材を多く摂取する様に心掛けています。良く噛む様努力もしています。

第18期生 陶芸学科 田中 亮次  
 私は、10数年狭心症の治療をしている。老年期の病は完全に治るものでない。良寛流に「病気の時は病気になるがよろしく候」と趣味の陶芸を楽しんでいる。

第18期生 生活学科 大澤 治子  
 毎日病院の各科を廻ってお医者さんをハシゴ。でもボランティアガイド、サロンと地域活動にも参加。レイ大卒の誇りを持って今日も無事生かさせていただく。

第18期生 生活学科 河上 京子  
 最近、高齢者の風呂場での事故が多いので入浴する時は、家人に声を掛けてから入るよう、掛かり付けの先生に言われました。皆さんも、気を付けて下さい。

第18期生 生活学科 太和田美千恵  
 能無し芸無しの喜寿を過ぎた老人にも出来る事、それは無財の七施、この教えを糧として、たとえ小さな事でも社会や人の為に役立つ日々でありたい。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第18期生 生活学科 堀口トクエ**  
「夏菊や村みて在はす道祖神」老若問わず集り、お地蔵様の前かけを縫いました。何でも出来る事を楽しめる暮らしが、これからの私達のいい人生だと思います。

**第18期生 文芸学科 小谷 敏夫**  
『老いしいまいそいそ出かけん趣味生かす花との出会い人との出会い（短歌 敏夫）』文芸学科で学んだ短歌を生き甲斐として、今後も続けていきたい。

**第18期生 文芸学科 斉田美悠紀**  
「朝一番みんな揃うてご挨拶」孫の標語に感動する。三世代の日暮らし。行って来ます、と元気な声、「気を付けて」と送り出す。安全を願う今日も一日。

**第18期生 文芸学科 柴田 弥藏**  
『引き算をしているごときわが生にことしの夏ははやも過ぎゆく』この愚作の様に何為すこともなく、日記代りに短歌や俳句を綴り乍ら日を送っています。

**第18期生 文芸学科 堤 利尚**  
今年は「北近江一豊・千代博覧会」のボランティアガイドとして、全国から長浜へ訪れる観光客とともに、楽しく自己の老化と呆け防止につとめています。

**第18期生 文芸学科 小野ミサヲ**  
除雪で腰を痛め無理できぬ身となりました。『真直に腰のぼし見るわが影に知的な美女憧るも老いし』『若楓小さき青葉の重なりて手と手繋ぐようにも似せる』

**第18期生 文芸学科 蒲生 芳子**  
ボランティアガイドとして活動しています。学ぶ喜びと学びを活せる場に恵まれている幸せに感謝し、力まず、微笑みを忘れないで続けたいと願っています。

**第18期生 文芸学科 辻 しずゑ**  
『訳もなく泣きて我を困らせし孫は浴衣の似合う娘となりぬ』その孫も16才になる。成長を楽しむ今日この頃、反面忌わしい事件の少年と同じ齢とは悲しい。

**第18期生 文芸学科 堤 幸子**  
レイ大で学んだ短歌や書道も10年目。年は重ねても上達はしませんが楽しく続けています『さざれ石過ぎし10年ふり返り未知の10年呆けずに生きたし』

**第18期生 文芸学科 中島 トキ**  
春夏秋冬、自然の恵みの中で生きる幸せを感謝。現在体調も良く花野菜を作る。実が出来花が咲けば感動し、日々幸せに過ごす今日この頃。有難うございました。

**第18期生 文芸学科 中瀬 冬子**  
レイ大を卒業して10年。今も元気に日々を送っています。文芸で学んだ短歌を心の寄りどころとして、思考力の少しでもあるかぎり同級生の皆さんと続けたい。

**第18期生 文芸学科 堀江 敏子**  
卒業後早くも10年、毎月小西先生を囲んでの短歌勉強会を続けています。奥が深く上達は遅々。お世話して下さる方に感謝しながら前向きにと心しています。

全員登場「私の一言」

第18期生 文芸学科 八島 龍子

5月の連休に植えられた苗が今すくすくと青く伸び、8月ともなれば稲穂がつく、それからは稲刈に追れ、一年はアツという間に過ぐ。私も83才になった。

第18期生 文芸学科 吉持 操

雨に濡れた紫陽花はしっとりと美しく、蝸牛までがわれを迎える如く花の間に見えます。『みづからの色に萌えつぐ紫陽花の美しき日ごろ細き雨降る』

第18期生 スポレク学科 岩寄ふさ子

頭と体を使うレクダンスは、老の身に最適と今も続けています。当時の友達は私の宝物です。月一回の集りを、楽しみにしている今日この頃です。

第18期生 スポレク学科 平井 利江

スポレクの私達は寝たきりにならない様、ストレスをためないよう、楽しみながら踊って皆んな仲よく、やさしい思いやりと楽しさを皆さんと共に満喫しています。

第19期生 園芸学科 大塚 陽一

ゲートボール一筋。まっしぐらに走り続けている。平成20年には二度目の全国大会を長浜ドームで開催する。年老いてもなお命の限り挑戦し続けたい。

第19期生 生活学科 三浦 文子

主人が車を運轉しないために二人共歩く事が多く、80才を越えましたが歩ける有難さをしみじみ感じ、ひと月2回ボランティアによせてもらっております。

第19期生 文芸学科 高田 正之

卒9年目をむかえ月日の経つのは本当に早い。幼稚園に通う孫二人とのつきあいと地域ボランティア活動。又、暇のある土・日は夫婦ドライブが楽しみ。

第19期生 文芸学科 水上 三衛

80才を過ぎた今、健康に心掛けると言え、ストレスを蓄めないこと、何事も程々にすること、気分転換のため雑談を多くすること、に心掛けます。

第19期生 文芸学科 樋口満智子

レイ大で俳句に出会えたことが今の私の健康維持、生甲斐、幸せに繋っている。俳句は自分史のアルバムだ。今後も自分らしい感性の俳句を記録したい。

第19期生 スポレク学科 北川 皓三

齢80を目前にして、だいぶ足腰の衰えを感じてきたが、趣味のダンスはなるべく続けたい。今後は皆さんにご迷惑を掛けないよう努めたい。

第19期生 スポレク学科 北澤 重雄

2ヶ月後に古稀を迎える事になります。退職して10年、職場仲間、同級生等亡くなった方もある中、今日まで来られた事に感謝せずにはられません。

第19期生 スポレク学科 中川 政雄

定年を終着駅にしてくれず!!の歌がある。心掛けていることは、日々スポーツで体を動かし、酒、タバコを控え、暴飲暴食を慎しみ、何事も良い方に理解。

## 全員登場「私の一言」

**第19期生 スポレク学科 磯谷 素子**  
「健康が何より大事」と、この年になり  
思います。両親に感謝し、何時も明るい  
気持で、歩く時は背筋を伸ばし、歩幅を  
少し広めにと心掛けています。

**第19期生 スポレク学科 川井喜久子**  
レクダンス月に3回習い、福祉センター  
や、村のサロン等、ボランティアで頑張っ  
ています。道の駅に野菜や漬物を出品し、  
皆んなとふれ合いを楽しんでいます。

**第19期生 スポレク学科 川部 寛子**  
元氣塾が米原中学校で開かれ、97歳の男  
性を始め20人余りが参加しました。健康  
への意識を高めながら、これからも続け  
ていきたいと思えます。

**第19期生 スポレク学科 川村 静子**  
親殺し、父母が幼い命を虐待で絶つ悲惨  
なニュース。限りある命だと年を重ねた  
私達世代が、如何なる理由があろうとも  
その罪悪を声を大にして訴えたいです。

**第20期生 園芸学科 安食 昭雄**  
喜寿を前にして山歩きは無理。近隣の名  
所旧蹟を訪れている。地域での奉仕活動  
も軽減して、最近は新聞のスクラップ「老  
いじたく考」を読み心している。

**第20期生 園芸学科 江竜 昭**  
「畑作りは究極の道楽である」とは誰かの  
言葉ですが、全くその通りで、日々実行  
しています。お陰で自分も家族も健康で、  
今年は西瓜の盆栽作りに挑戦。

**第20期生 園芸学科 嵩田 忠則**  
レイ大で学んだお陰で、かつて郷土の特  
産品であった干柿の再現事業に取り組んで  
います。地域の人々の協力を頂きながら、  
町づくりを盛り上げ頑張っています。

**第20期生 園芸学科 藤居 長治**  
今年も2週間をかけて、やっと葉刈りを  
終えて一安心。これも園芸実習で手を取  
り教えていただいた事が自信、勵みに  
なったものと感謝している次第です。

**第20期生 園芸学科 藤居 義男**  
この程手術を受け、もう以前のような頑  
張りがなくなりました。それでも畑仕事  
が好きなので、無理しない程度にやって  
おります。日々感謝しています。

**第20期生 生活学科 戸之洞貞夫**  
同窓会副会長に就任し非才を嘆く最中に、  
在校生必須課目で90分の講演要請受く。  
能力と負荷を倍々増し、的確に応える以  
外に術はなし。成果の程は神のみぞ知る。

**第20期生 生活学科 西脇 義雄**  
人生は二度とない。空しく過ごせない。  
どんなに小さくても生きていて良かった！  
何か自分が社会に役立てたと満足感  
に浸る価値のある生き方を日々に。

**第20期生 生活学科 三家多賀成**  
「阿呆の鳥飼い」で烏骨鶏が60羽にもな  
った。介護福祉・精神保健等の仲間との交  
流で多忙。今年から「田園空間博物館」  
「歴史と文化を伝える会」も。

---

**全員登場「私の一言」**
**第20期生 生活学科 山本 春男**

禅庭の美事な高野真木の樹。秋のとばりに身を寄せて心の内を見直すとき、瀬戸内寂聴尼僧の「寂」の文字。70歳にして、やっと解りかけました。

**第20期生 生活学科 生頼 満子**

「60の手習い」ならぬ「70の手習い」でグランドゴルフを4月から始め、会員の皆さんと交流もでき、若さと元気のパワーを頂いて楽しく頑張ってます。

**第20期生 生活学科 佐々木洋子**

ボランティア活動を通じて地域に貢献出来る喜びを感じつつ、人と人との出逢いを大切にゲートボール、グラウンドゴルフなど楽しい日々を過しています。

**第20期生 生活学科 島田美代枝**

級友に「奥の細道結びの地」について懇切丁寧な説明書と手書きの地図を頂きましたので、早速ひとりで訪ねて来ました。念願が叶い感謝しております。

**第20期生 生活学科 武田勢津子**

いつまでも若々しい気持ちでいられるよう若い友達と旅行に誘っています。又グランドゴルフ、ゲートボールで、頭と身体をリフレッシュしています。

**第20期生 文芸学科 藤居 貞夫**

いま米原市総合計画審議会のメンバーとして、町づくりの夢と実現に向って智恵をしばっています。小さな存在ですが何か社会にお返しすることがと思います。

**第20期生 文芸学科 伊藤 うの**

事故に遭い4ヶ月の入院。我の一世もこれまでと覚悟決めしも奇蹟的に退院養生の日々です。週一度デイサービスに通い、望まれて紙芝居を生きがいのこの頃です。

**第20期生 文芸学科 北村 和子**

卒業して早や7年を経、多くの事を学びかけがえ無き沢山の友を得、同期の集い会食と大きな幸を得る事の出来た事を感謝しております。短歌書と慰む日々です。

**第20期生 文芸学科 澤渡 和子**

家族の理解と健康であったお蔭でレイ大を卒業することが出来ました。その後も学習を続け、広範囲の人達と情報を交換し地域の活性化に役立っています。

**第20期生 文芸学科 三輪 幸江**

5月に娘婿がクモ膜下出血、3人の子を残し48歳にて急逝しました。今は只婿の冥福を祈ると共に、遠く関東の地に住む娘や孫の無事を祈っております。

**第20期生 文芸学科 山路きく江**

文芸20期生として短歌の勉強に挑戦して、お蔭様で小西先生の指導のもと、現在も月1回勉強に励んでいます。入学以来の短歌の数は大変な宝、自分史です。

**第20期生 スポレク学科 鐘居 忠男**

毎日歩く事で足腰を鍛え健康維持に努めている。山野花を眺めたり、時には野鳥や猿の群れに遭遇する。愛嬌者の小猿を横目に、良き自然との出会いである。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第20期生 スポレク学科 橋本 高明**  
 知人のくれた一枚の櫨の台でした。布ヤスリで磨いて、それから何日かすると木目の年輪が250。すごいと思いました。私も磨けば光るんだと希望が出る。

**第20期生 スポレク学科 新木 久江**  
 朝6時30分テレビ体操に始まり、ホワイトボード記入の日課をこなす。最近健康の有難さをしみじみと感じる。これもダンス、GG他適当な運動のお陰かと感謝。

**第20期生 スポレク学科 馬淵 節子**  
 本年は老ク連の副会長として活動し、女子部のGBやスポレクの指導をしている。また大正琴や詩吟にも取り組み、発表会に出て友達との交流を図っている。

**第21期生 陶芸学科 斉藤 芳明**  
 九州の湯巡りを兼ねて、薩摩・有田・伊万里・小鹿田などの窯場を尋ねる旅を楽しんだ。陶芸の奥義はいよいよ深い。中国地方の旅を計画中。健康第一。

**第21期生 園芸学科 澤 友嗣**  
 シルバー人材の中で中村先生の教訓を生かして各地で活躍し、皆さんから喜んでいただいたことを忘れることはできない。わが人生最高の思い出である。

**第21期生 園芸学科 澤 文雄**  
 朝6時半から約1時間、天の川堤防を散歩している。おかげで体調はいい。無理をせず続けることだ。最近、吉川英治、山岡荘八の歴史小説を再読している。

**第21期生 園芸学科 堤 賢三**  
 昔のツケか、朝夕10数錠の薬の助けを得ての昨今ですが、可能な限りスポーツ行事やボランティア活動に参加し、地域の皆さんと仲間でいたいと願っています。

**第21期生 園芸学科 西村 新三**  
 図書館を利用している。広いジャンルから借りていたが、今では歴史仏教のみ、数も漸減。ここでも老いを実感。だが私のボケ防止のため続けたいものの一つ――。

**第21期生 園芸学科 前川 一男**  
 近くの会社にバイトで勤務し、週2回パソコン教室へと頑張っています。また、老人クラブ・寺院のお世話と多忙ですが、健康に留意し、感謝の日々です。

**第21期生 園芸学科 松井 捨一**  
 最近、最も気になることは、小学生の登下校です。あまりできませんが朝と帰りの姿を見ては、少しでも言葉をかけ、笑顔で交りたいと思っています。

**第21期生 園芸学科 三輪 信雄**  
 H13年、15年に両膝の手術後回復のため接骨院へ通院の傍、隔日に3千歩を目標に歩いています。途中多くの人々に出会い、会話できるのが楽しみの一つです。

**第21期生 園芸学科 宮崎 俊治**  
 町シルバー人材センターに登録し、剪定班草刈班に属し、他に事業内地域の班長、互助会幹事にも推され、ふれ合いや出合いから生きがいと元気を貰っている。



## 全員登場「私の一言」

## 第21期生 園芸学科 吉持 文人

6週間の放射線治療の入院でいろんな人との出会いがありました。今元気でいられる喜びを感じながら、余生をあわてずに庭の手入れ等して行きたいものです。

## 第21期生 生活学科 清水 敏男

高血圧、高眼圧、心疾患ながら、食欲旺盛。酒ビールおいしく、書道、太極拳、麻雀の仲間達に暖く励まされ、畑の草とも仲良く、感謝の日々の最近です。

## 第21期生 生活学科 武藤 実

【他は己にあらず】もっぱら反省の日々を送っています。いろいろな人生を背負った人々との交わりは、自分を戒め励まされ、とても充実した機会です。

## 第21期生 生活学科 林 いと江

晴耕雨読、晴れた日は畑にて野菜や四季折々に咲く草花の成育を喜び感動し、雨も又楽しく読書や絵筆を動かし毎日を大切に感謝。学友との交流深めています。

## 第21期生 生活学科 武藤 滋子

卒業してはや6年、今はひたすら地域老人会のお手伝いとふれあいボランティアとしての日々をすごしています。遠からず私の番がきます。その日まで。

## 第21期生 生活学科 安井 則子

近頃体力能力その他すべてに衰えが増し、いささか沈んでいます。成せばなる成さねばならぬ何事もをモットーに、ゆとりある生活を目ざして頑張るのみです。

## 第21期生 文芸学科 遠藤 邦男

年を重ねると遠い昔の思い出ばかり。剣道部の稽古を終ると、水槽の塔に登り腹一ぱいの眞水を口に入れた時の、水のおいしさと夕日の美しさが思い出される。

## 第21期生 文芸学科 北村 宗吾

お陰様で今年は金婚を迎えた。来年は喜寿を迎える。思い出多き76年の星霜。残りの人生は健康を第一に、一日一日を大切に、充実した日々を送りたい。

## 第21期生 文芸学科 前田 勝良

目が覚め“生かされている”事を実感し、“有難う”とお詣りし、好きな物を食し、出来るだけ身体を動かし、元気に過ごさせていただいている毎日です。

## 第21期生 文芸学科 高田 チヅ

年金生活者に皺寄せが来た。まず健康、医療費を最小限に、自家菜園で自給自足、頭の体操で俳句、ふれ合いのグランドゴルフ、旅行と充実の一日感謝状!!

## 第21期生 文芸学科 高橋 輝子

伊吹の嶺に茜さし……この詩を口づさみ乍ら、私の一日が始まります。30数年前に大病をしてから、毎朝四季の農道を草花と会話しながら健康に気をつけてます。

## 第21期生 文芸学科 坪井 美子

少しの畑仕事と活花、グラウンドゴルフに精を出しています。体力維持にと良き先輩、友に助けられつつ多くの方に会い、お話が出来る事に感謝しています。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第21期生 スポレク学科 岸本 四郎**  
 地域高齢者を対象にフォークダンスを教え、グラウンドゴルフに汗を流しながら、出会いふれあいを大切に、日々の健康に感謝し、人生を楽しんでいます。

**第21期生 スポレク学科 日比 文夫**  
 ドラマ、功名が辻のお千代さんの生誕地と放映され、村始って以来多くの観光客が訪れています。気持ちよく迎えるべく清掃、美化活動に頑張っています。

**第21期生 スポレク学科 大野木千十**  
 健康診断結果が届き、血液検査判定の星印が右へ左へと乱れ、要医療。そんな筈はないと趣味に熱中していますが、古稀を前に身体のチェックも必要かなー。

**第21期生 スポレク学科 大橋 充子**  
 素晴らしい先生と素適な友達に出会い、今尚勉強の機会に恵まれ、地域に帰り仲間と毎週火曜日の練習を楽しみに、スポレクで学べた喜びをかみしめている。

**第21期生 スポレク学科 向山 郁子**  
 人生楽しく生きるには、豊かな心を持つんだよ、いっぱい遊んで友を得て、自分の道を進もうよ、と受講して7年。ダンスで交流を深め幸せに感謝しています。

**第22期生 園芸学科 伊吹 道男**  
 会社をリタイヤした時から、毎日欠かさず日記をつけている。「小人閑居して不善をなす」ことのないよう、自戒を込めて、続けているのだが……。

**第22期生 園芸学科 河原林二男**  
 私のカレンダーは前月末に予定が一杯つまります。遊んで、ちょっと働いて、運動して、飲んでとバランスがとれるよう気をつけながら暮らしています。

**第22期生 園芸学科 畑中 範一**  
 昨年病院で、ペースメーカーを入れる様に言われ、現在、禁煙し新谷弘美先生の「病氣にならない生き方」に習い、一步一步生活習慣病克服の為実践中です。

**第22期生 園芸学科 廣川 晴夫**  
 今年の夏野菜は全て種を蒔いて育ててみた。今日この頃はお陰さまで毎日食卓を賑わしている。時々長浜城歴博のボランティアで案内役を勤めている。

**第22期生 園芸学科 松岡 純次**  
 もう懲りたあー（忘己利他）、いや、懲りずにやって下さい。懲り（己利）じゃなく（利他）の方を!!。グラウンドゴルフのマナーと共通しています。

**第22期生 園芸学科 村上 義彦**  
 昨年の晩秋の頃より家内が健康を害し、入退院のくり返しで、見舞や介護と家業の二足の草鞋は、七十路を超えた老人にはきつい毎日です。

**第22期生 園芸学科 遠藤 巴**  
 大きくなった西瓜を眺め収穫も間近かと喜こんだ矢先「お先にご免」と烏に喰われ、針千本のように竹を差し糸を張って万全の構えも束の間の知恵比への毎日。

## 全員登場「私の一言」

## 第22期生 陶芸学科 柴田 晃作

ボランティアを通じて近隣の人と交わり、陶芸で遊び・器の産地を訪ね、俳句を通じて身近な動植物の名前を覚え、野菜畑で自然の恩恵を実感する日々です。

## 第22期生 陶芸学科 田中 孟

ディスクン協会会長、日本よし笛の会理事、生きがいは与えられるものでなく自ら実現創造するものと言う視点で、ボランティア支援活動、「有土不二」を提唱。

## 第22期生 生活学科 法邑 利吉

“寄せる年波美し重ね趣味も多彩に生き生きと”が、私の情歌の最新作です。高齢化社会の主役になっても、社会の迷惑にならないよう更に努力します。

## 第22期生 生活学科 荒尾 八重

生れて初めての入院生活、現代医学の進歩に驚き。健康があたりまえの日々を反省し、これからの人生に健康であることを感謝し、今後の警鐘にしたい。

## 第22期生 生活学科 久保寺晶子

写真を整理して孫に渡し、「万一あったら、ビデオを作って」とお願いしたら「死んだら怒るで!」との言葉。胸一杯。老いても益々頑張ろうと決心。

## 第22期生 生活学科 小菅 みつ

地域及び色んなボランティアに参加し活動しています。福祉センターの利用者の方々からパワーを頂き、ボランティア大好きで、豊かな心を持って頑張っています。

## 第22期生 生活学科 柴田富佐江

生活のなかのひと時を、手芸やその他の趣味に浸り、その出来映えに一喜一憂し乍ら、楽しい日々を過しつつ健康のお蔭と、感謝の毎日を送っています。

## 第22期生 生活学科 田畑 清子

近くに住む孫達の成長は大きな楽しみです。昨春、それぞれ高校、中学、小学校に入学しました。末娘のピカピカの一年生は、特に印象的でした。

## 第22期生 文芸学科 桐畑 福美

体を動かす事、でも無理は禁物。月2回のフォークダンスと月1回の短歌教室が待ち遠しい。『よく動きよく学ぶ』、余り学ばないけれど自己満足しています。

## 第22期生 文芸学科 辻 澄子

卒寿を迎え、大勢の職種の方で完成間近の我が家。新築の御祝いや励まし下された皆様へ感謝・報恩の心で、花野菜、米を作りボランティア精神で生きます。

## 第22期生 文芸学科 中村千恵子

レイカディア大学を卒業して早5年、楽しかった2年間を胸に、元気で必要とされる生活を一日でも多く、又残された日を大事に悔いなく送ろうと思っています。

## 第22期生 スポレク学科 佐倉喜代隆

卒業後も、草川先生のご指導を得て、自然体験学習。ワークショップ、輪と和の会例会等に参加し、又、地域でフォーク、レクダンスの普及につとめている。

## 全員登場「私の一言」

**第22期生 スポレク学科 奈須 和臣**  
70代半ば、安全安心の町づくり活動に参加して、毎日子供達と接している。出合いでの挨拶を通して、笑顔と元気種をいただき、感謝の日を送っている。

**第22期生 スポレク学科 西岡いつ子**  
世間から置いてきぼりされない様に自分なりに、その時その時を懸命に生活しています。人に迷惑をかけず人の心の痛みが解る自分になりたいと思いつつ。

**第22期生 スポレク学科 西橋とよ子**  
グラウンドゴルフ・レクダンス・そして愛車でドライブ等趣味満喫、感謝・感動の毎日。人生の総仕上げです。

**第23期生 園芸学科 安藤 康則**  
会のお世話をさせていただき、いろんな会員さんと接する機会が多くなった。そして数多くの分野で活躍されている会員さんを目にし、頼もしく感じます。

**第23期生 園芸学科 河添 幸治**  
4才の末孫が爺ちゃんはなんで会社にかんの？息子の帰宅が遅いため、夕餉は老妻と嫁、2人の内孫とでいただいている。これが私のゴールデンアワーか。

**第23期生 園芸学科 神部 信夫**  
年をとると宗教への関心が高まる。いまは般若心経を唱えること、関係の本を少しずつ読むことにしている。その功德によりエネルギーを頂いている。

**第23期生 園芸学科 沢村 祥延**  
レクダンスに挑戦中です。リズム感に弱く、覚えにも弱いが仲間と共に汗を流す時間を大切にがんばっている。新しいジャンルへの私の挑戦です。

**第23期生 園芸学科 福本扶左男**  
生きる事と死とは加齢になるのと同じ言葉の様な思いになります。両方をしっかりと心にきざみこんで、感謝の気持ちを忘れずに毎日をすごしています。

**第23期生 園芸学科 遠藤喜美雄**  
大学で学んだ事は常に現役であれと言う事だったと思う。お蔭で趣味のカラオケが日常の中心になり、160名程の仲間の事務長として多忙な日を過ごしている。

**第23期生 園芸学科 山根 友枝**  
梅雨時期の蒸暑い毎日、体を休めるひまなくGBや農作業に精を出して居ります。又夏の各所のイベントに参加し、人人との交流に生き甲斐を感じて居ります。

**第23期生 生活学科 藤澤 庸夫**  
退職者の会の活動や地域における自治会、老人クラブの世話役もひとまず卒業しましたので、今後はボランティアと趣味を生かした自分の時間を大切にしたい。

**第23期生 生活学科 江竜千代子**  
醸造を営み店番したり短歌に励み、毎月三首を青垣という冊子に投稿してます。ボケ防止も兼ね、又お客様に接し元気なパワーも頂いてます。日々感謝感謝です。

## 全員登場「私の一言」

## 第23期生 生活学科 藤澤 信子

これからは身近な近所同志の助け合い「共生社会」が大切です。わたしは特に一人暮らしの高齢者宅を訪問して、色々な相談や支援活動に励んでおります。

## 第23期生 文芸学科 北川 久男

私の健康法は頭の体操を文芸句歌とカラオケで、足腰の運動を自転車とゲートボールで歴は10年です。新鮮な空気と多くの友を得て充実した七十路です。

## 第23期生 文芸学科 樋口 恭一

サロンボランティアをさせて頂いて7年になりました。当、能登瀬サロンをリードして来ましたが最近のサロンに出ますと仲間の一人になり老いていくのです。

## 第23期生 文芸学科 森川 栄寿

“古希の初春人生これからおらが道”と年初に詠ったものの好奇心だけは未だ旺盛。各種地域活動に首を突込みすぎて、自分の都合もままならぬ日々である。

## 第23期生 文芸学科 柏本すみ子

ボランティア活動とホームステイをしています。健康で活かされている事に感謝し、一日に一人でも多くの人の笑顔にふれあえる事を喜びとしています。

## 第23期生 文芸学科 土田 陽子

江州音頭をメインに、フォークダンス、スポーツ、シルバー人材センターの仕事等、地域の人々と関わりを持ち乍ら日々健康に感謝しつつ、忙しい毎日です。

## 第23期生 文芸学科 中川 光子

最高の年で入学許可証を頂き無事卒業でき、無事お別れ会、証書の飾り置き等、夢の如くに過ぎ去りました。お蔭様で今尚、趣味で交流させて貰っております。

## 第23期生 文芸学科 藤井 睦美

大通寺の推進会で親鸞の教えを学んでおります。今このご縁に出合えた喜びを深く感謝し、ただただみ教えに救われ、老後を安らかに過ごしたく思います。

## 第23期生 スポレク学科 清水 秀和

木之本町フォークダンス前会長の後を受け、約2ヶ年頑張ってきたものの、体力、気力の劣ろえからお断りした。今は、グラウンドゴルフを楽しくやっています。

## 第23期生 スポレク学科 中嶋 貞吉

この頃“生きがい”を感じることは、ゲートボールの練習（週2回）や時々の方外試合です。次にスポレクダンスを伊吹と長浜で教えることです。

## 第23期生 スポレク学科 丹羽 昭夫

スポレクの卒業生をリーダーに、今湖北には10クラブが生まれ、隔月に研修を重ね、10月18日には、300名の仲間を集め、第2回湖北ダンスの集いを行う。

## 第23期生 スポレク学科 岡野 和子

10月第2回「湖北ダンスの集い」が開催されます。各クラブの発表のダンスもきまり月2回長浜・伊吹の会場で練習をしているこの頃で、一日一日を大切に。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第23期生 スポレク学科 樋口由紀子**  
3B体操が、私のライフワークになってから、何十年がたちます。身も心も、健康で美しく齢を重ねたいものと、多くの友達と、ルンルン青春しています。

**第24期生 園芸学科 青木 達夫**  
こよなく楽しんだ喫煙に終止符し禁煙に成功した。身心異常の云々ではない。親友から「今時吸ってるの？」己の不健康に気付いてくれた一言が決め手でした。

**第24期生 園芸学科 小坏 茂**  
朝のウォーキングに始まり、週2回のグランドゴルフで老人会の仲間とふれ合いを深めたり、小さな畑の収穫を楽しみながら、感謝の日々を過ごしています。

**第24期生 園芸学科 多賀太四郎**  
ウォーキングとゴルフを楽しんでいる。日頃マイカーで見過していた物が新たに増えてくる。歩くことで足腰を鍛え、オファシャルハンディ「15」が目標。

**第24期生 園芸学科 西岡 孝士**  
老にして衰えず生涯学びて死して朽ちず、とレイ大入学と同時に健全な身心保持めざして太極拳入門、習練を続けています。健やかに歳を重ねて社会参加。

**第24期生 園芸学科 林 勉**  
宇野千代著「行動することが生きること」に感化されて始めた「手品」。不器用ゆえに10年たっても上達はおぼつかないが、夢の開拓に今日も練習に励む。

**第24期生 園芸学科 藤居 久三**  
離れて暮らしていた孫達と一緒に暮らす様になり、元気が戻ってきました。「抱っこ」をせがまれて、腰の痛みを忘れて応えられるのがとてもうれしい。

**第24期生 園芸学科 松本 義雄**  
「喜寿とは大いなる到達点にして、新たな出発点なり」という言葉がある。先に、私の所属する会から喜寿の寿詞を贈られ、あらためてその感を深くした。

**第24期生 生活学科 岩根 信次**  
北近江一豊・千代博長浜城一門衆でボランティア出動、図書やグッズを販売しています。生き生き挨拶でお客様を歓迎、自分も湖北の歴史を勉強しています。

**第24期生 生活学科 桐畑 実**  
自然、土と親しみ、手作り「らっきょう、梅干し」作る喜び、食べる喜び、子等が喜ぶ。生涯スポーツとしての、グラウンドゴルフを楽しんでいます。

**第24期生 生活学科 北村 洋子**  
ボランティア活動は、私に心身の健康と生きがいになっています。趣味の油絵や読書、生涯学習等では得られない喜びや充実感をも得られ、しあわせです。

**第24期生 生活学科 前田 光代**  
滋賀県初の女性知事さんが誕生し、「もったいない」が県民の合い言葉になった。自然に感謝し、物の大切さを子や孫に伝えていきたい。まず私から実行！

## 全員登場「私の一言」

第24期生 文芸学科 高山 正二  
『年老えば家長どころか孫の抱く ペットが  
家族人ごとでなし』表題の歌は現代世相そ  
のものであろう。最早や家族から外されてい  
る現実に気付いていない悲哀がある。

第24期生 文芸学科 成宮 建男  
降って湧いたような「功名が辻」。各地  
から訪れるお客様にガイドで“千代のふ  
る里”を知ってもらい、笑顔で帰ってい  
ただく。これが今年の生きがいです。

第24期生 文芸学科 米澤 一銭  
レイ大OBとなっても日々の生活に何一  
つ変化はない。時々早逝した中野さんを  
想い一首詠むこともあるが、彼を追悼す  
るに相応しい短歌を詠めないでいる。

第24期生 文芸学科 谷 幸子  
レイカディア大学で初めて出会い戸惑い  
つつ始めた短歌も5年目になりました。  
同期の歌友に励まされつつ心の糧として  
これからも続けたいと思っています。

第24期生 文芸学科 東山 啓子  
6月8日親しき友の死にびっくりし、心  
痛むこの頃です。今の健康に感謝し誰れ  
かに喜んでもらえることが、ひとつでも  
できたらいいなあと思っています。

第24期生 スポレク学科 徳田 満夫  
土地改良区理事長として、困難な農村、  
農業、食料問題に取り組む中。余暇をレク  
ダンスで月2回。グラウンドゴルフ等で  
楽しい日々を送っています。

第24期生 スポレク学科 橋本 幸子  
レイ大で2年間習ったことを地域のため  
に、ボランティアでフォークダンスにディス  
コンと楽しく愉快地に踊っております。元  
気が一番と毎日家をあける日々です。

24期生 スポレク学科 東野まつ恵  
レクダンス、ボラ、GB等々で友達の交  
流も多くなり楽しかった日々も、病人を  
かかえ介護の大変さを痛感、と同時に今  
までの健康のありがたさに気づく。

第24期生 スポレク学科 細江 澄子  
最初はダウン気味だった方が4、5回目  
には「レクダンス楽しいわ」と言われた  
時、これからも人との和を大切に、少し  
ずつ進歩して行ければと願っています。

第24期生 スポレク学科 堀江ひし江  
ありがとう、感謝します、ツイてる。い  
つもいっている様で、言えていない言葉  
だと思っています。今、私はこの言葉を出来  
るだけ使うよう実践しています。

第25期生 園芸学科 岩崎 文雄  
今までやったことのないことに挑戦し有  
意義な人生を送れる努力をしています。  
よりよく老いるためには過去にこだわら  
ないで勇気を持って上を向いて歩こう。

第25期生 園芸学科 清水 良樹  
田根小学校では、子供見守り隊発足。凶  
悪犯罪を他所ごとと思わず、自分達の手  
で児童の登下校時、数人ずつ一組になり  
専用の腕章を着けて活動している。

## 全員登場「私の一言」

**第25期生 園芸学科 富永 八郎**  
 今春で53カ年に及ぶ教壇生活に終止符を打ちました。家のみんなに支えられ、良き師、良き友にも恵まれ、幾多の苦難を乗り越えられ、幸せでした。

**第25期生 園芸学科 西尾 勝美**  
 『正法眼蔵提唱録』1セット34冊を読み暮しています。仏教について記されているのですが、阿弥陀仏、極楽浄土という言葉がなく虜になっています。

**第25期生 園芸学科 西山弥市朗**  
 早朝のウォーキングと、簡単な体操を行っている。そのためか腰痛も治り、野良仕事にも意欲が沸き、家族も喜んでおり、充実した日々を送っています。

**第25期生 園芸学科 村岡 正廣**  
 私は最近、暮らしの中で自分に対し目標を持ち、これを着実に実行していくことを生き甲斐としています。只今は、ボール紙の甲冑づくりに熱中しています。

**第25期生 園芸学科 山岡 輝雄**  
 継続は力なり。いろいろな人から、いろいろな所で、いろいろな機会に、いろいろなことを勉強する。そのなかで簡単なことを一つでも二つでもやり続けたい。

**第25期生 陶芸学科 林 正矩**  
 野菜づくり、盆栽、書道、陶芸、囲碁等々に余念がない。もう少し時間が欲しいところ。

**第25期生 生活学科 古野 宏**  
 1. とにかく体の動く間は一動作でも二動作でも動くこと。2. もうだめだの気持ちは打ち消して、なんとかやってみようの前向きな気持で一日一日を過す事。

**第25期生 生活学科 川部 静世**  
 ボランティア活動に参加したり、レクダンスに参加させてもらったり、趣味にと、健康で生かされている事に感謝しつつ充実した日々を送らせてもらっています。

**第25期生 生活学科 篤田 康子**  
 右を見て左を見て車にお世話になっています。主人にだけ許可をもらい、学校に通って55才で運転免許証を取得。免許証をもらった時はわが人生で最高でした。

**第25期生 生活学科 杉本 晴子**  
 ゲートボールを始めて1年。孫に「今日も？」と声を掛けられ、「勉強といっしょ。むずかしいんや」と、ブツブツ言いながら、出かける毎日です。

**第25期生 生活学科 武友 美鈴**  
 昨年秋ごろから体調が悪く通院していましたが、今年の梅雨の始まる頃から少しずつ良くなって来ました。通院はしていますが旅行、運動に参加しています。

**第25期生 生活学科 田中 静子**  
 私達の学科は半年1回同期会をするのですが、今年は5月八幡堀、水郷巡り、沖島観光、休暇村で一泊して親交を深める事が出来、良き思い出となりました。



## 全員登場「私の一言」

**第25期生 文芸学科 北川 孫一**  
趣味でりんご、すもも等を作り、毎年かなり収穫できる。果物は、近隣や子ども、高齢者にあげている。喜んで食べてもらえば、作り甲斐もある。

**第25期生 文芸学科 西川 孝雄**  
50年以上無病。健康を過信・無理が重なって2月、クモ膜下出血で倒れ入院。4月無事退院。今後は命大切に、感謝の気持で有意義に日々を過したいと思う。

**第25期生 文芸学科 鈴木佐知子**  
認知症の母との生活ですが、レイ大在学中に学んだ、俳句と俳画を、25期生文芸の仲間と続けていられる事が、とても嬉しく感謝の気持でいっぱいです。

**第25期生 文芸学科 西尾 辰之**  
今年に入ってから雲母峰、狗留孫岳、霊仙西南稜、敦賀西方ヶ岳、金糞岳、三重獄等に登りましたが、いつまで登山が楽しめるかと思っております。

**第25期生 スポレク学科 檜迫 恒之**  
心の健康は大切、加齢に伴う体力の衰退を抑えることも大切。庭畑の手入れが日課で暇を見ては、仲間達と軽い運動と世間話で情報交換に努めている毎日。

**第25期生 スポレク学科 遠藤 庸子**  
スポレク卒業生でレクリエーションダンスを地域に立ち上げ、いい汗かいて明るい笑顔で！をモットーにして、月2回の練習日を楽しみにしています。

**第25期生 文芸学科 奥村紀世美**  
私はまだ66才！可能な限りいきいきと前進又前進、出会いは人を変えと言われる。友人をどんどんつくり、心豊かに思った時が動くときの今日この頃。

**第26期生 園芸学科 石原 廣紀**  
早くも1年が経ち在学中を思い浮べ、花・果樹・菜園・庭木講座の実践に挑戦。郷土理解講座の自然・歴史・文化の現地見学に努め、目下生きがいを模索中。

**第26期生 園芸学科 大久保 進**  
在学中やその後の多才な皆さんとの、人間的な触れ合いを通じて、人間観・人生観を学び、実践化の大切さを教えて頂き、日々努力しているところです。

**第26期生 園芸学科 林 陽一**  
酒、タバコをやめ、健康補助食品、塩分の少い食事、毎日の運動として腹筋、背筋、犬の散歩、人間ドックでの早めの発見、早めの治療を心掛けている。

**第26期生 園芸学科 藤居 通夫**  
私はコレステロールが高めのため、食事には気をつけ、出来るだけ歩くようにしております。足腰を鍛えて、元気に日々を過ごしたいと思っています。

**第26期生 園芸学科 藤田 治雄**  
月に1回、同期の仲間達と「淡海の巨木」の探訪で県内各地を巡っていますが、実物を前にして、その偉容さや自然の凄さに改めて感嘆しています。

## 全員登場「私の一言」

### 第26期生 園芸学科 溝口 厚雄

「おうみ未来塾」に入塾し1年が経過しました。地域プロデューサーを目指し頑張っています。将来「地域市民活動」「NPO」を目標として活躍したい。

### 第26期生 園芸学科 吉田 英治

私は尺八、よし笛、ディスコン、レクダンス、農作業、菊作り、炭焼等にチャレンジし、その仲間との活動、ふれあいに生きがいを感じ、毎日充実している。

### 第26期生 園芸学科 北居 和子

剪定鋏を持って福祉センターやすらぎハウスへ、17期から26期を交じえた草刈り、草むしりボランティア「みどりの会」へ今日も元気に行っています。

### 第26期生 生活学科 古池 文子

レイ大卒業と同時にルッチ大に入学、再び気持ちは20才に戻りI・Tにもはまり、学ぶ喜びと趣味の絵画活動等、日々多忙で有意義な余生を送っています。

### 第26期生 生活学科 土川 輝子

今まで年齢をあまり気にしなかった。が、しかし、この頃加齢がすごく気になりました。ストレスをためず、無理をしないよう心がけて生活しています。

### 第26期生 文芸学科 竹林 春雄

認知症予防に週45,000歩。豊かな感受性を保つために句作を。又「環境こだわり農業」により安全安心な農産物の提供と、美しい自然を後世に残したい。

### 第26期生 文芸学科 田辺 一義

呆けないように、市認知症予防プログラム旅行グループに入り、ウォーキングからエピソード記憶の鍛錬、旅行の立案・計画と話し合いながら頑張っております。

### 第26期生 文芸学科 坪井 幸

孫の子守の出来るのを喜び、脳活性化のために趣味の時間を大切に使い、地域のボランティアにも月に一度は必ず参加すると決めて日々有意義に過しております。

### 第26期生 生活学科 前田 明子

在学中に賜った心の糧を日々の生活の中で切磋琢磨し、微笑ましく回想して暮しています。健康保持の為に定期的に実施されるレクダンスを楽しんでいます。

### 第26期生 生活学科 米田 静江

無病息災とは申せませんが、お蔭様であちこちボランティア活動をさせて頂いております。今年は一豊博のお手伝いもさせて頂いて、毎日忙しくしております。

### 第26期生 スポレク学科 田中千恵子

暇と足・腰が動いている限り、趣味と娯楽に誘い誘われるところには積極的に参加しています。その度毎に何かは得られている。健康の秘訣であります。

### 第26期生 スポレク学科 田中 紀子

今年私たちは元気で金婚式を迎え、子供や孫からお祝いをして頂いた。健康で今日を迎えた喜びを実感しつつ、今後もボランティア活動に頑張っていきたい。

## 高島支部

**第26期生 スポレク学科 豊田 淑美**  
レイカディア大学で多くの方々に、ご縁をいただき、卒業後はレクダンス、ディスコン、よし笛など楽しんでいます。何よりの健康法と感謝の毎日です。

**第26期生 スポレク学科 藤田 恵子**  
フォークダンスとコーラスが、今の私の生きがい。自分がなし得ることで、社会に貢献したいと願う心を大切に、笑顔を見せながら、ステキに年を重ねたい。

**第26期生 スポレク学科 藤山富美栄**  
レクダンス、ディスコン、よし笛、ウォーキング、野菜作りなど、先輩や同期生の人達のご指導を受けながら、忙しくもまた楽しい日々を送っています。

**第26期生 スポレク学科 三田村みどり**  
地域でのレクダンや、グラウンドゴルフ連盟に入会、仲間と楽しくスポーツ活動に親しみ、身体の健康が、何よりも私の財産と思って多種目に取り組んでいます。



**第4期生 文芸学科 森 三郎**  
85歳、なんとか生きている。体調の乱れはなにくそと大声で叫ぶ。大声を出す事が全治に繋がる。声は大きい程良い。二度か三度叫ぶとよい。

**第9期生 生活学科 上原 ゆり**  
知らず知らずに年重ね、腰まがり杖なくては生活できない。趣味を生かし、手芸・合唱等皆様との話合いをし、楽しい老後をと心がけて暮らしています。

**第9期生 文芸学科 熊谷 正三**  
諺に10年経てば一昔という。卒業以来二昔を迎える。この二昔は短かったが大過なく、昨年卒寿を迎え感激の極み。今後とも健康に留意し頑張りたい。

**第9期生 文芸学科 中島 捨雄**  
老大を終え皆さんの趣味の広さに感服致します。行事等でお逢いする方も多くなり喜びと感謝の余生を送りたく、運営される皆さまに厚く感謝しています。

**第10期生 園芸学科 遠藤 滋**  
園芸科で学び、盆栽台が次第にのびる。“シャクナゲ”の小粒の種子を蒔き、育てて約20年、立派な花が、沢山咲いた。努力の成果を喜んでいる。

---

**全員登場「私の一言」**


---

**第10期生 文芸学科 饗庭 健治**

身体の健康を保つため、毎日歩く運動を続けている。そのためか、生きるだけが精一杯の、86歳の現在でも至極元気にすごしている。

**第11期生 園芸学科 大江 利雄**

急いで家に着いたのに、母は2回だけ大きく口を開いて命を閉じた。その場の老医師に人の体はどうすればと訪ねた。胃を大切にとの答。守って33年健在。

**第11期生 生活学科 杉浦 薫**

若葉の清々しさに老眼を癒してくれる毎日です。八十八路を過ぎて趣味の生きがいに、夢をもって頑張っています。皆さんのご健康をお祈りいたします。

**第12期生 生活学科 弘部 ふみ**

在学中の楽しかった思い出を糧に自分を励ましつつ、地域の方の誘いに出来るだけ参加する事を心掛け“ボランティア”コーラス等で元気で頑張っている。

**第13期生 陶芸学科 岡田 順治**

心身をコントロールして、浩然の気を養い、内面の充実に関心している。

**第13期生 文芸学科 中西 重三**

会員の皆様お元気ですか。平素は失礼しています。私も卒業後早や14年、毎年夏休みの日曜に地域の子供と習字、素麺流し、昔の遊びに頑張っています。

**第14期生 生活学科 松下 芳子**

ボランティア活動も晴耕雨読も、好きなクルーズの旅も、米寿間近い夫と婦唱夫随、夫唱婦随で楽しんでいる。『秋の日と波あるばかり航つづく』芳子

**第14期生 文芸学科 桑原 俊雄**

八十路を越えてより家内の健康が優れず、ずっと入院。息子の家族は芦屋で暮らしているの、小生は戸主として家事一切孤軍奮闘している。

**第14期生 スポレク学科 志連紀恵子**

「びんてまり」に魅せられ、昨年4月から毎月2回、愛知川へ習いに行っています。まりの図柄や配色、技法など徐々にかわってきて、毎日製作に夢中です。

**第14期生 文芸学科 清水 豊**

拾った風船に紙切れを発見。若狭の小2の女の子からと判り、家族ぐるみのお付き合いが始まる。彼女は早や高2で電話の対応もすっかり大人っぽくなった。

**第14期生 文芸学科 小林 鈴子**

私に短歌と言うものがあつたから苦難を乗り越えられたと思う。手厚く指導下さった亡き山村先生に深謝し、なお自然、生活を作歌してゆきたく思う。

**第14期生 スポレク学科 志連政五郎**

おかげ様で元気に暮らしています。1年の大半は老人クラブ活動や諸々の地域活動に飛び回っており、病気になるヒマ・ボケるヒマもない有様です。

---

**全員登場「私の一言」**
**第15期生 陶芸学科 万木 伸**

平成12年6月脳梗塞で突然倒れ、幸いにも一命をとりとめ、右半身不随、言語障害となり7年目の闘病生活に入っていますが、頑張って参る覚悟です。

**第15期生 生活学科 林 美栄**

毎週木曜に元気づくり「デイサービス」に参加、教えられた事を実行、友達との交流を大切に、楽しく生きがいを感じ、一日一日を大切にしている。

**第15期生 文芸学科 田中 寛**

八十路の坂を老骨に鞭打ちつつ気ままに趣味を楽しんで居ります。そして時々晩学の友に電話して、活を得て和むもまた老いの至福としています。

**第16期生 園芸学科 伊東 伝蔵**

平成5年レイカディアに改名の瀬田校舎へ。校名の語源説明、校歌練習、60歳～80歳の同期生、年齢差を感じない日々、今年1回の会合を楽しんでいる。

**第16期生 文芸学科 川元 繁雄**

年を取るに従って体力的に、やや衰えを感じているが、身体に気を付けながらボランティア活動や趣味の勉強に益々意欲を燃やし頑張っている。

**第16期生 文芸学科 上野エミ子**

物が豊になり文化が発展しても、思いやる優しさを忘れず、温い心を失わないように、生きさせて頂くことに感謝し、日々健康に気をつけてくらししています。

**第16期生 文芸学科 岸上 道雄**

傘寿を過ぎた身には①なるべくバランスの良い食事をとる②毎朝の体操と週3回のウォーキングを実行する③読書に親しむ等を心掛けている。

**第16期生 文芸学科 前田 愛子**

激動する社会情勢の中、八十路を越えましたが、これからも安らかな日々を送りたいと思います。それにはまず健康第一と思っています。

**第17期生 文芸学科 白井つ由子**

この処体調を崩し、初めて健康の有難さを感じます。気分の良い日は、筆を取ったり、太陽の下で俳句や詩吟を口ずさみながら散歩する平々凡々な日課です。

**第18期生 園芸学科 水谷 良成**

第二の人生最高の思い出は、希望に満ちた友とレイ大で学んだ2年間である。必修講座と園芸学科で得た知識と体験を活かし生涯青春を目標にしたい。

**第18期生 文芸学科 萬木 敏子**

これからの私の人生は、時間の余裕を持ち、友を多く持つ事が大切と思う。心の持ち様でどんな人とでも楽しく会話できる事を最高の目標にしたい。

**第19期生 園芸学科 水谷 賢一**

趣味に生きようと、念願のレイ大に入学。理想の先生に巡り合い、庭木の剪定、盆栽の手入れ等巾広く習い、自宅で楽しみながら健康で明るく努力したい。

## 全員登場「私の一言」

### 第19期生 園芸学科 北村 政雄

もうすぐ喜寿、現役を退いて十有余年、以後継続して心根を傾注して精進して来た事があつただろうか？今からでも与えられる時間を大切に処したい。

### 第19期生 文芸学科 八田キヨミ

育てて頂いた地域へ少しでも恩返しが出来たらとボランティア活動に取り組んでいます。観光、育児、介護など、歌やお話を交え楽しみつつ学んでいます。

### 第20期生 園芸学科 安原 修一

スポーツジムへ通うようになって5年。体力維持と規則正しい生活に、日々努めている毎日です。

### 第20期生 生活学科 山形ひさ江

不断何げなく時流の波に押され気味の日々を改めて、創年期を楽しく意識して送ろうと創年塾に出会い、ボランティアや郷土の史跡巡りを楽しむ日々です。

### 第20期生 生活学科 川島 一枝

6月30日に自動車の高齢者講習を受講しました。適性検査の判定は前回と殆ど変わらず「普通」でした。今後も安全運転に心がけ楽しい日々を送ります。

### 第20期生 生活学科 梅川あき子

四季折々の花や新鮮な野菜作りを健康の源として、可愛い曾孫の笑顔とパワーをもらって、心癒され乍ら、趣味の詩吟を生甲斐に頑張っています。

### 第20期生 文芸学科 大江 ち江

81歳を過ぎた今も病気らしい病気をしたことがないこの仕合わせ、こんな体を与えられた事に唯々感謝あるのみ。そして私の生甲斐は短歌のある生活です。

### 第20期生 文芸学科 志村 武

業界紙のリストから欲しい本をマークする。よく吟味するので迷わない。まさに自己流といえよう。新刊書名は、「仕事は、かけ算」という。

### 第20期生 文芸学科 進士 良治

今、地区老人クラブ太田豊齢会会長、高島市老ク新旭支部創造推進員として頑張っている。レイ大卒業生はぜひ老人クラブに入会してほしいと思っている。

### 第20期生 文芸学科 池田 邦治

高島市老ク連事務局、レイ大同窓会事務局、レイ大同窓会高島支部長、高島市文化協会高島支部長、スポ少野球コーチと沢山の仕事で多忙な毎日です。

### 第20期生 スポレク学科 増田 道夫

スクールガードの重責を担って、地域の児童とふれあいが深まる中、児童からもらう「笑顔・元気・親しみ」は明日も楽しく頑張ろうと勇気が湧いてくる。

### 第21期生 園芸学科 大村 進

学校関係の資料約2万点で、県下唯一の西近江学校歴史博物館を開設し、明治時代の県内旧村別に教育関係資料を整理している。これが私の生甲斐である。

---

**全員登場「私の一言」**
**第21期生 園芸学科 大村 敦子**

獣害対策実施で、40戸の集落も田畑も全て、電流付き金網柵の中に入ってしまった。ついに、野生獣に人間の生活権まで脅かされ、柵の中での生活です。

**第21期生 園芸学科 増尾 和博**

今日一日生かされていることに感謝し、健康保持のため、野菜作り、庭木の剪定に汗を流しています。地域の人達とグラウンドゴルフを楽しんでいます。

**第21期生 生活学科 土井 修**

我が家の菜園の茄子の花も実をつけました。茄子の花は一つも無駄がないと言います。何個収穫出来るやら、夏野菜で冷たいお酒をキューと一杯、後で効く。

**第21期生 文芸学科 熊地三治郎**

高齢となった今の自分、毎日の日暮しの中で何に幸せを感じるか、喜怒哀楽の渦まく時間帯の内のただ今の一瞬が無事であれば、これが最高の幸せと思います。

**第21期生 文芸学科 古谷美代子**

一つの災難を越えられた今、私は社会の人々や家族に支えられた事に感謝して元気を取り戻しました。そして趣味の世界に広がる幸せを噛みしめています。

**第22期生 園芸学科 林 喜弘**

卒業後早や5年。習得した技能を生かして庭木剪定等に励んでいる。この頃は大部分樹形も整ってきた。残念な事は、高い木に登れなくなって来た事である。

**第23期生 陶芸学科 江良 幸子**

懐かしいレイ大は気分は還暦の青春でした。心の潤いとなり、現在は好きな陶芸や織物、染色と楽しみ、ヘルパーの仕事をし、健康である事に感謝している。

**第23期生 生活学科 竹下 彰子**

私は、ボランティア活動で自分の元気に感謝し、趣味に打ち込んで充実感を味わい、これらが何よりの薬となり、健康でいきいき人生第三期の日々です。

**第23期生 生活学科 衛藤 道子**

高島の真長浦コーラスクラブで、湖西合唱祭に参加。73歳にして初出演。黒いロングスカートに淡い藤色の衣装を身にまとい、シンデレラ姫になりました。

**第23期生 文芸学科 松本 敬三**

この3月で、老人クラブ連合会の仕事も無事終え、内心ほっとしている。その間、大勢の会員の皆さんと触れ合い、多くの勉強をさせて頂き感謝している。

**第23期生 文芸学科 松本 直子**

ボランティア活動に週3回、素敵な友と一緒に楽しく参加しています。また、週1回ですが「太極拳クラブ」に。若い人達に交って至福の時を過ごしています。

**第24期生 園芸学科 磯部 健三**

定年退職後は、晴耕雨読の悠々自適な余生をと理想像を描き乍ら未達成。癌の告知を受け、胃癌1回、肺癌2回の大手術をうけ、療養専念中の昨今です。

## 全員登場「私の一言」

### 第24期生 生活学科 白藤喜代治

孫が小学校に入学、ようやく球が投げられる様になり、グローブを買ってやったがすぐ夏休み。毎日2人の孫の相手。嬉しいやら苦戦苦闘の毎日である。

### 第24期生 文芸学科 富田 豊

結婚した年に印刷技能県グランプリに輝き、米原校の「修学紀要」の監修の責にあたる。活字畑で50年、電子機器が日本語の健全な発展に寄与することを願っている。

### 第25期生 園芸学科 青谷 修

今年4月に万木萬寿会に入会。地域の行事や施設の清掃に参加する傍ら、スポーツにも極力出席して、住民多数の方との親善、交流に努めている。

### 第25期生 生活学科 久保井五男

現在2日に一度、5kmのウォーキングを行なっている。年々足腰が衰えるなか、今の健康を少しでも持続できるよう。適度な運動として続けていきたい。

### 第25期生 陶芸学科 中村 公一

レイ大で学んだ陶芸の知識を基に、絶えて久しい高島(町)の焼物「音羽焼」の再興が出来ないかと、大きな夢と希望をもって、陶芸をたのしんでいる。

### 第25期生 園芸学科 戸島 忠雄

現在、地区区長として地域に貢献すべく公私多忙な毎日過ごしている。還暦を過ぎ自身の健康維持の為、朝夕2回各60分の、犬との散歩を日課としている。

### 第25期生 文芸学科 黒川 信子

入学式の日の緊張と喜び、書道に俳句、まさに70の手習いでした。写経する事も覚え、かけがえのない友を得る事もでき、人生最高の思い出となりました。

### 第25期生 文芸学科 藤原 孝義

最近、絵の好きなもの同志で、水彩画クラブを創めた。みんなで楽しみながら、特に近江の四季の風景など、感動を絵で表現出来るようにと研鑽中です。

### 第26期生 園芸学科 濱頭 國男

レイ大在学中クラス全員参加して、学習発表会の課題に一生懸命取り組んだ姿は、在職の頃の仕事とは違い、無心に取り組めた事が、最高の思い出です。

### 第26期生 園芸学科 小川 三郎

減量しなさい！言われ続けて30数年。「歩いて歩いて又歩いて。噛んで噛んで又噛んで」遠かった！辛かった！ゴールがやっと見えた。ただ今減量奮闘中！





私の一言

短歌・俳句編

大津支部 第25期生 陶芸学科 中島 康子  
これも古い納屋に取りおき紙袋やたら甲事の地味ばかりあり

守山・野洲支部 第14期生 文芸学科 田中 善輝

(徳兵衛ビルマの生き残り)  
自分史に兵の日綴る夜の夢雨季のビルマに飢えてさまよう  
兵に果つ骨なき兄の墓洗う

甲賀支部 第13期生 文芸学科 中村 利行

鮎はねて野洲の流れの活気付く  
坪庭に蛭住まわせ老住まい  
縁者寄り夕飯賑う磯料理

近江八幡支部 第25期生 スポレク学科 望月 徹

我が子をば先に亡くして泣く母も夜が明ければ元氣な子  
妹の最後をみとつて早忌明け吾のその日を思いうかべる

湖東支部 第11期生 文芸学科 池田 浅子

香ぐわしくみかんの花咲く狭庭辺に四恩を謝して生かされる日々  
大自然豊かな恵み背に受けていそしむ作業の手許はづめり

湖東支部 第15期生 文芸学科 高木 徳本

傘寿まで生かせてもろてこの上に何を欲ばる足許を見よ  
「先生」と呼ばれることは嫌いです器にあらざ止めて下され

湖東支部 第20期生 文芸学科 佐々木千恵子

夫逝きて五年の月日早かりし子を助けつつ寺を守らむ

湖北支部 第17期生 文芸学科 大橋 裕美

(佳日)  
妊りに言葉やさしくなりし娘に溢る、ばかり菖蒲湯を張る  
秋の陽はささやくごとし母となる娘の編む毛糸眩しくて白

湖北支部 第18期生 文芸学科 梅本 祐正

(日本百名山行記)  
子と登る木曾の御嶽巖然と登山の人のあえぎ声聞く  
古への僧の遺徳をしのびつつ百番目の山に登りつきたり  
(笠ヶ岳)

湖北支部 第18期生 スポレク学科 草川 澄子

シルバー展百歳近いふたり連れ揃って入選大きな拍手  
廃材で作られし鶴ひな鳥の親を見上ぐる姿愛らし  
梅雨晴れに見学者多しシルバー展会場係の役目終えたり

湖北支部 第20期生 文芸学科 溝口 清栄

書や短歌に生きがい感じ精を出す老いに鞭打ち老後楽しく  
七月はわが誕生日七十九今生かされて生きる喜び

湖北支部 第25期生 スポレク学科 西尾 美末

月二回フォークダンスに汗流し共に励みてよろこび分かつ  
ボランティア今日当番と訪ね入るホームの老ら表情とぼし

湖北支部 第26期生 文芸学科 村松 武温

杜の池満つ月の影揺らしをり来し方映し笑い哭くかに  
古希手前なお母在す元旦に屠蘇祝ひつも介護する吾

高島支部 第17期生 文芸学科 萬木 敏和

爽やかに癌と向きあう日はありぬ

# 平成18年度 本 部 役 員

《滋賀県レイカディア大学同窓会》

役 職	氏 名	電話番号	備 考	
会 長	奥 村 常治郎		草津・栗東支部顧問	
副 会 長	岩 井 典 弘		総務部長兼務/守山・野洲支部顧問	
	戸之洞 貞 夫		会計兼務	
事務局長	池 田 邦 治			
常任理事	岡 崎 一 郎		研修副部長/大津支部長	
	三 上 善 弘		研修部長/草津・栗東支部長	
	小 林 仁 司		総務・会計補佐/守山・野洲支部長	
	松 本 秀 一		広報副部長/甲賀支部長	
	木 村 茂 治		広報副部長/近江八幡支部長	
	齋 藤 吉太郎		広報部長/中部支部長	
	野 上 雄 三		研修部/湖東支部長	
	戸之洞 貞 夫		湖北支部長	
	池 田 邦 治		高島支部長	
	理 事	小 田 悟 男		広報部/大津副支部長
		齋 藤 治 子		総務部/大津副支部長
西 田 太治郎			総務副部長/草津・栗東副支部長	
宇 野 愛 子			広報部/草津・栗東副支部長	
鳥 居 義 樹			研修部/守山・野洲副支部長	
黒 田 玲 子			広報部/守山・野洲副支部長	
小 林 和 雄			総務部/甲賀副支部長	
前 出 慶 子			研修部/甲賀副支部長	
岩 崎 一 雄			研修部/近江八幡副支部長	
馬 場 利			総務部/近江八幡副支部長	
大久保 忠 彦			総務部/中部副支部長	
柚 木 幸 雄			研修部/中部副支部長	
若 松 實			総務部/湖東副支部長	
金 子 良 一			広報部/湖東副支部長	
齋 田 美悠紀			広報部/湖北副支部長	
福 本 扶左男			総務部/湖北副支部長	
磯 部 健 三			総務部/高島副支部長	
古 谷 美代子			広報部/高島副支部長	
監 事	城 宏 衛		甲賀支部	
	清 水 敏 夫		甲賀支部	
顧 問	門 馬 三 郎		大津支部	

## 編集後記

滋賀県レイカディア大学同窓会創立25周年を期して、本年度発行の『會報』第23号は、「25周年記念誌」として編纂いたしました。

切り詰めた予算内での発行であり、多彩な企画、事新たな誌面づくりにはいたりませんが、会員の皆さんが相互にご健在ぶりを確認しあう場の提供を主に考え、20周年記念誌を受け継いで今回も、全員登場『私の一言』を中心に編集した次第です。思いのほか多数の皆さんのご協力をいただき、1,349名（約76%）の方々の近況、所感をお伝えすることができました。お一人70字という限られた字数の中で、まさに万感の思いを込めてご寄稿いただいた一篇々々に、レイカディア大学卒業生ならではの輝きを垣間見ることができました。ご協力の皆さんに厚くお礼申し上げます。

また、ご多用の中、レイカディア大学、山田学長のご祝辞を頂戴し、我々同窓会員への期待と激励の珠稿をもって記念誌を飾らせていただきました。誠にありがとうございました。

功労者表彰受賞者、および長寿慶祝の皆さんにも例年どおりご寄稿願ひ、それぞれの文に先輩方のご努力と、なお盛んな気概が満ちていることに感動しました。

今回編集の任にあたりました広報部員一同、校正の赤鉛筆を手にしながら、会員諸氏の薫陶に触れて多くを学ばせていただきました。配慮至らぬ点もあろうかと存じますが、ご高覧・ご批評のほど、よろしく願いいたします。

---

---

### 『會報』第23号(25周年記念誌)編集委員

**広報部長** 齋藤吉太郎 (中部支部)

**広報副部長** 松本 秀一 (甲賀支部)

// 木村 茂治 (近江八幡支部)

**広報部員** 小田 悟男 (大津支部)

// 宇野 愛子 (草津・栗東支部)

// 黒田 玲子 (守山・野洲支部)

// 金子 良一 (湖東支部)

// 斎田美悠紀 (湖北支部)

// 古谷美代子 (高島支部)

---

---

滋賀県レイカディア大学同窓会  
『會報』 23号  
創立25周年記念誌

発行：平成18年12月15日

編集：滋賀県レイカディア大学同窓会  
同窓会事務局

〒520-0072

草津市笠山七丁目8-138

(滋賀県レイカディア大学本部)

印刷：大津紙業写真印刷株式会社

